

令和元年度
教育に関する事務の管理及び執行の状況の
点検及び評価に関する報告書



令和2年9月
加須市教育委員会

目 次

1	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	点検・評価の基本方針	
	(1) 目的・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	(2) 対象事業・・・・・・・・	1
	(3) 対象期間・・・・・・・・	2
	(4) 実施方法・・・・・・・・	2
3	令和元年度教育委員会関連事業一覧・・・・・・・・	3
4	基本目標及び各事業の点検・評価	
	(1) 基本目標の達成度評価・・・・・・・・	1 1
	(2) 基本目標の取組状況・・・・・・・・	1 3
	(3) 各事業の達成度評価・・・・・・・・	1 5
5	平成30年度評価を踏まえた取組状況・・・・・・・・	7 2
6	学識経験者の意見	
	(1) 評価に関する全体的な意見・・・・・・・・	9 0
	(2) 各事業についての意見・感想・・・・・・・・	9 0
7	おわりに・・・・・・・・	9 7

1 はじめに

加須市教育委員会では、加須市総合振興計画におけるまちづくりの6本の柱のうち、主に「健やかで豊かな心を育むまちづくり」「健康で安心して住み続けるまちづくり」の実現を図るため、平成27年12月に制定した「加須市人づくり宣言～教育大綱～」に基づき、平成28年度に加須市人づくりプランを策定し、各事業を推進しています。

事業の推進にあたっては、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、毎年度、教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表しております。

※この点検及び評価は、事業ごとに作成した事業管理シートを基本とした、PDCAサイクル（計画・実行・評価・見直しのサイクル）による本市独自の行政評価システム「加須やぐるまマネジメントシステム」により実施します。

【地方教育行政の組織及び運営に関する法律】

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。))を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検及び評価の基本方針

(1) 目的

加須市教育委員会が住民への説明責任を果たし、効果的な教育行政を推進するため、自己点検評価を行います。

(2) 対象事業

加須市人づくりプランに位置付けられている教育委員会に関連する全ての事業（99事業）を対象とします。

子育て支援課	1事業	生涯学習課	21事業	図書館課	8事業
保育幼稚園課	4事業	文化・学習センター	3事業	学校教育課	31事業
教育総務課	11事業	スポーツ振興課	18事業	学校給食課	2事業
				合計	99事業

(3) 対象期間

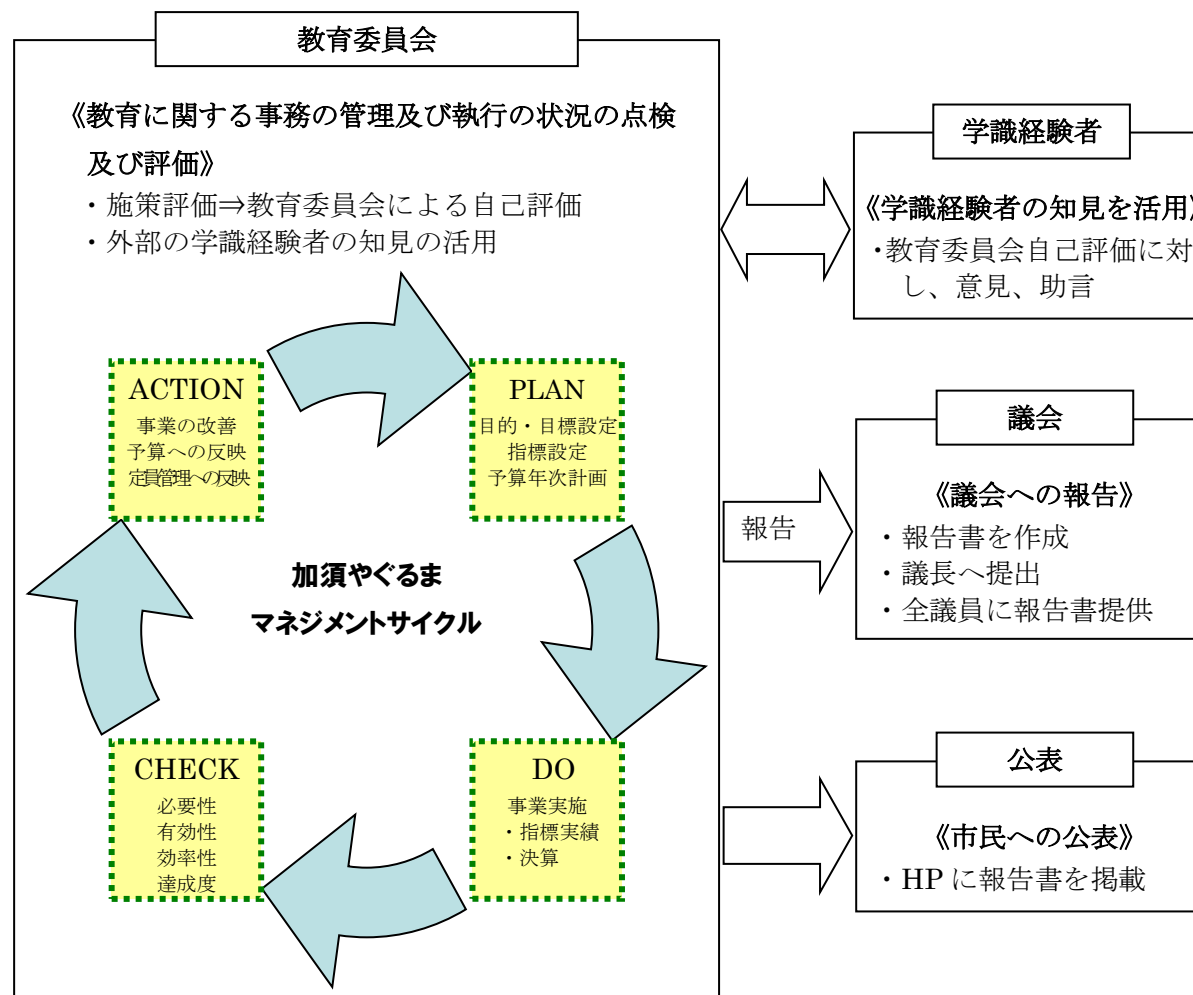
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(4) 実施方法

加須市総合振興計画後期基本計画の事業管理シートを活用し、各事業の実績に基づき、達成度について自己評価を行うとともに、その評価を踏まえ、方向性を検討しました。

また、平成30年度の点検・評価に対し、学識経験者からの意見・助言をいただいた事業の取組状況を検証し、これらを取りまとめました。

なお、令和元年度の点検・評価に当たりましても、外部の学識経験者から意見や助言をいただき、今後の事業推進に活用してまいります。



3 令和元年度教育委員会関連事業一覧

基本 目標	施策	人づくり プラン コード	総合振 興計画 コード	事業名称	再掲 区分	担当課
01 確かな学力と学ぶ力を育成します						
01 一人一人を伸ばす教育の推進						
		0101-01	1211-06	少人数学級推進事業	なし	学校教育部学校教育課
		0101-02	1211-11	学力アップ事業	なし	学校教育部学校教育課
		0101-03	1112-07	小学校就学援助事業	なし	学校教育部学校教育課
		0101-04	1112-08	中学校就学援助事業	なし	学校教育部学校教育課
		0101-05	1112-11	河野博士育英事業	なし	学校教育部学校教育課
		0101-06	1112-15	避難者支援就学援助事業	なし	学校教育部学校教育課
		0101-07	1212-01	小学校管理運営事業	主	生涯学習部教育総務課
		0101-08	1212-02	中学校管理運営事業	主	生涯学習部教育総務課
		0101-09	1212-03	小学校教材用備品整備事業	なし	生涯学習部教育総務課
		0101-10	1212-04	中学校教材用備品整備事業	なし	生涯学習部教育総務課
		0101-11	1212-10	生徒派遣援助事業	なし	生涯学習部教育総務課
		0101-12	1212-11	学校教育管理事業	なし	学校教育部学校教育課
		0101-14	1211-04	小学校英語教育推進事業	再掲	学校教育部学校教育課
		0101-15	1211-05	中学校英語教育推進事業	再掲	学校教育部学校教育課
		0101-16	1211-12	保・幼・小中一貫教育事業	再掲	学校教育部学校教育課
		0101-17	1211-18	学校ICT教育活用事業	再掲	学校教育部学校教育課
		0101-18	1211-19	サイエンススクール事業	再掲	学校教育部学校教育課

基本 目標	施策	人づくり プラン コード	総合振 興計画 コード	事業名称	再掲 区分	担当課
		0101-19	6211-07	集会所管理運営事業	再掲	生涯学習部生涯学習課
	02 幼児教育の推進					
		0102-02	1121-14	幼稚園預かり保育事業	なし	こども局保育幼稚園課
		0102-03	1131-01	公立幼稚園管理運営事業	なし	こども局保育幼稚園課
		0102-04	1133-80	民間幼稚園就園奨励事業	なし	こども局保育幼稚園課
		0102-05	1211-12	保・幼・小中一貫教育事業	再掲	学校教育部学校教育課
	03 保・幼・小・中の一貫した教育の推進					
		0103-01	1211-12	保・幼・小中一貫教育事業	主	学校教育部学校教育課
	04 特別支援教育の推進					
		0104-01	1211-08	特別支援教育推進事業	なし	学校教育部学校教育課
		0104-02	1112-09	小学校特別支援教育就学奨励事業	なし	学校教育部学校教育課
		0104-03	1112-10	中学校特別支援教育就学奨励事業	なし	学校教育部学校教育課
		0104-04	1212-01	小学校管理運営事業	再掲	生涯学習部教育総務課
		0104-05	1212-02	中学校管理運営事業	再掲	生涯学習部教育総務課
	05 教職員の資質能力の向上					
		0105-01	1211-07	学校訪問指導事業	主	学校教育部学校教育課
		0105-02	1211-09	学習指導改善研究事業	主	学校教育部学校教育課
		0105-03	1211-16	教師用教科書・指導書措置事業	なし	学校教育部学校教育課
		0105-04	1211-17	社会科副読本資料作成事業	なし	学校教育部学校教育課
		0105-05	1213-03	教育センター運営事業	再掲	学校教育部学校教育課

基本 目標	施策	人づくり プラン コード	総合振 興計画 コード	事業名称	再掲 区分	担当課
06 社会の変化に対応する教育の推進						
		0106-01	1211-18	学校ICT教育活用事業	主	学校教育部学校教育課
		0106-02	1211-19	サイエンススクール事業	主	学校教育部学校教育課
		0106-06	3131-02	防災教育推進事業	主	学校教育部学校教育課
		0106-12	4111-02	学校グリーンカーテン事業	なし	学校教育部学校教育課
		0106-17	1312-02	加須未来館管理運営事業	再掲	生涯学習部文化・学習センター
07 グローバル化に対応する教育の推進						
		0107-01	1211-04	小学校英語教育推進事業	主	学校教育部学校教育課
		0107-02	1211-05	中学校英語教育推進事業	主	学校教育部学校教育課
		0107-04	1322-01	騎西・北川辺郷土資料館管理運営事業	再掲	生涯学習部生涯学習課
		0107-05	1322-02	加須インターネット博物館管理運営事業	再掲	生涯学習部生涯学習課
		0107-06	1322-03	伝統文化継承支援事業	再掲	生涯学習部生涯学習課
		0107-07	1323-01	偉人顕彰事業	再掲	生涯学習部生涯学習課
08 キャリア教育・職業教育の推進						
		0108-01	1221-02	中学生夢創造チャレンジ事業	主	学校教育部学校教育課
		0108-02	1211-14	市職員マンパワー活用事業	なし	学校教育部学校教育課
09 安全で快適な教育環境の整備・充実						
		0109-01	1212-05	小学校施設整備事業	なし	生涯学習部教育総務課
		0109-02	1212-06	中学校施設整備事業	なし	生涯学習部教育総務課
		0109-03	1132-01	公立幼稚園施設整備事業	なし	こども局保育幼稚園課
		0109-04	1212-80	幼稚園及び小中学校空調設備整備事業		生涯学習部教育総務課

基本 目標	施策	人づくり プラン コード	総合振 興計画 コード	事業名称	再掲 区分	担当課
02 地域に信頼され、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進します						
01 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進						
		0201-01	1212-07	小学校健康推進事業	なし	学校教育部学校教育課
		0201-02	1212-08	中学校健康推進事業	なし	学校教育部学校教育課
		0201-04	1211-12	保・幼・小中一貫教育事業	再掲	学校教育部学校教育課
		0201-05	1213-01	いじめ・不登校対策事業	再掲	学校教育部学校教育課
		0201-06	1221-06	あいさつふれあい推進事業	再掲	学校教育部学校教育課
02 いじめ・不登校の根絶						
		0202-01	1213-01	いじめ・不登校対策事業	主	学校教育部学校教育課
		0202-02	1213-03	教育センター運営事業	主	学校教育部学校教育課
		0202-03	1211-12	保・幼・小中一貫教育事業	再掲	学校教育部学校教育課
03 食育の推進						
		0203-01	1214-01	給食センター管理運営事業	なし	学校教育部学校給食課
		0203-02	1214-03	給食費収納対策事業	なし	学校教育部学校給食課
04 子育て支援の充実						
05 学校・家庭・地域が一体となった教育の推進						
		0205-01	1221-01	学校いきいきステーション事業	なし	学校教育部学校教育課
		0205-02	1221-05	地域密着型教育広報事業	なし	学校教育部学校教育課
		0205-03	1221-06	あいさつふれあい推進事業	主	学校教育部学校教育課
		0205-05	1222-01	家庭の学びと地域の絆推進事業	なし	生涯学習部生涯学習課
		0205-06	1222-02	かぞ子ども大学事業	なし	こども局子育て支援課

基本 目標	施策	人づくり プラン コード	総合振 興計画 コード	事業名称	再掲 区分	担当課
		0205-07	3122-03	通学路安全対策事業	なし	学校教育部学校教育課
		0205-08	1221-02	中学生夢創造チャレンジ事業	再掲	学校教育部学校教育課
		0205-12	3131-02	防災教育推進事業	再掲	学校教育部学校教育課
	06 青少年の健全育成の推進					
		0206-01	1223-01	成人式開催事業	なし	生涯学習部生涯学習課
		0206-02	1223-02	青少年健全育成事業	なし	生涯学習部生涯学習課
03 人権を尊重した教育を推進します						
	01 学校等における人権教育の推進					
		0301-01	6211-07	集会所管理運営事業	主	生涯学習部生涯学習課
		0301-02	6212-01	人権教育推進事業	再掲	生涯学習部生涯学習課
		0301-03	1211-07	学校訪問指導事業	再掲	学校教育部学校教育課
		0301-04	1211-09	学習指導改善研究事業	再掲	学校教育部学校教育課
	02 家庭、地域社会における人権教育の推進					
		0302-03	6212-01	人権教育推進事業	主	生涯学習部生涯学習課
		0302-05	6211-07	集会所管理運営事業	再掲	生涯学習部生涯学習課
04 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります						
	01 生涯学習活動の促進					
		0401-01	1311-01	生涯学習推進計画策定事業		生涯学習部生涯学習課
		0401-02	1311-02	生涯学習推進計画進行管理事業		生涯学習部生涯学習課
		0401-03	1311-03	生涯学習管理事業	なし	生涯学習部生涯学習課
		0401-04	1311-04	生涯学習きっかけづくり支援事業	なし	生涯学習部生涯学習課

基本 目標	施策	人づくり プラン コード	総合振 興計画 コード	事業名称	再掲 区分	担当課
		0401-05	1311-05	市民学習カレッジ事業	なし	生涯学習部生涯学習課
		0401-06	1311-06	シニアいきいき大学事業	なし	生涯学習部生涯学習課
		0401-07	1312-01	文化・学習センター管理運営事業	なし	生涯学習部文化・学習センター
		0401-08	1312-02	加須未来館管理運営事業	なし	生涯学習部文化・学習センター
		0401-09	1312-03	公民館施設整備事業	なし	生涯学習部生涯学習課
		0401-10	1312-04	公民館管理運営事業	なし	生涯学習部生涯学習課
		0401-11	1312-07	余裕教室等活用事業	なし	生涯学習部生涯学習課
	02 芸術文化の振興と郷土愛の醸成					
		0402-01	1321-01	文化・学習センター芸術文化振興事業	なし	生涯学習部文化・学習センター
		0402-02	1321-02	地域文化振興事業	なし	生涯学習部生涯学習課
		0402-03	1321-03	まちかど美術館推進事業	なし	生涯学習部生涯学習課
		0402-04	1321-04	地区文化祭振興事業	なし	生涯学習部生涯学習課
		0402-05	1323-01	偉人顕彰事業	主	生涯学習部生涯学習課
		0402-06	1322-03	伝統文化継承支援事業	再掲	生涯学習部生涯学習課
	03 文化財の保存・活用					
		0403-01	1322-01	騎西・北川辺郷土資料館管理運営事業	主	生涯学習部生涯学習課
		0403-02	1322-02	加須インターネット博物館管理運営事業	主	生涯学習部生涯学習課
		0403-03	1322-03	伝統文化継承支援事業	主	生涯学習部生涯学習課
		0403-04	1322-04	文化財の保存と活用による地域活性化事業	なし	生涯学習部生涯学習課
	04 図書館サービスの充実					
		0404-01	1313-01	図書館資料整備事業	なし	生涯学習部図書館課

基本 目標	施策	人づくり プラン コード	総合振 興計画 コード	事業名称	再掲 区分	担当課
		0404-02	1313-02	図書館管理運営事業	なし	生涯学習部図書館課
		0404-03	1313-03	図書館まつり開催事業	なし	生涯学習部図書館課
		0404-04	1313-04	視聴覚ライブラリー事業	なし	生涯学習部図書館課
		0404-05	1314-02	子ども読書活動推進計画進行管理事業	なし	生涯学習部図書館課
		0404-06	1314-03	絵本との親子ふれあい事業	なし	生涯学習部図書館課
		0404-07	1314-04	ブックトーク・おはなし会開催事業	なし	生涯学習部図書館課
05 スポーツ・レクリエーションの振興を図ります						
	01 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の推進					
		0501-01	2231-01	スポーツ推進計画策定事業		生涯学習部スポーツ振興課
		0501-02	2231-02	スポーツ推進計画進行管理事業	なし	生涯学習部スポーツ振興課
		0501-03	2231-03	スポーツ教室等開催事業	なし	生涯学習部スポーツ振興課
		0501-04	2231-04	スポーツ普及推進事業	なし	生涯学習部スポーツ振興課
		0501-05	2231-05	グラウンドゴルフ推進事業	なし	生涯学習部スポーツ振興課
		0501-06	2231-06	市民体育祭支援事業	なし	生涯学習部スポーツ振興課
		0501-07	2231-07	健康づくりウォーキング事業	なし	生涯学習部スポーツ振興課
		0501-08	2232-01	クライミング普及事業	主	生涯学習部スポーツ振興課
		0501-09	2232-02	こいのぼりマラソン大会開催事業	主	生涯学習部スポーツ振興課
		0501-10	2232-03	加須ふじの里駅伝大会支援事業	主	生涯学習部スポーツ振興課
		0501-11	2233-01	総合型地域スポーツクラブ育成事業	なし	生涯学習部スポーツ振興課
		0501-12	2232-04	全国大会等支援事業	再掲	生涯学習部スポーツ振興課
		0501-13	2232-06	女子硬式野球振興事業	再掲	生涯学習部スポーツ振興課

基本 目標	施策	人づくり プラン コード	総合振 興計画 コード	事業名称	再掲 区分	担当課
	02 スポーツ・レクリエーションに親しむことができる環境づくり					
		0502-01	2234-01	スポーツ施設整備事業	なし	生涯学習部スポーツ振興課
		0502-02	2234-02	スポーツ施設管理運営事業	なし	生涯学習部スポーツ振興課
		0502-03	2234-03	学校体育施設開放管理運営事業	なし	生涯学習部スポーツ振興課
		0502-04	2234-04	スポーツ施設安全点検事業	なし	生涯学習部スポーツ振興課
	03 スポーツを活用した地域活性化の推進					
		0503-01	2232-04	全国大会等支援事業	主	生涯学習部スポーツ振興課
		0503-02	2232-06	女子硬式野球振興事業	主	生涯学習部スポーツ振興課
		0503-03	2232-07	オリンピック・パラリンピック関連事業		生涯学習部スポーツ振興課
		0503-04	2232-01	クライミング普及事業	再掲	生涯学習部スポーツ振興課
		0503-05	2232-02	こいのぼりマラソン大会開催事業	再掲	生涯学習部スポーツ振興課
		0503-06	2232-03	加須ふじの里駅伝大会支援事業	再掲	生涯学習部スポーツ振興課

4 基本目標及び各事業の点検・評価

(1) 基本目標の達成度評価

総合振興計画における評価基準を準用し、基本目標に位置付けられた全99事業の達成度をもとに各目標の達成度評価を行いました。

その結果、基本目標3は「目標どおり達成できた」、その他の4つの目標は「概ね達成できた」であり、目標年度である令和2年度に向け、順調に成果ができています。しかしながら、各事業レベルでは、「やや遅れている」が7事業（7.1%）、「大幅に遅れている」が3事業（3.0%）なっています。これらの中には、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、事業の縮小や延期等により目標が達成できなかったものもありますが、そうした状況も踏まえた上で、課題の分析や更なる取組が必要です。

【達成度評価の状況】

目標	達成度評価	区分	目標を達成	概ね達成	やや遅れている	大幅に遅れている	未着手	合計
基本目標 1 確かな学力と学ぶ力を育成 します	概ね達成できた	事業数	13	19	2	1	0	35
		割合	37.1%	54.3%	5.7%	2.9%	0.0%	-
基本目標 2 地域に信頼され、豊かな心 と健やかな体を育む取組を推進します	概ね達成できた	事業数	4	9	1	0	0	14
		割合	28.6%	64.3%	7.1%	0.0%	0.0%	-
基本目標 3 人権を尊重した教育を推進 します	目標どおり達成 できた	事業数	1	1	0	0	0	2
		割合	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-
基本目標 4 生涯にわたる学びの支援や 芸術・文化の振興を図ります	概ね達成できた	事業数	8	16	2	1	0	27
		割合	29.6%	59.3%	7.4%	3.7%	0.0%	-
基本目標 5 スポーツ・レクリエーショ ンの振興を図ります	概ね達成できた	事業数	5	10	2	1	0	18
		割合	27.8%	55.6%	11.1%	5.6%	0.0%	-
その他の教育事業	—	事業数	2	1	0	0	0	3
		割合	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	-
合 計		事業数	33	56	7	3	0	99
		割合	33.3%	56.6%	7.1%	3.0%	0.0%	-

※事業数は再掲を除きます。

【基本目標の達成度評価基準】

評価	達成度評価基準
目標どおり達成できた	基本目標を構成する全ての事業（取組）において達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」であった。
概ね達成できた	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が80%以上であった。
やや達成できなかった	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が80%未満であった。
達成できなかった	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が50%未満であった。

【事業の達成度評価基準】

評価	達成度評価基準
目標を達成	令和元年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた。 「効果が表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の100%以上に達し、当該年度の目標を達成した。
概ね達成	令和元年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた。 「効果が概ね表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の80%以上に達したものをいう。 ただし、「指標の性質上、最低限達成すべき目標値を達成していない」あるいは「当該実績値が、過去2年分の実績と比較し、平均的水準に満たない」など、指標の実績値が目標値の80%以上に達したとしても、「効果が概ね表れた」とは言い難い場合、下位の評価とすることを妨げるものではない。
やや遅れている	令和元年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった。 「効果が小さかった」とは、成果指標の実績値が目標値の80%未満となったものをいう。
大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった。 「効果が表れなかった」とは、成果指標の実績値が目標値の50%未満となったものをいう。
未着手	何らかの理由により、事業の着手が出来なかった。

(2) 基本目標の取組状況

それぞれの基本目標における具体的な取組状況は、以下のとおりです。

基本目標 1：確かな学力と学ぶ力を育成します

教育活動補助員を配置し、チームティーチングや少人数指導による授業を展開するとともに、学力アップのための非常勤講師を配置し、きめ細かな学習指導を行いました。これまでの「加須市ひとり学びノート」や「加須学び Time」等の取組に加え、「加須市チャレンジテスト」を実施し、学力向上を図りました。

障がい児介助員を適切に配置し、支援を必要とする児童生徒一人一人にきめ細かな支援を行いました。

災害と言われるほどの猛暑を受けて、幼稚園の保育室及び小中学校の普通教室に空調設備を緊急整備し、令和元年 7 月 1 日までに稼働をしました。さらに、小中学校の特別教室へ、令和元年度末までに空調設備の整備を完了しました。

また、安心で安全な教育環境の整備充実を図るため、田ヶ谷小学校校舎の大規模改造工事に着手しました。

老朽化が著しい騎西中央幼稚園について、再整備の早期実現と騎西小学校の余裕教室の有効活用、幼小連携などの幼稚園教育の充実を図り、再整備コストにおいても有利な騎西小学校との複合化整備を実施しました。幼稚園生活から小学校生活に円滑に移行できるよう、幼児と児童の交流活動や、小学校体験等の活動を積極的に実施しています。

公立幼稚園及び小中学校の耐震化が全て完了となるよう、樋遣川幼稚園と大越幼稚園園舎の耐震化に着手しました。

さらに、国の令和元年度補正予算の G I G A スクール構想を踏まえて、学校における高速大容量のネットワーク環境施設整備に着手しました。

基本目標 2：地域に信頼され、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進します

いじめや不登校の未然防止のため、家庭や地域と連携するとともに、教育センターを核とした教育相談活動等を展開しました。

地域ボランティアからなる「学校応援団」・「幼稚園応援団」の協力のもと、地域密着型教育を推進しました。

学校給食について、地場産野菜を積極的に活用しながら、子どもたちに栄養バランスに配慮した安全安心な給食を提供しました。また、給食費を滞納している家庭に対して、早期に納付を働きかけた結果、収納率は 99.97%となりました。

基本目標 3：人権を尊重した教育を推進します

学校人権教育計画訪問を実施するとともに、人権教育講演会や人権教育現地研修会などの研修会を計画的に実施し、学校における人権教育の充実に努めました。

また、集会所指導員を委嘱し、小・中学生学級や成人学級等の指導と支援を行いました。

さらに、人権問題講演会や人権問題指導者研修会等の研修機会を設けるとともに、人権教育作品集の配布や人権啓発展などの人権啓発活動を行い、家庭、地域社会における人権教育を推進しました。

基本目標４：生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

生涯学習市民企画委員や生涯学習推進員と連携して生涯学習セミナーや市民学習カレッジ等を開催し、学習のきっかけづくりと学習活動の支援を行うとともに、学習成果を発表・展示する場としてかぞ生涯学習フェスティバルや文化祭を開催し、市民の生涯学習活動を促進しました。また、平成国際大学の協力を得て、加須市シニアいきいき大学を開講し、よりレベルの高い学習機会を提供しました。

文化・学習センターでは、各種コンサート等の自主公演事業やミュージカル等の貸館事業を実施することにより、市民が多彩な芸術文化に触れる機会を提供しました。

図書館情報システムを更新し、一般書や児童書の購入、郷土資料等の受入などにより蔵書の充実を図るとともに、ブックスタートやブックトーク、おはなし会を実施し、子どもが本にふれあう機会を設け、子どもの読書活動の推進を図りました。

基本目標５：スポーツ・レクリエーションの振興を図ります

各種スポーツ教室やウォーキング大会等の開催のほか、市民体育祭やグラウンド・ゴルフ大会等の開催支援により市民の健康の保持・増進や体力の維持向上に努めました。

また、加須市合併１０周年記念の「ＪＡ全農野球教室」や「加須きずな少年野球教室」を通じてプロ野球選手との交流によって子供たちに夢を与えるとともに、「２０１９年度特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が開催され、多くの市民が参加しました。

加須市のスポーツ振興をさらに前進させるよう、加須市民が一体となりスポーツを通した新しい人の流れをつくり、活力と魅力あるまちづくりの実現を目指して、「スポーツ元気都市」を宣言しました。

東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、コロンビア共和国のホストタウンとして、コロンビア大使館や埼玉県国際交流協会の協力により小中学校でのコロンビア共和国の文化紹介や交流などを行い、国際理解、多文化共生に向けたグローバル人材の育成を図りました。

スポーツクライミング、女子硬式野球、トライアスロン、自転車競技への支援を行い、全国規模の大会を誘致開催し、全国から多くの若者が集うまちづくりを推進しました。

(3) 各事業の達成度評価

基本目標1 確かな学力と学ぶ力を育成します

施策1 一人一人を伸ばす教育の推進

【事業】 【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
1	1211-06	少人数学級推進事業	児童生徒の学力を向上させるために、非常勤講師の配置による学習形態の工夫を図り、児童生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな学習指導の実現を目指す。	・小学校第3学年～第6学年、中学校第2学年及び第3学年に非常勤講師（教育活動補助員）を配置 ・学級担任とのチームティーチングや少人数指導により、個に応じた学習指導や生活指導を実施	1 ・ 目標を達成	指標(単位)	教育活動補助員の配置状況 (%)					小学校第3学年～第6学年、中学校第2学年及び第3学年において、1学級内の人数が多い学級に教育活動補助員を配置する。（小学校3～6年：36人以上、中学校2～3年：39人以上） 令和2年度も、一人一人の実態に応じたきめ細かな学習指導を行うため、教育活動補助員の100%配置を目指す。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	—	100	100	100	100	
						実績	—	100	100	100	—	
	0101-01	学校教育課	一学級の人数が多くなる学年に非常勤講師を配置し、チームティーチングや少人数指導による授業を展開することで、個に応じたきめ細かな学習指導、生活指導を行い、学力向上や心の教育の充実を図る。	・児童生徒と関わる時間の増加による個別学習の推進 ・「教育活動補助員配置計画」「教育活動補助員成果と課題」の作成・提出	小学校第3学年～第6学年、中学校第2学年及び第3学年において、1学級内の人数が多い学級（小学校3～6年：36人以上、中学校2～3年：39人以上）に教育活動補助員を配置することができた。 実績：小学校15学級、中学校1学級、計16学級 また、教育活動補助員を配置し、チームティーチングや少人数指導を行うことにより、個に応じた学習指導や生活指導の充実を図ることができたため、「目標を達成」とした。							
				予算額	22,288千円							
				決算額	17,828千円							
				執行率	80%							

基本目標1 確かな学力と学ぶ力を育成します

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	事業の改善点・ 今後の取組内容等					
2	1211-11	学力アップ事業	児童生徒の学力向上を図るため、児童生徒の実態に応じたきめ細かな学習指導の展開を目指す。	・学力向上を図るための非常勤講師や特定教科専門指導非常勤講師の配置 ・欠員対応非常勤講師の配置 ・日本語指導が必要な外国籍児童生徒の支援 ・「加須市ひとり学びノートコンテスト」の実施及び学習サポーターの配置 ・中学生学力アップ教室「加須まなびTime」の実施	2・概ね達成	指標(単位)	「埼玉県学力・学習状況調査」県平均正答率に対する加須市の割合（児童） 〔市平均正答率÷県平均正答率×100〕 (%)	前年度の学力調査の結果や学校規模等に応じて非常勤講師を効果的に配置し、一人一人の児童生徒に対して個に応じたきめ細やかな学習指導を一層展開できるようにする。 「加須まなびTime」を実施し、中学生の学力向上を図る。				
		年度	28年度			29年度	30年度		元年度	2年度(目標年)		
	0101-02	学校教育課	きめ細やかな学習指導を実施するための各種非常勤講師の配置、日本語指導が必要な外国籍児童生徒の支援、児童生徒の学力向上対策等を実施する。 中学生を対象に、土日を活用した中学生学力アップ教室「加須まなびTime」を実施し、学力の向上を図る。			目標	100		100	100	100	100
						実績	96		96	96	96	－
						指標(単位)	「埼玉県学力・学習状況調査」県平均正答率に対する加須市の割合（生徒） 〔市平均正答率÷県平均正答率×100〕 (%)					
						年度	28年度		29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)
						目標	100		100	100	100	100
						実績	95		95	94	95	－
						学力はわずかながら伸びているが、県平均には届いておらず、学力向上は喫緊の課題である。 加須市チャレンジテストや加須まなびTimeは、確実に実施できた。						
						予算額	17,542千円					
決算額	13,896千円											
	執行率	79%										
3	1112-07	小学校就学援助事業	小学校6年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施のため、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指す。	・準要保護児童の世帯の認定 ・就学援助費の支給（年3回） ・支給額算出のための給食欠食状況や校外活動への参加状況等の調査を実施 ・新入学児童生徒学用品費の入学前支給を実施	2・概ね達成	指標(単位)	就学援助費支給額 (千円)	本稼働した就学援助システムを利用し、情報の管理水準の向上が図れた。				
		年度	28年度			29年度	30年度		元年度	2年度(目標年)		
	0101-03	学校教育課	要保護児童の保護者に対して、修学旅行費及び医療費の就学援助費を支給する。 準要保護児童の保護者に学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、児童会費等の就学援助費を支給する。 認定基準は、生活保護最低生活費認定基準の見直しによる影響がないように基準を設定する。			目標	46,226		47,540	43,700	43,700	43,700
						実績	39,801		43,363	38,779	35,561	－
						全校児童生徒への案内チラシの配布、当該年度の受給者への個別の案内通知等、制度の周知を図る事により、援助を必要とする保護者への支援ができた。						
						予算額	44,119千円					
						決算額	35,561千円					
						執行率	81%					

基本目標1 確かな学力と学ぶ力を育成します

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
4	1112-08	中学校就学援助事業	中学校3年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施のため、経済的理由によって就学が困難と認められる生徒の保護者に、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指す。	・準要保護生徒の世帯の認定 ・就学援助費の支給（年3回） ・支給額算出のための給食欠食状況や校外活動への参加状況等の調査を実施 ・新入学児童生徒学用品費の入学前支給を実施	2・概ね達成	指標(単位)	就学援助費支給額（千円）					本稼働した就学援助システムを利用し、情報の管理水準の向上が図れた。
		年度	28年度			29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)			
		目標	46,069			50,106	46,202	46,202	46,202			
		実績	38,787			43,015	40,201	39,916	－			
0101-04	学校教育課	要保護生徒の保護者に対して、修学旅行費、医療費の就学援助費を支給する。 準要保護生徒の保護者に学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、生徒会費等の就学援助費を支給する。 認定基準は、生活保護最低生活費認定基準の見直しによる影響がないように基準を設定する。	予算額	48,207千円	全校児童生徒への案内チラシの配布、当該年度の受給者への個別の案内通知等、制度の周知を図る事により、援助を必要とする保護者への支援ができた。							
			決算額	39,916千円								
			執行率	83%								
5	1112-11	河野博士育英事業	河野省三文学博士の遺徳をたたえ、渡辺喜之助氏、渡辺国雄氏両氏の寄附希望条件に副うため、加須市に住所を有する者で経済的理由により就学が困難な者に対し学資金を給与し、もって有用人材の育成を目指す。	・新規給与者を10人程度選考 ・年額12万円を33人分給与（10人選考した場合）	1・目標を達成	指標(単位)	新規に採用する奨学生の数（人）					今後においても、ふるさと納税を活用し、寄附金を奨学金として活用していく。
		年度	28年度			29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)			
		目標	10			10	10	10	10			
		実績	10			10	10	10	－			
0101-05	学校教育課	高等学校に在籍し、市内に住所を有する者で経済的理由により就学が困難な者に対し年額12万円を給与する。給与期間は、給与した時から当該校を修了するまでとする。	予算額	8,689千円	広報紙への募集記事の掲載、市内の全中学2年生への募集要項の配付等、奨学金制度の周知に努めた。							
			決算額	7,851千円								
			執行率	90%								

基本目標1 確かな学力と学ぶ力を育成します

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
6	1112-15	避難者支援 就学援助事業	東日本大震災により被災した児童生徒の保護者のために、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指す。	・所得に基づき対象世帯を認定 ・就学援助費の支給(年3回)	2・概ね達成	指標(単位)	就学援助支給児童数(人)					令和2年度の東日本大震災復興特別会計終了に伴い、国県の動向に留意していく。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	33	28	15	10	7	
						実績	14	7	8	5	—	
	0101-06	学校教育課	被災により援助が必要な児童生徒に対し、学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、児童生徒会費等の就学援助費を支給する。	予算額	1,525千円	東日本大震災から9年が経過したが、令和元年度においても、55名の児童生徒が避難している。個別の案内通知を送付する等、事業の周知に努め、就学援助を必要とする家庭への援助はもれなく実施している。執行率の低さは、予算計上時の想定を下回ったため。						
				決算額	387千円							
				執行率	25%							
7	1212-01	小学校管理運営事業	明るく豊かで活力に満ちた児童の健全な育成を目指し、小学校における教育環境の整備を図る。	・保守点検や委託による施設維持管理 ・各小学校管理運営のための配当予算措置 ・用務員の任用 ・学校日誌・学級日誌・納入袋・卒業証書等の印刷製本 ・各種大会に係るバスの借上げ	1・目標を達成	指標(単位)	図書整備率100%達成校数(校)					小学校22校について、引き続き、適切に管理運営を行う。 また、学校図書館の活性化を図りつつ、全校で図書整備率100%達成を維持する。 令和元年度に普通教室及び特別教室へ空調設備を設置したことから、「加須市立幼稚園及び小中学校エアコン運用指針」に沿って適切に稼働していく。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	22	22	22	22	22	
						実績	22	22	22	22	—	
	0101-07	教育総務課	小学校22校について、必要な消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、委託料、土地借上料、備品購入費を措置し、管理運営を行う。	予算額	271,535千円	小学校22校の管理運営を行うに当たり、各学校と連携を図りながら必要諸経費を適切に支出することができた。学校図書においては、全校において図書整備率100%達成を維持することができた。また、学校図書館の活性化を図るため、適正な図書の購入と廃棄を行っている。						
				決算額	229,932千円							
				執行率	85%							

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
8	1212-02	中学校管理運営事業	明るく豊かで活力に満ちた生徒の健全な育成を目指し、中学校における教育環境の整備を図る。	・保守点検や委託による施設維持管理 ・各小学校管理運営のための配当予算措置 ・用務員の任用 ・学校日誌・学級日誌・納入袋・卒業証書等の印刷製本 ・各種大会に係るバスの借上げ ・中学校体育連盟への補助金交付	1・目標を達成	指標(単位)	図書整備率100%達成校数 (校)					中学校8校について、引き続き、適切に管理運営を行う。 また、学校図書館の活性化を図りつつ、全校で図書整備率100%達成を維持する。 令和元年度に普通教室及び特別教室へ空調設備を設置したことから、「加須市立幼稚園及び小中学校エアコン運用指針」に沿って適切に稼働していく。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	8	8	8	8	8	
						実績	8	7	7	8	—	
						中学校8校の管理運営を行うに当たり、各学校と連携を図りながら必要諸経費を適切に支出することができた。 学校図書においては、全8校が図書整備率100%を達成することができた。また、学校図書館の活性化を図るため、適正な図書の購入と廃棄を行っている。						
9	0101-08	教育総務課	中学校8校について、必要な消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、委託料、土地借上料、備品購入費を措置し、管理運営を行う。	予算額 153,679千円 決算額 132,015千円 執行率 86%	2・概ね達成	指標(単位)	小学校理科備品の整備率〔小学校の年度末現有額総計÷補助金交付要綱に定める基準額〕 (%)					引き続き、理科備品の整備率の低い学校に重点を置きながら、備品の整備を進め、加須市全体の理科備品の質の向上を図る。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	86.2	87.1	88.1	89.1	76.8	
						実績	85.9	86.4	87.5	76.8	—	
						令和元年8月に、理科教育振興費国庫補助金交付要綱に定める基準額が、10,341千円から11,630千円に改定されたため、実績値が下がり目標値を下回ったが、整備率の低い騎西・北川辺地域に重点を置きながら、各小学校に補助金を利用して、各校の要望どおり備品整備を行った。						

基本目標1 確かな学力と学ぶ力を育成します

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	事業の改善点・ 今後の取組内容等
10	1212-04	中学校教材用備品整備事業	理科教育に関する指導内容に沿った備品を整備し、理科教育の振興を図る。	- 理科実験備品の購入 - 理科教育設備の整備	2・概ね達成	指標(単位)	中学校理科備品の整備率 〔中学校の年度末現有額総計÷補助金(%) 交付要綱に定める基準額〕
						年度	28年度 29年度 30年度 元年度 2年度(目標年)
						目標	88.2 88.5 88.8 89.1 89.4
						実績	88.6 83.2 84.1 80.5 -
11	0101-10	教育総務課	各校の理科備品の整備状況を踏まえ、理科教育設備の充実に必要な備品を整備する。	予算額	1,037千円	昭和中学校の大規模改修に併せ、使用の可否を精査して備品を整理・廃棄したため、実績値が目標値を下回ったが、整備率の低い騎西中、大利根中に重点を置きながら、各中学校に補助金を利用して各校の要望どおり備品整備を行った。	
				決算額	1,012千円		
				執行率	98%		
12	1212-10	生徒派遣援助事業	明るく豊かで活力に満ちた生徒の健全な育成を目指すために、中学校における各種スポーツ及び文化活動の振興を図る。	全国大会等生徒派遣費補助金	1・目標を達成	指標(単位)	生徒派遣費補助金の交付件数(台)
						年度	28年度 29年度 30年度 元年度 2年度(目標年)
						目標	- 12 12 12 12
						実績	8 10 12 19 -
11	0101-11	教育総務課	全国大会等に出場する選手の派遣費補助を行う。	予算額	1,149千円	全国及び関東中学校体育連盟主催のスポーツ系の競技会及びロボットコンテストやおべんとうコンクール等の文化系の全国大会に出場する生徒への派遣費補助を適正に行うことができた。 ・令和元年度実績…19件(16人、3組)、1,149,019円	
				決算額	1,149千円		
				執行率	100%		
12	1212-11	学校教育管理事業	学校教育課の事業を円滑に進めるために必要な経費を措置する。	- 課の運営に係る諸経費の適正な管理・執行 - 令和2年度使用教科用図書採択協議会を開催	2・概ね達成	事業を円滑に進めるにあたり、必要経費を適切に支出することができた。	
				予算額	1,159千円	指導要領改訂による、教科用図書採択地区協議会を開催するための予算や、特定教科専門指導非常勤講師と欠員対応非常勤講師の配置に必要な予算などの、適正な管理執行に努める。	
12	0101-12	学校教育課	課の運営に係る諸経費(主に人権関係予算と負担金等)の適正な管理執行に努める。	決算額	929千円		
				執行率	80%		

施策2 幼児教育の推進

【事業】 【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
13	1121-14	幼稚園預 かり保育 事業	仕事など家庭の事情によ り、保育の延長が必要な幼児 に対して、公立幼稚園で預か り保育を実施し、子育てを支 援する。	・意向調査 ・通常保育時間外における 幼児の保育 ・対象となる公立幼稚園で 預かり保育を実施	1・ 目標を 達成	指標(単位)	預かり保育受入率 (%)					保護者のニーズに合わせて実施 しており、令和2年度は、利用希 望のあった9園で実施する。
		年度				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
	目標	-				-	100	100	100			
	実績	100				100	100	100	-			
	保護者の利用希望のあった8園で希望者全員（延べ6, 432人）の預かり保育を実施し、子育て支援を行った。											
0102-02	保育幼稚 園課	保護者の就労・入通院や家 族の看護・介護等により、通 常の保育終了の午後3時から4 時30分までの1.5時間、定期 的、または一時・緊急時に保 育を必要とする幼児を対象に 保育を行う。子育てのための 施設等利用給付の認定を受け ると無償となる（償還払 い）。 定期利用 月額2,200円 一時・緊急 日額200円	予算額	8,571千円								
			決算額	4,544千円								
			執行率	53%								
14	1131-01	公立幼稚 園管理運 営事業	公立幼稚園（13園）の適正 な管理運営を行う。	・公立幼稚園の管理運営 ・教員免許状更新講習受講 料の公費負担（臨時的任用 教諭確保対策）	1・ 目標を 達成	指標(単位)	歯磨き指導実施回数 (回)					臨時的任用教諭確保対策とし て、教員免許状更新講習受講料を 公費負担を継続して実施する。
		年度				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
	目標	2				2	2	2	2			
	実績	2				2	2	2	-			
	公立幼稚園（13園）の管理運営を適正に行った。 臨時的任用教諭確保対策として、教員免許状更新講習受 講料を公費負担した。 歯磨き指導を年2回実施し、目標を達成することができ た。											
0102-03	保育幼稚 園課	公立幼稚園13園について、 必要な消耗品費、印刷製本 費、光熱水費、修繕費、委託 料、土地借上料、備品購入費 などを適正に管理し、管理運 営を行う。 幼児・教職員の健康診断等 を実施する。 幼稚園の環境衛生検査を実 施する。 ・産休代替、欠員補充職員を 雇い上げ適正に配置する。 ・幼稚園補助員を配置する。	予算額	135,347千円								
			決算額	115,840千円								
			執行率	86%								

基本目標1 確かな学力と学ぶ力を育成します

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
15	1133-80	民間幼稚園就園奨励事業	私立幼稚園に在園する児童の保護者の負担軽減をし、幼稚園教育の振興を図る。	・私立幼稚園に就園する園児の保育料を所得に応じて補助 ・年収約360万円未満相当の世帯について、小学校3年生以下という兄弟の年齢制限を撤廃 ・年収約360万円未満相当のひとり親世帯については、第1子を第2子と取扱い、第2子以降は第3子以降と取扱う	1・目標を達成	指標(単位)	幼稚園就園奨励費補助金対象者に対する補助実施率 (%)					令和元年10月実施予定の幼児教育・保育無償化に伴い、幼稚園就園奨励費補助金制度は9月末までの上半期で終了した。
		年度	28年度			29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)			
	目標	-	-			100	100	100				
	実績	100	100			100	100	—				
	私立幼稚園に子どもを就園させている保護者に対して所得状況に応じて入園料及び保育料の軽減を図った。 令和元年度は対象となるすべての児童（173人）について軽減を図った。											
0102-04	保育幼稚園課	子ども・子育て支援新制度に移行しない私立幼稚園の保護者の所得に応じ、設置者（幼稚園）に対して補助金を交付し、設置者が保護者に対して、保育料等の減免等を行う。 年収約360万円未満の世帯について、小学校3年生以下という兄弟の年齢制限を撤廃し、年収約360万円未満のひとり親世帯については、第1子を第2子と取扱い、第2子以降は第3子以降と取扱う。	予算額	14,278千円								
			決算額	10,323千円								
			執行率	72%								

施策3 保・幼・小・中の一貫した教育の推進

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
16	1211-12	保・幼・ 小中一貫 教育事業	学校不適応児童生徒の解消 のために、保育所(園)、幼稚 園、小・中学校相互の滑らか な接続をめざし、教育指導・ 内容の充実を図る。	・教職員の人的交流活動に 加え、学習支援や保育・学 習参観等を通して、教育活 動や学習指導等の連携を強 化 ・幼児、児童生徒の校(園 等)種間の交流活動や合同 遊び等を通した、保・幼・ 小中の「縦」の連携に加 え、同一中学校区内の幼稚 園や保育所、小学校の 「横」の連携を強化 ・保・幼・小・中連絡協議 会の開催(年1回)を通 し、連携を強化	3 ・ や や 遅 れ て い る	指標(単位)	リンクミーティングを今後も継続した いと回答した学校の割合 (%)					中学校区内におけるリンクミー ティングを定期的に開催し、異校 種間の教職員の交流を深め、取組 を発展させていく必要がある。今 後は、各校(園)、家庭、地域が 目指す子供像を共有し学びの連続 性を意識した一貫性のある教育を 目指す。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
	目標	-	-	-		100	100					
	実績	-	-	-		74	-					
	今年度からスタートした事業でもあり、趣旨や意義が十 分理解されていなかったことが、あまりよくない評価に なった理由である。 3回実施をしない地区もあったので、予算の執行率は 43%に留まった。											
	*リンクミーティング・・・中学校区内において、校種間 の教職員、家庭、地域が、目指す子供像を共有し、幼児教 育、義務教育における学びの連続性を意識した一貫性のある 教育を目指すものである。リンクミーティングは、各中 学校区(全8区)において、年3回予定している。											
	0103-01	学校教育 課	幼児、児童生徒間の異年齢 集団による交流活動を通し て、豊かな人間性や社会性を はぐくむ。 また、教職員が校(園等) 種を越えて交流し、互いの指 導内容や指導方法を理解し 合うことで、教員としての指 導力や人間性を高める。	予算額		428千円						
決算額	183千円											
執行率	43%											

施策4 特別支援教育の推進

【事業】【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	繰振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
17	1211-08	特別支援 教育推進 事業	児童生徒の教育的ニーズに 対応するため、介助を必要と する児童生徒の就学支援体制 の充実を図る。	・小・中学校障がい児介助 員の配置 ・ことばの教室の運営 ・発達障害・情緒障害通級 指導教室の運営 ・障がい児介助員の質的向 上を図るための研修実施	4・大 幅に 遅れ てい る	指標(単位)	ことばの教室（構音障害）終了者の割 合 〔ことばの教室(構音障害)終了者÷こ とばの教室通級者×100〕 (%)					本年度も児童生徒の教育的ニ ーズに応じた支援を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	95	95	95	95	95	
						実績	33	60	34	37	－	
	令和元年度3月に臨時休業を行ったため、修了者の割合 が低い。令和2年度6月から修了の検査を行う予定であ る。											
0104-01	学校教育 課	特別支援学級や通常学級で 学ぶ児童生徒の教育活動を支 援する障がい児介助員を配置 する。 難聴・言語障害通級指導教 室（ことばの教室）を運営す る。 発達障害・情緒障害通級指 導教室を運営する。	予算額	66,962千円								
			決算額	58,526千円								
			執行率	87%								
18	1112-09	小学校特 別支援教 育就学奨 励事業	特別支援学級に在籍する児 童及び学校教育法施行令第2 2条の3に規定する障害の程 度に該当する児童の保護者の ために、通学に係る費用につ いて必要な補助をし、経済的 負担の軽減を目指す。	・支弁区分（3段階）の認 定 ・就学奨励費の支給（年3 回） ・支給額算出のための給食 欠食状況や校外活動への参 加状況等の調査を実施	2・概 ね 達 成	指標(単位)	就学奨励費支給額 (千円)					特別支援学級等における対象児 童の状況に留意しつつ、引き続き 適切に支給事務を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	3,193	2,755	3,735	3,735	4,528	
						実績	2,190	2,665	3,460	3,717	－	
	教育の機会均等の趣旨に則り、特別支援学級に就学する 児童の保護者に対して学用品費等を支給し、経済的な負担 の軽減を図った。											
0104-02	学校教育 課	特別支援学級へ在籍する児 童及び学校教育法施行令第2 2条の3に規定する障害の程 度に該当する児童の保護者に 対し、所得に応じて、学用品 費、新入学用品費、校外活動 費、修学旅行費、学校給食費 等を国の基準により支給す る。	予算額	4,528千円								
			決算額	3,717千円								
			執行率	82%								

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
19	1112-10	中学校特 別支援教 育就学奨 励事業	特別支援学級に在籍する生徒及び学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者のために、通学に係る費用について必要な補助をし、経済的負担の軽減を目指す。	・支弁区分（3段階）の認定 ・就学奨励費の支給（年3回） ・支給額算出のための給食欠食状況や校外活動への参加状況等の調査を実施		2 ・概ね達成	指標(単位)	就学奨励費支給額（千円）					特別支援学級等における対象児童の状況に留意しつつ、引き続き適切に支給事務を行う。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
							目標	2,194	2,148	2,547	2,547	3,644	
							実績	1,197	1,963	2,210	1,780	－	
	0104-03	学校教育課	特別支援学級へ在籍する生徒及び学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者に対し、所得に応じて、学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費等を国の基準により支給する。	予算額			3,644千円						
				決算額			1,780千円						
				執行率			49%						

施策5 教職員の資質能力の向上

【事業】 【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
20	1211-07	学校訪問 指導事業	幼児、児童生徒に生きる力を育むために、市立幼稚園及び小・中学校への訪問指導を行い、教職員の指導力の向上、学校の教育力の向上を目指す。	・計画訪問や要請訪問の実施 ・公開授業や研究授業、公開保育、研究保育に対する指導助言 ・教育活動の諸課題に対する指導助言 ・諸表簿等の適切な管理、地域密着型教育の推進についての指導助言	2・概ね達成	指標(単位)	埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合（児童生徒）（％）					市立各幼稚園及び小・中学校のニーズに応じたきめ細かい指導を検討する。また、新学習指導要領の趣旨をふまえた指導ができるよう、指導員を派遣し、校内研修を支援する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	100	100	100	100	100	
						実績	96	96	96	96	－	
	0105-01	学校教育課	市立幼稚園及び小・中学校への計画訪問及び要請訪問を行い、市内における教育実践上の諸課題について管理上の課題の解決を図る。	指標(単位)		学校訪問回数（回）						
				年度		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)		
				目標		－	－	－	170	170		
				実績		－	－	－	176	－		
				市立幼稚園及び小・中学校への訪問において、目標回数を上回ることができた。その結果、幼稚園及び小・中学校の授業改善が図られており、学力もわずかながら伸びてきている。しかし、まだ県平均には届いていない。								
				予算額		21千円						
				決算額		21千円						
				執行率		100％						
21	1211-09	学習指導 改善研究 事業	子どもたちに知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育成するために、市立幼稚園及び小・中学校の充実した教育活動の実践を目指す。	・小学校4校、中学校1校に研究を委嘱 ・幼稚園4園に公開保育を指定 ・学力・体力・規範意識の向上を図るために教育課程検討委員会を開催 ・学習指導法の改善のための教科等への支援を実施 ・加須市教育研究会、加須市小・中学校児童生徒体力向上推進委員会への支援	2・概ね達成	指標(単位)	埼玉県学力学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合（児童生徒）（％）					教育の今日的な課題である「学力向上」「体力向上」「人権教育」に関わる取組について力を注いでいく。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	100	100	100	100	100	
						実績	96	96	96	96	－	
	0105-02	学校教育課	充実した教育活動の実践を図るために市立幼稚園及び小・中学校に公開保育の指定や研究委嘱を行う。 また、各教科等の充実を図るための支援を行うとともに、教育課程検討委員会を設置し、教育活動全体の改善を図る。	指標(単位)		体力テストの5段階絶対評価で上位3ランク（A+B+C）の児童生徒の割合（％）						
				年度		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)		
				目標		－	－	83	83	83		
				実績		－	－	87	86	－		
				幼児、児童生徒の学力向上や学習習慣の確立に向けた公開保育や研究委嘱、児童生徒の体力向上に向けた推進委員会の取組が充実し、児童生徒の学力は県平均に届かないものの伸びが見られ、体力の維持にも成果が表れている。								
				予算額		7,141千円						
				決算額		6,036千円						
				執行率		85％						

基本目標1 確かな学力と学ぶ力を育成します

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
22	1211-16	教師用教科書・指導書措置事業	小・中学校の公教育としての水準の維持を図るために、教科書、指導書を措置し、児童生徒の基礎学力の確実な定着を目指す。	・小・中学校に学級の増設や教員の増員で必要となる教師用教科書及び指導書の措置 ・「特別の教科 道徳」小学校教育用教科書を採択		2・概ね達成	指標(単位)	学級増、教員増の学校へ教師用教科書及び指導書を配布した割合 〔(学級の増設数、教員の増員数)÷措置した教師用教科書及び指導書のセット×100〕 (%)					令和2年度に小学校全ての教科の教師用教科書及び指導書を措置する。 令和3年度に中学校全ての教科の教師用教科書及び指導書を措置する。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
							目標	100	100	100	100	100	
							実績	100	100	100	100	—	
	0105-03	学校教育課	学級の増設及び教員の増員があった小・中学校を対象に、4月(但し、後期は9月)に教師用教科書及び指導書を購入し、配布する。	予算額	1,792千円		小中学校の学級増、教員増分の教科書を配布できた。						
			決算額	1,270千円									
			執行率	71%									
23	1211-17	社会科副読本資料作成事業	郷土「加須市」を理解し、地域社会の一員としての自覚をもつとともに、郷土「加須市」を愛する児童の育成を目指す。	・令和2年度から使用する社会科副読本を編集するための編集委員会を組織し、編集の方針や取材方法を決定した。		2・概ね達成	指標(単位)	加須市に対する理解が深まった児童の割合 〔社会科副読本評価テストの年間平均正答率80%以上の児童数÷在籍児童数×100〕 (%)					改訂した副読本に準拠した指導の手引きを編集を行う。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
							目標	80	80	80	80	80	
							実績	71	81	65	68	—	
	0105-04	学校教育課	3年に一度の周期で小学校第3・4学年用社会科副読本の改訂を行う。 また、改訂後は、指導の手引き、評価テスト、ワークプリントを作成し、市立各小学校へ配布して、その活用を図る。	予算額	3,036千円		令和2年度から使用する社会科副読本を市立各小学校に配付した。また、加須市に対する理解が深まった児童の割合が目標値に近づいている。						
			決算額	2,941千円									
			執行率	97%									

施策6 社会の変化に対応する教育の推進

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	繰越CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等	
24	1211-18	学校ICT教育活用事業	児童生徒の確かな学力の向上と情報活用能力の育成のために、情報教育環境を活用し、わかる・楽しい授業の実現を目指す。	・教育系コンピュータ及び校務系コンピュータのリース契約更改はなし。 ・各校に消耗品費、修繕費を措置。		2・概ね達成	指標(単位)	ICTを活用して効果的な指導ができる教員の割合〔「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」において「ICTを活用して効果的な指導ができる」と回答した教員の割合〕 (%)					GIGAスクール構想の実現に向けた1人1台端末の整備が令和2年度中に実施されることを受け、効果的な活用とICT機器の活用の両面で教員の研修を進めていく。	
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)		
							目標	90	90	90	90	90		
							実績	80	80	82	78	－		
	0106-01	学校教育課	児童生徒の確かな学力の向上と情報活用能力の育成のために、教育ソフトの活用に関する研究や情報教育環境活用のための教員研修を行う。 校務系コンピュータの配備により、教員の校務支援を行う。 教育系コンピュータをセンターサーバに接続し、一括管理する。 校務系コンピュータによる情報の一括管理を行う。				指標(単位)	ICTを活用して情報活用能力を発揮できる児童生徒の割合〔ICTを活用して情報を収集・整理し問題を解決できる児童の割合(小6)、プレゼン資料を作成し自分の考えを発信できる生徒の割合(中3)] (%)						
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)		
							目標	90	90	90	90	90		
							実績	84	82	78	－	－		
							ICTを活用して情報活用能力を発揮できる児童生徒の割合については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業のため調査が実施できなかった。 教員を対象に、コンピュータ室の使用方法やコンピュータの基本的な操作についての研究会を実施した結果、ICTを活用して効果的な指導ができる教員の割合が、78%となったため、「概ね達成」とした。							
							※GIGAスクール構想に伴う学校情報通信ネットワーク環境施設の整備に係る費用795,035千円を令和2年度に繰り越したため、執行率が16%となっている。							
							予算額	942,893千円						
							決算額	147,730千円						
							執行率	16%						

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
25	1211-19	サイエンス スクール事業	児童の科学や理科への興味・関心を高めるため、加須未来館を活用した理科学習の充実を目指す。	・小学4年生を対象として加須未来館を活用した理科学習の実施 (プラネタリウム、望遠鏡等の活用)		2・概ね達成	指標(単位)	未来館学習による理科に関する興味・関心の向上 〔「楽しく学習し、理科に興味・関心」を示せた児童数(児童アンケート)〕÷「参加児童数」×100 (%)					小学校4年生の発達の段階において、有効な学習の機会であることから、今後も引き続き実施していく。その際に、事前学習等を生かし、学びがより深まるような手立てを講じていく。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
							目標	95	95	95	95	95	
							実績	95	94	91	88	－	
	0106-02	学校教育課	小学校第4学年の全児童を対象に、加須未来館においてプラネタリウムや望遠鏡等を活用した理科学習を実施する。 加須未来館での学習を実施するために、児童が移動するためのバスを措置する。	予算額	1,870千円	決算額	1,760千円	執行率	94%	加須市の小学校4年生全員を対象とし、加須未来館にてプラネタリウムを使った学習を実施した。参加児童全員を対象としたアンケートを実施し、理科への興味・関心が高まった割合を算出したところ、87.6%という結果であった。			
26	3131-02	防災教育推進事業	東日本大震災を受け、本市独自の防災教育を推進し、災害発生時に的確な判断の下に、安全な行動によって生命の確保ができる子どもたちの育成を目指す。	・災害時中学生ボランティアリーダー研修会の実施 (各中学校代表生徒33名が参加) ・加須市防災教育研修会の実施 ・防災教育指導資料を活用した授業の実践 ・避難訓練等の改善・充実(災害時における子どもたちの安全確保) ・水害に係る避難計画作成及び説明会の実施		1・目標を達成	指標(単位)	市内各幼稚園及び小・中学校における「加須市防災教育指導資料」の活用率〔活用校(園)数÷学校(園)数×100〕 (%)					全ての学年を対象にした「加須市防災ノート」の作成し、命を守る教育の推進を図っていく。 引き続き、防災教育指導資料を活用した授業の実践を行っていく。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
							目標	100	100	100	100	100	
							実績	100	100	100	100	－	
	0106-06	学校教育課	拠点避難場所や地域で活躍できる中学生ボランティアリーダーを育成するための研修会を実施する。 また、防災教育研修の開催や従来の訓練の方法を見直した引き渡し訓練及び避難訓練などの実施、防災教育指導資料の活用促進を図る。	予算額	128千円	決算額	44千円	執行率	34%	全ての小中学校で「加須市防災教育指導資料」を活用することができている。			

基本目標1 確かな学力と学ぶ力を育成します

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等	
27	4111-02	学校グ リーン カーテン 事業	環境問題に真剣に取り組む 幼児、児童生徒を育成するた めに、具体的かつ体験的な環 境学習を実施する。	・ゴーヤ、アサガオ、ヒョ ウタン等の栽培によるグ リーンカーテンの設置		2・ 概ね達成	指標(単位)	環境に興味・関心をもっている児童生 徒の割合 (％) 〔環境に興味・関心をもっている児童 生徒数÷抽出調査児童生徒数×10 0〕					事業の予算が令和2年度以降は 計上されないため、各幼稚園及び 小・中学校での実施における工夫 が必要となるため、よりよい支援 の在り方を考え実行していく。	
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
							目標	100	100	100	100	100		
							実績	90	95	92	90	－		
	0106-12	学校教育 課	各幼稚園、各小・中学校の 壁面や花壇等を活用し、ゴー ヤやヘチマ等を栽培してネッ トにはわせ、校（園）舎南側 にグリーンカーテンをつく る。	予算額	430千円		市内すべての幼稚園及び小・中学校において、グリーン カーテンの設置を行った。各幼稚園及び小・中学校におい て創意工夫を凝らし、多様な教育活動を展開することがで きた。実施後の児童生徒に関するアンケートの結果、環境 への興味・関心が高まった割合が90％となった。							
				決算額	373千円									
				執行率	87%									

施策7 グローバル化に対応する教育の推進

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
28	1211-05	中学校英語教育推進事業	外国語について、言語や文化に対する理解を深め、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。	・英語教育研究員の計画的な訪問による、英語教員や外国語指導助手の授業支援や指導 ・外国語指導助手（ALT）の授業力向上のための研修会の実施 ・イングリッシュ・サマーキャンプの実施 ・英語教員の授業力向上のための研修会の実施 ・小学校と中学校の連携を図るための研修会の実施	1・目標を達成	指標(単位)	英語検定3級程度の英語力を有する中学3年生の割合 〔（英語検定3級取得者＋英語検定3級程度の英語力を有すると思われる者）÷在籍生徒数×100〕 (%)					今後も引き続き、担任とALTとのチーム・ティーチングの充実を目指す。イングリッシュ・サマーキャンプは、令和2年度はコロナの影響で実施する予定はないが、今後さらに充実拡充させるための計画を立てていく。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	40	40	40	40	40	
						実績	45	46	42	42	－	
	0107-01	学校教育課	生徒の英語能力の基礎を養うため、全ての市立中学校に、外国語指導助手を配置する。 英語教育研究員が、全ての市立中学校を計画的に訪問し、英語教員や外国語指導助手の授業支援や指導を行う。 外国語指導助手の授業力向上のための研修会を定期的に行う。 小学校と中学校の連携のための研修会や授業力向上のための研修会を行う。	予算額	23,691千円							
決算額				21,200千円								
執行率				89%								

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
29	1211-04	小学校英語教育推進事業	外国語活動について、体験を通して言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。	・5・6年生に対して、年間35時間の外国語活動の授業を、1～4年生に対して国際理解教育の授業を、担任と外国語活動指導助手（AFT）とのチームティーチングで実施 ・英語教育研究員による学校訪問での授業支援と指導、研修会による授業力の向上 ・小・中学校の連携を図るための研修会の実施	2・概ね達成	指標(単位)	小学校外国語活動の目標をおおむね達成した5、6年生児童の割合 〔目標をおおむね達成できた児童数（教員アンケート）÷在籍児童数×100〕					令和2年度から小学校5、6年生の「外国語」が教科化されるのに伴い、指導計画の確実な取組、評価等について研究を深めていく。 担任や外国語活動指導助手を対象とした研修会を実施し、一層の指導力の向上を図っていく。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度（目標年）	
						目標	100	100	100	100	100	
						実績	91	90	86	92	－	
	指標(単位)	外国語活動が楽しいと感じている児童の割合 〔外国語活動が楽しいと感じている児童数（児童アンケート）÷在籍児童数×100〕										
	年度	28年度	29年度	30年度		元年度	2年度（目標年）					
	目標	100	100	100		100	100					
	実績	93	91	91		90	－					
	担任とAFTとのチーム・ティーチングの充実により、児童の「外国語活動」の授業での積極的な態度が見られ、目標を概ね達成した。											
	0107-02	学校教育課	全ての市立小学校に外国語活動指導助手を配置する。 英語教育研究員が、全ての市立小学校を計画的に訪問し、担任や外国語指導助手の授業支援や指導を行う。 小学校と中学校の連携のための研修会や授業力向上のための研修会を行う。	予算額		10,665千円						
決算額				10,382千円								
執行率				97%								

施策8 キャリア教育・職業教育の推進

【事業】 1221-02 中学生夢創造チャレンジ事業 0108-01 学校教育課

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等	
30	1221-02	中学生夢 創造チャ レンジ事 業	生徒の将来の夢や希望を育むため、進路意識の啓発、高揚を図り、中学生が望ましい職業観や働くことの意義、生き方等を学ぶ機会の充実を目指す。	・生徒の職場体験や福祉体験のために必要な保菌検査の実施や損害保険への加入等の支援の実施 ・市内中学校でのふれあい講演会の実施のための支援		1・ 目標を達成	指標(単位)	ふれあい講演会を実施した中学校の割合 〔「ふれあい講演会」を実施した中学校数÷市内公立中学校数〕 (%)					今後も、全校での開催実施を継続するにあたって、講師選定等に関する学校側への支援を行っていく。	
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
							目標	100	100	100	100	100		
							実績	100	100	100	100	—		
31	0108-01	学校教育課	中学生が人とのふれあいを通して「働くことの意義」や「生き方」について学ぶ、市各中学校が企画する職場体験学習（原則として3日間）に必要な消耗品費や保菌検査、損害保険加入等を支援する。 地域の方等から生き方や職業についての話を聞く「ふれあい講演会」の支援を行う。	予算額		578千円	2・ 概ね達成	市内8校すべての中学校において、ふれあい講演会を実施することができた。各学校において、生徒の興味・関心を踏まえた講師を招き、講演会を行ったことで、一人一人の勤労観や職業観の深まりにつなげることができた。 なお、予算の執行率が59%となったことについては、保菌検査を必要とする事業所数が少なかったことと、実施対象学年の移行年度となった加須北中学校が職場体験を実施しなかったことが主な理由としてあげられる。						各学校に本事業の活動事例を周知し、より効果的な人材活用を図るとともに、他課と十分な連携を図る。
				決算額		341千円								
				執行率		59%								
31	1211-14	市職員マ ンパワー 活用事業	地域密着型教育の推進のために、市職員が有する専門的知識、技術等を学校教育に活用し、教育活動の充実をめざす。	・市職員による「教科等の学習活動」、「教科等以外の教育活動」、「教職員の研修」等、学校教育活動を支援・指導		2・ 概ね達成	指標(単位)	市職員の派遣を要請した回数 (回)						
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
							目標	20	20	20	10	10		
							実績	7	5	8	8	—		
31	0108-02	学校教育課	市内の公立小・中学校及び幼稚園（以下「小・中学校等」という。）からの要請に基づき、市職員を講師として、小・中学校等へ派遣し、市職員が有する専門的知識、技能等を活用した教科等の学習活動の支援及び教職員研修等を行う。	予算額		0千円		性教育の授業や講話など、学校のニーズに応じて、他課との連携により市職員を派遣し、教育活動の充実を図った。計画を見直し、実情に合う目標値を設定した。						
				決算額		0千円								
				執行率		—								

施策9 安全で快適な教育環境の整備・充実

【事業】 【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
32	1212-05	小学校施設整備事業	学校施設の整備・充実を図り、安全で快適な学習環境を確保する。	・【繰越】騎西小学校校舎東側トイレ改修工事 ・【繰越】水深小学校隣接寄附地整備工事 ・志多見小学校エレベーター改修工事 ・北川辺東小学校校門門扉設置工事 ・加須南小校庭散水栓改修工事	1・目標を達成	指標(単位)	小学校施設の大規模改造工事実施率 〔大規模改造工事実施済棟数/大規模改造工事が必要な棟数×100〕 (%) ※非木造2階建以上、築後30年以上の棟を対象					令和2年度に長寿命化計画を策定し、この計画に基づき順次大規模改造工事を実施していく。 校舎、体育館等の雨漏り対策について、修繕工事で対応できないものについて、適切な手段を選択し対策を講じる。 遊具改修計画を適宜見直し、必要な遊具選定等を行い、各施設の遊具整備を図る。 大規模改造工事に併せて、全面的なトイレ改修・トイレ洋式化、校舎の木質化やバリアフリー化などを推進する。
		年度	28年度	29年度		30年度	元年度	2年度 (目標年)				
	目標	73	73	73		73	77					
	実績	73	73	73		73	—					
	計画どおり、施設の修繕、改修工事等が実施できた。また、台風による被害について遅滞なく改修工事を完了した。しかし、施設の老朽化が進んでいるため中長期的な計画全体の見直しが必要。											
	※田ヶ谷小学校大規模改造工事、元和小、豊野小の中庭仕上材撤去工事、礼羽小、大越小、種足小、鴻荃小、北川辺東小、大利根東小のブロック塀安全対策工事、豊野小エアコン工事は令和元年度内に完了しないため、749,826千円を令和2年度に繰越した。											
	予算額		905,895千円									
	決算額		139,653千円									
	執行率		15%									
	0109-01		教育総務課	小学校22校について、環境改善を要する施設を常に把握し、優先度を判断して計画的に修繕、改修工事及び施設備品の購入を行う。		・元和小学校放送設備交換工事 ・志多見小学校正門門扉交換工事 ・ブロック塀安全対策工事(三俣小、騎西小) ・校長室等エアコン交換工事(志多見小、高柳小、原道小) ・消防設備改修工事 ・浄化槽設備改修工事 ・水深小学校校庭用地借地買収 ・学校要望等による各種修繕、工事 ・施設備品の購入 ほか						

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
33	1212-06	中学校施設整備事業	学校施設の整備・充実を図り、安全で快適な学習環境を確保する。	・ブロック塀安全対策工事(加須西中) ・騎西中学校太陽光発電設備PC交換工事 ・職員室等エアコン交換工事(加須西中、騎西中、北川辺中) ・騎西中揚水ポンプ交換工事 ・加須北中学校ダムウェーター改修工事 ・加須平成中学校放送設備改修工事 ・浄化槽設備改修工事 ・学校要望等による各種修繕、工事 ・施設備品の購入 ほか	3・やや遅れている	指標(単位)	中学校施設の大規模改造工事実施率〔大規模改造工事実施済棟数/大規模改造工事が必要な棟数×100〕(%) ※非木造2階建以上、築後30年以上の棟を対象					令和2年度に長寿命化計画を策定し、この計画に基づき順次大規模改造工事を実施していく。 校舎、体育館等の雨漏り対策について、修繕工事で対応できないものについて、適切な手段を選択し対策を講じる。 大規模改造工事に併せて、全面的なトイレ改修・トイレ洋式化、校舎の木質化やバリアフリー化などを推進する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	31	38	50	63	63	
						実績	31	56	56	56	－	
						計画よりやや遅れている。施設の修繕、改修工事等は実施できた。しかし、施設の老朽化が進んでいるため中長期的な計画全体の見直しが必要。 ※加須平成中及び大利根中のエアコン工事と令和2年度に新たに設置される特別支援教室及び通級指導教室の備品購入は令和元年度内に完了しないため、11,828千円を令和2年度に繰越した。						
34	1132-01	公立幼稚園施設整備事業	公立幼稚園の施設整備を行い、教育環境の充実を図る。	・加須市公立幼稚園再整備計画に基づいた整備を実施 ・計画的な修繕、改修等を実施 ・騎西中央幼稚園再整備工事	2・概ね達成	指標(単位)	学校施設(園舎)耐震化率〔(全棟数－耐震化の必要な棟数)/全棟数×100〕(%) ※非木造で2階建て以上又は200㎡を超える建物が対象					令和2年度に、樋遣川幼稚園及び大越幼稚園の耐震補強工事を実施し、すべての幼稚園・小中学校の耐震化を完了させる。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	88	88	88	94	94	
						実績	88	88	88	88	－	
						加須市公立幼稚園再整備計画に基づき、騎西中央幼稚園再整備の複合化工事を実施した。 また、樋遣川幼稚園及び大越幼稚園の耐震補強設計に着手した。						
34	0109-03	保育幼稚園課	加須市公立幼稚園再整備計画に基づき、計画的に施設の修繕、改修、改築等を行う。	・加須市公立幼稚園再整備計画に基づいた整備を実施 ・計画的な修繕、改修等を実施 ・騎西中央幼稚園再整備工事	2・概ね達成	予算額	225,602千円					
						決算額	214,408千円					
						執行率	95%					

基本目標1 確かな学力と学ぶ力を育成します

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
35	1212-80	幼稚園及び小中学校空調設備整備事業	学校施設の整備・充実を図り、安全で快適な学習環境を確保する。	・全小中学校30校の普通教室及び全幼稚園13園の保育室のエアコン整備の設計・監理・工事実施。 ・全小中学校30校の音楽室、理科室、家庭科室、美術室、技術室等の特別教室の設計・監理・工事実施。	1・目標を達成	指標(単位)	普通教室における空調設備設置率 (%)					令和元年度事業完了。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
	目標	—	—	0		100	100					
	実績	—	—	0		100	—					
	令和元年度、幼稚園13園の保育室と小中学校30校の普通教室のエアコンを7月1日までに一斉稼働をし、小中学校の音楽室、理科室、家庭科室、美術室、技術室等の特別教室に3月末までに整備をした。 〔エアコンを設置した教室数〕 ・幼稚園保育室…47室 ・小中学校普通教室…361室 ・小中学校特別教室…145室											
0109-04	教育総務課	・全小中学校30校の普通教室及び全幼稚園13園の保育室のエアコンの令和元年7月一斉稼働。 ・全小中学校30校の特別教室のエアコンを令和元年度中に整備した。	予算額	2,600,000千円								
			決算額	2,589,123千円								
			執行率	100%								

基本目標2 地域に信頼され、豊かな心と健やかな体を育む取組を推進します

施策1 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	繰振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
36	1212-07	小学校健康推進事業	学校保健安全法に基づき小学校児童及び教職員の健康管理をすることで、教育環境の充実を図る。	・法に基づく健康診断の実施及び検査結果の報告 ・フッ素塗布や歯科衛生士による歯磨き指導の実施 ・学校の環境衛生検査の実施	2・概ね達成	指標(単位)	児童のう歯治療率 〔処置歯数／（未処置歯数＋喪失歯数＋処置歯数）×100〕（％）					児童の口腔衛生を促進するために、養護教諭の取組や治療勧告の状況などを共有できる研修会等を開催していく。
		年度	28年度	29年度		30年度	元年度	2年度 (目標年)				
	目標	96	96	96		96	96					
	実績	93.7	91	94.4		93	－					
	歯みがき指導等により、口腔衛生の必要性・重要性を理解させる健康教育を実施し、検診等で早期発見に努めている。											
0201-01	学校教育課	学校保健安全法に基づく児童の健康診断（内科・歯科検診、尿検査、心電図検査、脊柱側彎症検査、結核検診精密検査）を実施する。 フッ素塗布、歯磨き指導を実施する。 教職員の健康診断、胃がん、大腸がん検診及びストレスチェックを実施する。 学校環境衛生検査を実施する。 食物アレルギーに関する職員研修を充実する。	・教職員の健康診断(養護教諭のB型肝炎予防接種)及びメンタルヘルスに係るストレスチェックを実施 ・健康診断に係る備品の把握及び整備 ・アレルギー発生時に対応した職員研修等の充実	予算額 28,606千円 決算額 26,764千円 執行率 94％								

基本目標2 地域に信頼され、豊かな心と健やかな体を育む取組を推進します

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
37	1212-08	中学校健康推進事業	学校保健安全法に基づき生徒及び教職員の健康を管理することで、教育環境の充実にを図る。	・法に基づく健康診断の実施と検査結果の報告 ・歯科衛生士による歯科指導の実施 ・学校の環境衛生検査の実施	1・目標を達成	指標(単位)	生徒のう歯治療率 〔処置歯数／(未処置歯数＋喪失歯数＋処置歯数)×100〕 (%)					生徒の口腔衛生を促進するために、養護教諭の取組や治療勧告の状況などを共有できる研修会等を開催していく。
	0201-02	学校教育課	学校保健安全法に基づく生徒の健康診断等（内科検診、歯科検診、尿検査、心電図検査、貧血検査、脊柱側彎症検査、結核検診精密検査）を実施する。 教職員の健康診断、胃がん、大腸がん検診及びストレスチェックを実施する。 生徒に歯科指導を実施する。 学校環境衛生検査を実施する。 食物アレルギーに関する職員研修を充実する。	・教職員の健康診断（養護教諭のB型肝炎予防接種）及びメンタルヘルスに係るストレスチェックの実施 ・健康診断に係る備品の把握及び整備 ・アレルギー発生時に対応した職員研修等の充実		年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	96	96	96	96	96	
						実績	94.4	94.3	94.4	96.1	－	
						各学校では、生徒の健康維持・向上の目指し、歯科指導や学校保健委員会を定期的に行い、96%の目標を達成したため。						
予算額		13,936千円										
決算額		12,798千円										
執行率		92%										

基本目標2 地域に信頼され、豊かな心と健やかな体を育む取組を推進します

施策2 いじめ・不登校の根絶

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等		
38	1213-01	いじめ・ 不登校対 策事業	すべての児童生徒が楽し く、安心して学校に通えるよ う、市立小・中学校における いじめの問題を根絶し、併せ て不登校問題の解消を目指 す。	・不登校問題対策委員会 (年2回)での情報交換や 有効な対応策の検討 ・教育センターを核とした 教育相談活動の展開 ・スクールカウンセラー等 による教育相談活動の充実 ・「個別支援シート」の積 極的な活用	3 ・ やや 遅れ てい る	指標(単位)	不登校児童の割合(小学校) 〔小学校の不登校児童数÷全児童数× 100〕 (%)					昨年度の取組を継続するととも に、関係機関と、より密に連携し ていきたい。 ・不登校問題対策委員会(年2 回)での情報交換や有効な対応策 の検討 ・教育センターを核とした教育相 談活動の展開 ・スクールカウンセラー等による 教育相談活動の充実 ・「個別支援シート」の積極的な 活用 ・「加須市いじめの防止等のた めの基本的な方針」に基づく取組 の推進 ・「いじめ撲滅メッセージ」等 による啓発運動の推進		
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)			
						目標	0	0	0	0	0			
						実績	0.10	0.09	0.50	0.36	－			
	0202-01	学校教育 課	各学校において、いじめ・ 不登校の未然防止のための校 内指導体制を充実させる。ま た、家庭や地域と連携し、全 市的にいじめ・不登校の問題 の克服を図る。 不登校問題対策委員会を定 期的に開催し、情報交換及び 有効な対応策を検討する。 学校や教育センターにさわ やか相談員やスクールカウ ンセラー等を配置し、教育相談 体制を充実させる。	・「加須市いじめの防止等 のための基本的な方針」に 基づく取組の推進 ・「いじめ撲滅メッセー ジ」等による啓発運動の推 進		指標(単位)	不登校生徒の割合(中学校) 〔中学校の不登校生徒数÷全生徒数× 100〕 (%)							
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)			
						目標	0	0	0	0	0			
						実績	1.88	2.16	3.47	2.63	－			
						スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、 さわやか相談員による教育相談等の充実を図り、きめ細か な対応を実施している。 しかし、中学校において、不登校生徒が減少したものの まだ高い割合を維持しているため、評価は「やや遅れてい る」とした。								
						予算額	15,828千円							
						決算額	12,427千円							
						執行率	79%							
39	1213-03	教育セン ター運営 事業	不登校児童生徒の学校復帰 による不登校の解消を図るた め、教育相談を充実させると ともに、児童生徒の生きる力 を育成するため、教職員の資 質向上に向けた研修の充実を 図る。	・不登校児童生徒の学校復 帰を目指すための「学習室 ピア」を運営 ・教育相談の実施(教育課 程研究室、相談室の活用) ・教職員研修を16講座実 施	2 ・ 概 ね 達 成	指標(単位)	「参加してよかったと感じた研修会」 をあげた教職員数の割合 〔「研修会に参加してよかったと感じ た研修会」をあげた教職員数÷アン ケートに回答した教職員数×100〕 (%)					関係機関と連携し、児童生徒の 不登校の解消に向けて取り組む。 また、研修内容の精選を行う。		
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)			
						目標	100	100	100	100	100			
						実績	100	100	99	99	－			
	0202-02	学校教育 課	不登校児童生徒の生活改善 を図り、学校復帰を目指すた め、「学習室ピア」を運営 し、対象児童生徒を指導す る。 教育相談室の運営や教育相 談活動の充実を図る。 教育センターの企画立案の もとに、各種研修会を実施す る。	・教育センター企画立案の 各種研修会を実施		教職研修における「参加してよかったと感じた研修会」 は99%であり、教職員研修会の内容等を改善していき たい。								
						予算額	15,875千円							
						決算額	15,607千円							
						執行率	98%							

基本目標2 地域に信頼され、豊かな心と健やかな体を育む取組を推進します

施策3 食育の推進

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
40	1214-01	給食センター管理 運営事業	児童生徒の心身の健全な発達に資するため、学校給食センターを適正に管理運営し、栄養バランスに優れた安全安心な学校給食を提供する。	・児童生徒に安全安心でおいしい給食を提供 ・施設設備の維持管理及び衛生管理の徹底 ・学校給食センター運営委員会の開催 ・食物アレルギー対策と食育の推進 ・加須、騎西学校給食センターのお碗の入替え	1・目標を達成	指標(単位)	学校給食提供日数(率) 〔学校給食実施日数÷学校給食計画日数×100〕 (%)					児童生徒園児に安全安心な給食を提供する。 安全で安心な給食の提供のため、設備の維持管理及び衛生管理の徹底を図る。 (株)かぞ農業公社や道の駅との関係を強化し、市農業振興課、JA等と連携し、さらに地場産野菜の種類や使用量の拡大を図っていく。
		年度	28年度			29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)			
	目標	100	100			100	100	100				
	実績	100	100			100	100	—				
	3センターとも衛生管理を徹底した結果、事故等による給食停止日は発生せず、目標どおり給食が提供できたため。											
0203-01	学校給食課	各給食センターの施設を最大限に活用し栄養バランスに優れた安全安心でおいしい給食を継続的に提供する。 各給食センターの維持管理及び衛生管理の徹底を図る。 また必要に応じて修繕を行う。 衛生管理意識徹底を図るため、調理等業務従事者を対象に衛生講習会を実施する。 地場産野菜使用の拡大を図る。	予算額	713,848千円								
	決算額	648,464千円										
	執行率	91%										
	品質に問題がなければ、規格外のものも積極的に使用するなど、地場産野菜の一層の使用拡大を図ったため。											
41	1214-03	給食費収納対策事業	保護者からの学校給食費の収納を確実に行うことにより、学校給食提供に係る財源を確保する。	・未納状況の把握 ・督促状・催告書の送付 ・電話催告の実施 ・臨宅徴収の実施 ・法的措置の実施 ・成果の確認	2・概ね達成	指標(単位)	現年度収納率 〔当該年度収納額÷当該年度調停額×100〕 (%)					今後も学校と連携し、早期着手に努め、収納対策を実施していく。
		年度	28年度			29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)			
	目標	100	100			100	100	100				
	実績	99.99	99.97			99.95	99.97	—				
	現年度分については、未納が3か月続いた場合、学校と連携し、未納状況を把握するとともに、児童手当からの納付など、早期着手を念頭におき、収納対策を実施したため。											
0203-02	学校給食課	保護者に給食費納入の重要性について説明をする。 収納状況を正確に把握する。 学校と連携し、滞納家庭に納入を督促する。 必要に応じて面談や臨宅徴収を行う。	予算額	0千円								
	決算額	0千円										
	執行率	—										

施策4 子育て支援の充実

施策5 学校・家庭・地域が一体となった教育の推進

【事業】 【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	繰越CD 予算CD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
42	1221-01	学校いき いきス テーショ ン事業	公立学校（園）の一層の活性化と家庭や地域の教育力の向上のため、学校及び幼稚園・家庭・地域が一体となって子どもの健全育成を目指す。	・「ふれあい推進長」の委嘱と「学校（幼稚園）応援団」の組織 ・「学校（幼稚園）応援団」による学校（園）の教育活動の具体的支援（学習支援、登下校時の安心・安全の確保、学校（園）の環境整備など） ・子ども110番の家の委託	2・概ね達成	指標(単位)	幼稚園応援団に登録する市民の数（人）					応援団への登録者数が、全体的に減少傾向となっていることと、登録者の固定化が見られることが課題としてあげられる。この課題を解決するために、各幼稚園、小・中学校と連携し、募集の工夫等を行っていく。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	220	220	220	220	220	
						実績	243	255	263	219	－	
	0205-01	学校教育課	すべての公立学校（園）に、学校（園）と家庭・地域社会の橋渡しとなる「ふれあい推進長（学校応援コーディネーター）」を委嘱し、ボランティアからなる「学校（幼稚園）応援団」を組織する。 「学校（幼稚園）応援団」を活用しながら学校（園）・家庭・地域が一体となって様々な活動を展開することで、子どもの健全育成に取り組む。			指標(単位)	学校応援団に登録する市民の数（人）					
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	4,700	4,700	4,700	4,700	4,700	
						実績	4,497	4,481	4,586	4,254	－	
						幼稚園の応援団登録者数は、目標とほぼ同数の人数を得ることができたが、小・中学校の応援団登録者数は、目標の人数には至らなかったため。活動に関しては、それぞれの園や学校の特色を生かして活動が円滑に行われている。						
						予算額	4,344千円					
						決算額	4,184千円					
						執行率	96%					
43	1221-05	地域密着型教育広報事業	地域密着型教育を進展させるために、学校等の情報を広く地域に広報することを目指す。	・各学校のホームページの適切な管理と指導 ・各学校の掲示物の本庁舎及び各総合支所への掲示 ・マスコミ各社への積極的な情報提供	2・概ね達成	指標(単位)	掲示コーナーに掲示したパネル数（枚）					今後もパネル公開を計画的に実施し、学校等の情報を広く地域に広報していく。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	624	624	624	624	624	
						実績	624	624	624	609	－	
	0205-02	学校教育課	各学校のホームページ及び庁舎内の掲示コーナーを活用して、各学校（園）の教育活動を市民へ公開し、学校教育に対する理解を深める。			目標値には達しなかったが、各学校（園）の特色ある教育活動を計画的にパネル公開した。						
						予算額	0千円					
						決算額	0千円					
						執行率	－					

基本目標2 地域に信頼され、豊かな心と健やかな体を育む取組を推進します

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等					
44	1221-06	あいさつ ふれあい 推進事業	心のふれあうまちづくりのために、あいさつを通して、児童生徒の心の教育の推進や地域の防犯意識の高揚を目指す。	・年間を通した継続的な取組と強化期間を設定しての重点的な取組の実施（キャッチフレーズ、ロゴマークの周知、活用、イベントや駅前キャンペーン等の実施） ・市民協働推進課主管の「家族・地域の絆推進運動」の計画を基にした、実働的なあいさつ運動の展開 ・学校や行政機関へのPRグッズの配布	2・概ね達成	指標(単位)	地域の方にあいさつをしている児童生徒の割合 〔地域の方にあいさつをしていると答えた児童生徒数÷アンケート回答児童生徒数×100〕 ※「家庭・地域の絆推進運動」アンケート（対象：小学2年・5年、中学2年）結果より					(%)					
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度		2年度 (目標年)				
							目標	100	100	100	100		100				
							実績	94	84	87	83		－				
							0205-03	学校教育課	教育機関、地域、行政機関等が一体となった市を挙げた「加須市あいさつ運動～あいさつ さわやか かそのまち～」を推進する。 年間を通した継続的な取組及び5月と10月に強化期間を設定しての取組を実施する。	指標(単位)	「加須市あいさつ運動」のPRグッズを常設している学校の割合					(施設)	
											年度		28年度	29年度	30年度		元年度
	目標	100	100			100					100	100					
	実績	100	100			100					100	－					
	目標値を上回り、子供たちのあいさつの様子も高い数値であるため。 どの学校においても工夫を凝らしたあいさつ運動を実施しており、幼、小、中の連携した取組も行われている。																
	予算額	376千円															
	決算額	296千円															
	執行率	79%															
45	1222-01	家庭の学びと地域の絆推進事業	家族・地域の絆づくりの一層の推進のため、「家庭の教育力」と「地域の教育力」の向上を図る。	・絆啓発講座「就学前子育て講座」「親の学習講座」「家庭教育学級」の内容充実実施（各公民館、各文化・学習センター） ・市民まつり等のイベントを活用した絆運動のPR ・関係団体との連携によるポケットティッシュの配付 ・加須市あいさつ運動 ・家庭教育アドバイザーとの連携	2・概ね達成	指標(単位)	「就学前子育て講座、親の学習講座、家庭教育学級」の延べ参加者数					(人)					
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度		2年度 (目標年)				
							目標	2,015	2,065	2,115	2,165		2,215				
							実績	1,955	2,059	1,989	2,085		－				
	0205-05	生涯学習課	家族や地域の絆を深めるために「就学前子育て講座、親の学習講座、家庭教育学級」を子育て中の保護者を対象に開催するなど、子どもと親の育ちを応援する学びの機会を充実する。 関係団体と連携して絆づくり啓発品を配付しながらあいさつ運動を継続する。			各公民館、文化・学習センターでの家庭教育学級の延べ開催数は、減少傾向にあるが、延べ参加者数については、概ね順調に達成し、家庭教育を推進することができた。											
						予算額	279千円										
						決算額	88千円										
						執行率	32%										

基本目標2 地域に信頼され、豊かな心と健やかな体を育む取組を推進します

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	繰振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
46	1222-02	かそ子ども大学事業	地域で子どもを育てるしくみをつくり、地域の教育力向上を図る。	・「子ども大学かそ実行委員会」に参画 ・入学・修了式、講義を年間5回程度実施 ・「発表・交流会」に参加 ・平成国際大学に対し開催の依頼 ・参加者数の増加を図るため、魅力ある講義を実施	1・目標を達成	指標(単位)	子ども大学かそ参加者数（対象：小学4～6年）（人）					平成国際大学と連携して、多様なテーマの講義を展開する。
	年度	28年度	29年度			30年度	元年度	2年度 (目標年)				
	目標	60	50			50	50	50				
	実績	25	56			50	54	－				
0205-06	子育て支援課	子ども大学実行委員会に参画し、入学・修了式のほかに年間5回程度の講義を行う。講義内容は、「はてな学」、「ふるさと学」、「生き方学」の3つのテーマを学習する。				加須市の特色を生かした講義を行い、定員を超える54名の申し込みを得られた。 参加者の中では連続参加の児童も多く、満足度が非常に高い。 また、保護者からの評価も高い						
47	3122-03	通学路安全対策事業	市内の子どもたちの安心・安全の確保のため、登下校において、事故やけがなどによる負傷を避け、安全に登下校できるよう、速やかな対応による通学路環境の改善を目指す。	・市立各小・中学校による通学路安全点検の実施 ・市立各小・中学校の報告に基づき、関係各課等と連携した迅速な安全対策	1・目標を達成	指標(単位)	通学路安全対策事業要望に対する対応割合（％） 〔対応件数÷要望件数×100〕					市内の子どもたちの安心・安全の確保のため、登下校において、事故やけがなどによる負傷を避け、安全に登下校できるよう、速やかな対応による通学路環境の改善を目指す。 各学校による通学路の安全点検の結果報告をもとに現地調査を行い、関係課や関係機関と協議の上、対策案を立案し、安全対策を講じる。
	年度	28年度	29年度			30年度	元年度	2年度 (目標年)				
	目標	100	100			100	100	100				
	実績	100	100			100	100	－				
0205-07	学校教育課	各学校による通学路の安全点検の結果報告をもとに現地調査を行い、関係課や関係機関と協議の上、対策案を立案し、安全対策を講じる。				市立各小・中学校による通学路安全点検を実施した。 全国的に通学路における事故が多発していることを受け、市立各小・中学校からの報告に基づき、市道など危険箇所の緊急点検を実施し、その結果を踏まえて、関係各課等と連携して迅速な安全対策を講じることができた。 ・当初予算… 4,000千円 ・9月補正予算…14,480千円 ・令和元年度改善箇所数…28箇所						
				予算額	18,480千円							
				決算額	14,288千円							
				執行率	77%							

施策6 青少年の健全育成の推進

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
48	1223-01	成人式開催事業	青少年の健全育成のため、新成人を祝い、励まし、成人としての意識の高揚と自覚を促す。	・各地域成人式実行委員会を組織 ・「成人の日」前日の日曜日、市内4会場で式典やアトラクション等を実施		2・概ね達成	指標(単位)	成人式出席率(新成人の内、実際に成人式に出席した人数の割合) 〔出席者数÷対象者数(市外在住者含む)〕 (%)					成人式実行委員会の主体的な運営により、式典を運営し、多くの出席者を得て開催することで、成人としての意識の高揚と自覚を促す。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
							目標	85	85	85	85	85	
							実績	76	74	71	71	－	
							実行委員会の意見を尊重した地域性豊かな式典により、新成人の自覚と意識の高揚が図られている。						
0206-01	生涯学習課	成人式実行委員の協議・運営により、成人式典および各地域毎のアトラクションを行う。	予算額	1,635千円	2・概ね達成								
			決算額	1,169千円									
			執行率	71%									
49	1223-02	青少年健全育成事業	青少年の健全な発達を促し、自主性・社会性や正義感・倫理観を持った豊かな人間性を育むため、地域と一体となった青少年関係団体の活動の充実を図る。	・青少年を健やかに育成する団体及び青少年団体の活動への支援(PTA連合会、加須市青少年育成市民会議、青少年相談員協議会、子ども会育成連絡協議会、ボーイスカウト、ガールスカウト) ・少年の主張大会開催 ・非行防止キャンペーンの継続的な活動		2・概ね達成	指標(単位)	少年の主張、講演会の観客来場人数 (人)					加須市少年の主張大会の開催、非行防止キャンペーンや街頭パトロールの実施、加須地域市民まつりへの参加を行うことにより、青少年の健全育成を図ることができた。 来場人数については、概ね順調に達成することができた。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
							目標	600	600	600	600	600	
							実績	557	546	555	569	－	
	0206-02	生涯学習課	青少年の健全な発達および地域の教育力の向上のため、青少年関係団体の活動を支援したり、青少年関係団体と連携し協働で事業を行う。			2・概ね達成	加須市少年の主張大会の開催、非行防止キャンペーンや街頭パトロールの実施、加須地域市民まつりへの参加を行うことにより、青少年の健全育成を図ることができた。 来場人数については、概ね順調に達成することができた。						
0206-02					2・概ね達成	予算額	3,268千円						
						決算額	2,953千円						
						執行率	90%						

基本目標3 人権を尊重した教育を推進します

施策1 学校等における人権教育の推進

【事業】 評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	繰越CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
50	6211-07	集会所管理運営事業	集会所での諸活動を通して、人権感覚を高め、人権問題の解決を図る。	・集会所指導員による、小中学生学級や成人学級の指導・支援 ・集会所の鍵の貸出、清掃等のための集会所管理人の配置 ・集会所事業の企画運営のための運営委員会の開催 ・集会所の保守・修繕等の維持管理 ・公共施設等総合管理計画に基づく施設の統廃合や再配置の検討	1・目標を達成	指標(単位)	集会所年間利用者数 (人)					小中学生学級や成人学級を開催し、集会所を積極的に活用していく。施設の修繕等を行っていく。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	10,860	10,870	10,880	10,890	10,900	
						実績	10,233	12,617	11,278	12,037	—	
	0301-01	生涯学習課	集会所指導員の設置による、小中学生学級、成人学級の指導・支援。 集会所管理人の配置。 集会所運営委員会の開催。 集会所の維持管理、修繕の実施。			集会所で講座等を開催し、多くの市民が活用することにより、利用者の人権意識を高めることができ、人権問題解決に寄与することができた。						
				予算額	5,796千円							
				決算額	5,104千円							
				執行率	88%							

施策2 家庭、地域社会における人権教育の推進

【事業】 【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
51	6212-01	人権教育 推進事業	豊かな人権感覚を身につけ、人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権が尊重される共生共存の社会の実現を図る。	・人権問題指導者研修会や人権問題講演会等の開催 ・人権啓発事業の実施 ・加須市人権教育推進協議会への補助 ・集会所の小中学生学級や成人学級の実施 ・同和対策運動団体の対応		2・概ね達成	指標(単位)	人権教育推進事業への延参加者数 (人)					今後も各事業の内容の充実を図り、参加者増を目指していく。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
							目標	8,450	8,500	5,500	5,500	5,500	
							実績	5,606	6,153	5,638	5,522	－	
	指標(単位)	人権問題講演会等の延受講者数 (人)											
	年度	28年度	29年度	30年度	元年度		2年度(目標年)						
	目標	2,300	2,310	1,700	1,700		1,700						
	実績	1,716	1,927	1,731	1,650		－						
	人権教育推進事業の参加者数については、コロナ感染拡大防止のため2回中止となり減少したが、目標値に近い数値となった。												
	0302-03	生涯学習課	市民が豊かな人権感覚を身につけ、さまざまな人権問題の解決に資することができるように、各種研修会や講演会を実施する。	予算額	10,249千円								
決算額				6,273千円									
執行率				61%									

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

施策1 生涯学習活動の促進

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由					事業の改善点・ 今後の取組内容等	
52	1311-01	生涯学習 推進計画 策定事業	学習機会の充実や学習情報の提供、学習相談の充実、自主学習活動の支援など、市民の学習活動を支援する環境整備を推進するために、策定する。	・次期生涯学習推進計画策定のための生涯学習実態調査(市民意識調査)の実施(アンケート発送・回収)		2・概ね達成	「加須市の生涯学習活動に関する調査」を実施し、生涯学習の現状や課題などの検討課題を把握することができた。また、前回調査より多くの回答をいただいたことで、様々な案件の資料とすることが可能となった。また、調査結果を報告書として取りまとめ、次期生涯学習推進計画に反映させる。 調査対象：1,000人（市内在住の18歳～80歳以下の市民、男女各500人） 回答者：351人 回答率：35.1%					今回実施したアンケートをもとに、市民ニーズに沿った第3次加須市生涯学習推進計画を策定する。	
		0401-01	生涯学習課	計画の着実な推進のために、策定した計画に基づく事業を円滑に実施し、実施状況の点検、評価等を行い、目標値の達成を目指す。									
	予算額		515千円										
	決算額		229千円										
		執行率	44%										
53	1311-02	生涯学習 推進計画 進行管理 事業	市民の生涯学習活動の充実を図るため、学習機会の拡充や学習情報の提供、学習相談の充実、自主学習活動の支援など、市民の学習活動を支援する環境整備を計画的に推進する。	・事業の実施状況の点検、評価、進行管理 ・生涯学習推進会議の開催		1・目標を達成	指標(単位)	事務事業達成度における全事業数に対する「概ね達成」「目標を達成」の割合 〔「概ね順調」「達成済」の事業数÷全事業数×100〕 (%)					第2次加須市生涯学習推進計画に位置付けられた各種事業の推進について、適正な管理を行っている。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
							目標	90	80	81	82	83	
							実績	76	89	89	91	—	
	0401-02	生涯学習課	計画の進捗状況の把握及び点検、評価を実施するとともに、推進会議や市民等からの助言や意見等を踏まえ、適切な進行管理を行う。	予算額	132千円	関係各課と連携をしながら点検評価を行い、また、生涯学習推進会議を開催し、委員からの意見をいただき改善を図り、適切に進行管理を行えた。							
				決算額	88千円								
				執行率	67%								

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
54	1311-03	生涯学習 管理事業	豊かな心を育む生涯学習に よるいきがいつくりを行うた めに、生涯学習における予算 の適正な管理運営を行う。	・事務経費管理執行 ・専門的知識の習得のため、社会教育主事講習の受講 ・社会教育委員による県、北埼玉、研修会等への参加 ・北埼玉地区社会教育委員協議会の幹事市となる。	2・概ね達成	指標(単位)	加須市社会教育委員の総会等・研修会への参加(回)					生涯学習活動を行うためには、必要な事業であり、引き続き適正に運営管理を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	—	—	8	8	8	
						実績	—	—	7	7	—	
54	0401-03	生涯学習 課	生涯学習課における管理運営に係る事務経費を執行する。 社会教育委員による各種総会、研修会への参加。 継続的に社会教育主事講習の受講。	予算額	3,923千円	社会教育委員が、積極的に総会などへ参加することができた。(新型コロナウイルス感染症の関係で理事会が1回中止)						
				決算額	2,772千円							
				執行率	71%							
				55	1311-04	生涯学習 きっかけ づくり支援事業	市民の学習参加のきっかけづくりと生涯学習活動を促進するために、市民一人ひとりがそれぞれの年代やライフスタイルに応じて、自由に学び、楽しみ、その学習成果を地域社会に活かせる仕組みを整備し、併せて地域の活性化を促進する。	・生涯学習セミナー(講座)の開催 ・公民館講座の開催 ・市民講師や生涯学習ボランティアを積極的活用 ・市民講師やクラブ・サークル情報の更新 ・生涯学習情報紙等やHPの充実 ・生涯学習セミナーでの専門講師の積極的登用	2・概ね達成	指標(単位)	公民館や文化・学習センターでの講座の受講者数(人)	
年度	28年度	29年度	30年度							元年度	2年度(目標年)	
目標	14,600	14,700	14,800							14,900	15,000	
実績	11,790	11,487	12,062							12,016	—	
55	0401-04	生涯学習 課	先駆的、話題性のあるテーマのセミナー(講座)を公民館、文化・学習センター等と連携し、開催する。 生涯学習情報を掲載した情報紙等を充実させ、市民へ啓発周知する。	・生涯学習セミナー(講座)の開催 ・公民館講座の開催 ・市民講師や生涯学習ボランティアを積極的活用 ・市民講師やクラブ・サークル情報の更新 ・生涯学習情報紙等やHPの充実 ・生涯学習セミナーでの専門講師の積極的登用	2・概ね達成	指標(単位)	生涯学習市民企画委員延べ人数(人)					市民講師の情報をデータベースとして整備し、市民等からの問い合わせに的確かつ迅速に添えていく。また、市民講師の活用を進めるために、市民講師企画講座や一日体験教室市民講師派遣事業の実施など検討していく。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	280	285	290	295	300	
						実績	274	279	292	309	—	
生涯学習課主催又は共催のセミナーとして87講座を企画、うち78講座を開催(各種セミナーの受講者数4,050人)、各公民館では高齢者や家庭、地域の方等を対象とした各種講座を企画し、開催した(公民館講座の受講者数7,966人)。また、市民ボランティア(市民企画委員「アシストかぞ」)との協働により事業を実施(企画・運営)することで、市民との協働により生涯学習を推進することができた。 「ライフステージ」や生涯学習情報紙「やってみませんか」に市民企画委員「アシストかぞ」としての活動を紹介し、募集を行った。 市民講師の登録者数を増やし、イベントや各種セミナー(講座)での活用を推進した。												
55	0401-04	生涯学習 課	先駆的、話題性のあるテーマのセミナー(講座)を公民館、文化・学習センター等と連携し、開催する。 生涯学習情報を掲載した情報紙等を充実させ、市民へ啓発周知する。	予算額	5,161千円							
				決算額	4,231千円							
				執行率	82%							

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
56	1311-05	市民学習 カレッジ 事業	市民一人ひとりの生涯学習 を通じた学習参加のきっかけ づくりと学習活動を支援する ため、市全体を対象として生 涯学習の広がりとし深まりを求 めた学習機会を提供する。	・市民学習カレッジセミ ナーの実施 ・加須市生涯学習市民企画 委員会の開催 ・かぞ生涯学習フェスティ バルの開催 ・市民学習カレッジ募集号 (ライフステージ)の発行	2 ・概ね達 成	指標(単位)	市民学習カレッジの受講者数 (人)					市民の関心の高いセミナーの回 数や定員等について検討を行い、 参加者数の増員を図る。 また、生涯学習市民企画委員会 において企画したセミナーを加須 地域以外の担当セミナーとしても 開催する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	3,850	3,900	3,950	4,000	4,050	
						実績	2,985	3,189	4,144	3,875	－	
	0401-05	生涯学習 課	公民館、文化・学習セン ター等と連携を図り、市民講 師や市内講師、市内全域の会 場を活用し、趣味的教養的セ ミナーや現代的、社会的課題 を取り入れた総合的な幅広い セミナーを実施。 全市民対象のセミナーを毎 年度4月に概ね60セミナーを 募集、開講。 生涯学習を循環させるため の、生涯学習フェスティバル などのイベント等を開催す る。			指標(単位)	市民学習カレッジサークル化率 〔サークル化したセミナー／開催した (％) セミナー×100〕					
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	12	12	13	13	14	
						実績	11	11	19	12	－	
						計画した64セミナーのうち、57セミナーを開催した。 各地域の市民が様々な会場で受講し、公民館や文化・学習 センター等と連携し実施した。 また、ボランティア(加須市生涯学習市民企画委員)のセ ミナー時の積極的活用を図った。 昨年度より開催セミナー数が大幅に増となったため、受 講者延べ人数も大幅増になった。 セミナー修了生によるサークル化は57セミナー中7セ ミナーとなり、多数のサークルが結成した。						
						予算額	2,682千円					
						決算額	2,195千円					
						執行率	82%					
57	1311-06	シニアい きいき大 学事業	高齢社会を明るく活力に満 ちたものとしていくため、60 歳以上の市民が健康で主体的 に学習に参加し、自発的な学 習活動を促進する機会を平成 国際大学と連携して提供し、 高齢者の力を社会に活かして	・社会科学部を継続して開 校 ・人文科学部を新たに開校 ・平成国際大学の専門的な 講師を活用 ・専門的な内容の講義を実 施 ・卒業生の活用、地域貢献 (自主活動サークル相互交流 の支援など)	1 ・目標を達 成	指標(単位)	シニアいきいき大学生徒数 (人)					平成国際大学と調整を行い、引 き続き、受講生の募集を行って いく。また、受講生にアンケートを 行い、潜在的ニーズに合った講義 内容を検討していただけるよう、 情報提供を行っていき、新たな受 講希望者を獲得していく。 自主活動サークルと「平成国際 いきいき大学同窓会」の円滑な活 動に向けた支援を行うとともに、 自主活動サークル結成に向けた支 援を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	158	160	162	164	166	
						実績	161	104	198	239	－	
	0401-06	生涯学習 課	より専門的な学習の場を提 供することにより、受講生の 学習活動の促進及びまちづく りへの参加を促進する。 60歳以上の加須市在住の方 を対象に学部・コースを開 設、平成国際大学と連携して 実施する。 1学部2年間実施する。 卒業生のグループ化を図 り、グループ結成後は、その 活動の支援を行う。			1学年の人文科学部は申込者全員の91名を受け入れ、2 学年の社会科学部の148名と合わせて、過去最大の受講 者数となった。						
						予算額	767千円					
						決算額	741千円					
						執行率	97%					

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
58	1312-01	文化・学 習セン ター管理 運営事業	市民の芸術文化活動や生涯 学習活動の拠点施設として、 より多くの市民が安全かつ快 適に利用できるよう施設の整 備・充実を図る。	・公共施設等総合管理計画 を踏まえた計画的な施設修 繕 加須：トイレ洋式化改修 工事 騎西、北川辺：非常照明 灯バッテリー等交換 大利根：空調設備交換工 事 等 ・適正な貸館業務 ・施設の快適な環境整備	2 ・ 概 ね 達 成	指標(単位)	4施設延べ利用者数 (人)					市民に快適に施設利用がされる よう、引き続き、計画的に施設修 繕を進め、施設予約状況等をホー ムページで周知していく。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	255,000	260,000	265,000	270,000	275,000	
						実績	236,717	253,224	247,323	225,259	—	
59	1312-02	加須未来 館管理運 営事業	市民の宇宙や科学に関する 関心を高めるため、宇宙・天 体や科学について楽しく学ぶ ことができる教育施設として の機能の充実を図る。	・加須未来館の適正な施設 管理 ・プラネタリウムの投影及 びプラネタリウムを活用し たイベントの実施 ・発明クラブやフリー・ト ライダー等自主事業の実施	3 ・ や や 遅 れ て い る	指標(単位)	プラネタリウム観覧者数 (人)					人気、魅力あるプラネタリウム の番組を導入する。市内小中学生 へのチラシ配布のほか、他自治体 の小学生に向けて案内チラシを配 布する。 また、SNS、市HPを積極的に活 用し、効果のある情報発信を模索 する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	20,500	21,000	21,500	22,000	22,500	
						実績	14,086	14,681	17,288	12,590	—	
59	0401-08	文化・学 習セン ター	宇宙・科学を始め、様々な ことに興味・関心を抱き、何 事にもチャレンジしていく好 奇心を養うため、プラネタリ ウム投影や少年少女発明クラ ブ、フリー・トライダー、天 体学習会等を開催する。	・加須未来館の適正な施設 管理 ・プラネタリウムの投影及 びプラネタリウムを活用し たイベントの実施 ・発明クラブやフリー・ト ライダー等自主事業の実施	3 ・ や や 遅 れ て い る	指標(単位)	加須未来館年間来館者数 (人)					台風19号等の自然災害や新型コロナウイルス対策のた めの自主事業の中止や入場制限により、年間来館者数、プ ラネタリウム観覧者数の年間目標が未達成となったため。 プラネタリウムの観覧者数が30年度に比べて減少して いるのは、台風19号や新型コロナの影響だけでなく、ア ニメキャラクターが出演する子ども対象の人気プログラム から、大人も楽しめるプログラムへの変更があり、小学生 等の観覧者数が減少したことも一つの要因と思われる。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	101,000	102,000	103,000	104,000	105,000	
						実績	96,007	92,806	87,340	81,123	—	
				予算額	47,340千円							
				決算額	44,002千円							
				執行率	93%							

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
60	1312-03	公民館施設整備事業	公民館施設の整備充実を行い、利用者が安心・安全に利用できる公共施設として、公民館活動、市民活動及び生涯学習の振興を図る。	・修繕、工事の執行、備品の購入 ・中・長期の修繕及び工事計画、備品購入計画等の見直し検討		3・やや遅れている	・大桑公民館和室修繕 ・礼羽公民館料理実習室用湯沸器 ・大越公民館掃除機						各公民館と情報を共有し、業務の効率化や利用者からの要望等を踏まえた修繕及び備品配置を計画的に行っていく。 北川辺公民館等の再整備手法やスケジュールを整理する。 地域で集えるコミュニティ施設の整備として、公民館のコミセン化、複合化の検討を進める。
	0401-09	生涯学習課	公民館施設の利便性の向上を図るため、老朽化した施設や備品を計画的・緊急的に修繕並びに整備を行い、利用者の安全安心な学習環境を整備する。 耐震診断結果を踏まえ、他の公共施設との複合化も含めた再整備を検討する。				公民館施設環境の維持・向上に努めたが、各公民館再整備に係る調整は進められなかった。						
							予算額	418千円					
							決算額	387千円					
				執行率	93%								
61	1312-04	公民館管理運営事業	地域住民のニーズに沿った公民館事業を効果的に展開することで生活文化の振興、福祉の充実を図るため適正な施設管理を行う。	・公民館施設管理及び運営 ・公民館長、公民館職員との情報共有及び運営協議 ・公民館運営審議会による事業検討協議 ・公民館職員資質向上研修会への参加 ・任期満了に伴う次期公民館長の任命		2・概ね達成	指標(単位)	公民館利用者数 (人)					公民館利用者の固定化・高齢化が進んでいることから、幅広い世代に利用してもらえるような魅力的な講座やイベントの企画・開催をしていく。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
							目標	124,200	124,400	130,200	136,000	142,000	
							実績	132,013	129,996	126,134	132,009	－	
	0401-10	生涯学習課	自主講座の開催や貸館業務などの地域活動の拠点施設や市民サービスセンター等の行政サービスの拠点施設として、地域に積極的に活用いただける施設管理を図る。	予算額 28,457千円 決算額 25,595千円 執行率 90%		施設利用に伴う適正な管理・運営及び自主企画等による学習講座の開催などにより、地域住民のコミュニティ活動や行政サービスの拠点として活用が図られたため。	指標(単位)	公民館利用団体の利用件数 (団体)					
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
							目標	12,150	12,200	12,250	12,300	12,350	
							実績	12,847	12,212	12,069	11,861	－	

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等	
62	1312-07	余裕教室 等活用事 業	余裕教室等の有効活用を図り、地域住民の学習と交流の場として提供し、開かれた学校づくりを進める。	・活用事業の再確認 ・一般市民の活用のためのPR ・各種講座での活用等の検討		2・概ね達成	指標(単位)	余裕教室活用人数 (人)					各学校における一時利用可能教室数が減少しているため、各学校と調整を図り利用可能校を増やしていく。 利用者を増やすために、更なる周知を図っていく。	
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
							目標	70	75	80	85	90		
							実績	64	69	60	75	—		
	0401-11	生涯学習課	各小中学校（全30校）における余裕教室等を、登録許可制により市民団体の活動の場として提供し有効活用する。				指標(単位)	余裕教室利用率 〔利用教室数÷利用可能教室数×100〕 (%)						
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
							目標	6	6	7	7	8		
							実績	5	11	18	23	—		
							利用団体の増加により、前年度よりも利用人数が上がった。広報紙を活用してPRすることにより、余裕教室等の一時利用可能教室を周知し、有効活用することができた。							
							予算額	0千円						
							決算額	0千円						
							執行率	—						

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

施策2 芸術文化の振興と郷土愛の醸成

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	事業の改善点・ 今後の取組内容等					
63	1321-01	文化・学 習セン ター芸術 文化振興 事業	市民が優れた文化・芸術に 触れることにより、教養や人 間性を高め、また自ら参加す ることにより創造性の育成を 図る。併せて芸術文化の振興 を図る。	・自主公演事業の企画、開 催 ・クラシックコンサートの 実施 ・市民創造参加型文化・学 習センター協働事業 ・文化・学習センター運営 委員会の開催	2 ・概 ね 達 成	指標(単位)	4施設延べ利用者数 (人)	小学生とその家族を対象とした クラシックコンサートを実施しな かったため、令和2年度におい ては、小学生も参加できる機会を 提供する。 市民創造参加型文化・学習セン ター協働事業の支援対象団体、支 援対象事業の見直しを進める				
						年度	28年度		29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)
						目標	255,000		260,000	265,000	270,000	275,000
						実績	236,717		252,224	247,323	225,259	－
	0402-01	文化・学 習セン ター	文化・学習センター自主公 演事業の企画・運営。 市民創造参加型文化・学習 センター協働事業。 市内外の各種団体による ホール公演開催の促進。			指標(単位)	文化・学習センター自主公演事業来場 者 (人)					
						年度	28年度		29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)
						目標	4,800		4,900	5,000	5,100	5,200
						実績	4,829		6,519	4,463	3,119	－
						4施設延べ利用者数、自主公演事業来場者ともに目標値 に近い来場者があったが、市民創造参加型文化・学習セン ター協働事業の実施はなかったため。 また、一部の自主公演事業で経費が見込みより低く抑え られたことや2月29日に実施を予定していた「清塚信也 ピアノコンサート」が新型コロナウイルス感染拡大の影響 により11月に再延期となったこと等により、予算執行率 は48%となった。						
						予算額	4,008千円					
						決算額	1,907千円					
						執行率	48%					
64	1321-02	地域文化 振興事業	市民が多くの優れた文化・ 芸術に触れることにより教養 を高め、また自ら参加するこ とにより創造性の育成と芸術 文化の振興を図る。	・地域文化祭の開催 ・県展かその実施 ・加須市美術展の開催 ・加須市民音楽祭の開催 ・市内文化団体の活動支援	2 ・概 ね 達 成	指標(単位)	各地域文化祭の来場者数 (人)	若い世代への情報発信を強化す ることで、地域に根差し、多くの 市民が参加する芸術・文化を図っ ていく。				
						年度	28年度		29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)
						目標	20,000		20,100	20,200	20,300	20,400
						実績	15,600		18,300	19,354	18,600	－
	0402-02	生涯学習 課	市内文化団体の活動支援と 文化祭や美術展といった活動 発表の機会をつくる。			指標(単位)	文化祭の参加団体数 (団体)					
						年度	28年度		29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)
						目標	215		220	225	230	235
						実績	225		228	237	206	－
						市民が文化・芸術に直接参加・鑑賞・発表できる機会を 充実させることにより、市民文化の高揚を図った。						
						予算額	6,056千円					
						決算額	5,111千円					
						執行率	84%					

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等	
65	1321-03	まちかど 美術館推 進事業	芸術に対する市民の関心と 興味を広く創出するため、市 内各地域のまちかどで小学生 等の作品を展示し、その展示 作品に気軽に見て触れ合える ことで「芸術文化に親しむ環 境づくり」の充実を図る。	・まちかど美術館を全地域 で開催 ・出品対象の検討（幼稚 園、中学校、市民）		2 ・ 概 ね 達 成	指標(単位)	美術作品展示点数（点）					商店街活性化を図るため、会場 として空き店舗や新規店舗利用を 検討する。	
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
							目標	972	974	976	978	980		
							実績	936	904	912	871	－		
	0402-03	生涯学習 課	市内各小学校等の協力により 児童の絵画作品を募集し、 商店等に展示する。				指標(単位)	美術作品展示店舗数等（店）						
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
							目標	236	250	250	250	250		
							実績	226	227	228	237	－		
							商店街の協力による商店での作品展示を行い、多くの市民に鑑 賞の機会をつくるとともに、商店街イベントとあわせて実施する ことで、商店街の賑わい創出に寄与している。 芸術文化に親しむ環境づくりが図られ、協力商店数については 概ね達成することができた。							
							予算額	169千円						
							決算額	126千円						
							執行率	75%						
66	1321-04	地区文化 祭振興事 業	講座、クラブなどの学習及び 活動成果を発表、展示する ことにより地域住民の学習意 欲を高め、生涯学習の振興を 図る。	・公民館利用者及び公民館 講座受講生等による学習及び 活動成果の発表、作品展 示。 ・文化祭実行委員会補助金 交付及び開催支援		2 ・ 概 ね 達 成	指標(単位)	地区文化祭来場者数（人）					公民館文化祭の地域住民以外への ホームページ利用等による周知 を行う。	
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
							目標	9,800	9,900	10,600	11,300	12,100		
							実績	10,374	8,936	10,318	10,601	－		
	0402-04	生涯学習 課	各地区公民館において文化 祭実行委員会を組織し、10月 下旬から11月上旬の2～3日 間（土日など）文化祭を開催 する。 公民館利用者及び公民館講 座の受講生等による学習成果 の発表や作品の展示などを通 じ、地域の学習拠点として来 館者や地域等と交流を深め、 学習への興味・意欲へつなげ る。				7公民館が日程変更して開催したが、各公民館の創意工 夫により多くの方に来場いただいた。							
							予算額	855千円						
							決算額	854千円						
							執行率	100%						

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
67	1323-01	偉人顕彰 事業	郷土の偉人を顕彰すること によって、郷土愛の醸成と芸 術・文化の向上を図る。	・郷土の偉人パネル展の実 施 ・斎藤与里作品の修復 ・偉人に関する資料整理 ・偉人顕彰活動の支援		2・ 概 ね 達 成	指標(単位)	偉人パネル展年間開催回数 (回)					斎藤与里をはじめとする郷土の 偉人の資料整理等を進め、加須の 偉人を市内外に情報の発信を行っ ていく。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
							目標	8	8	8	8	8	
							実績	9	7	6	7	－	
	0402-05	生涯学習 課	偉人を紹介するためのパネ ル展や現存する資料の整理、 展示を行う。 各地域の偉人顕彰団体の活 動を支援する。 偉人生没年節目においては 記念事業を開催する。				「加須の偉人パネル展」を開催し、多くの人に対し偉人 への認知度が高まった。 「斎藤与里展」でも「加須の偉人パネル展」を開催する 予定だったが、新型コロナウイルスの影響で「斎藤与里 展」が延期となり、できなかった。						
				予算額	3,229千円								
				決算額	3,091千円								
			執行率	96%									

施策3 文化財の保存・活用

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等		
68	1322-01	騎西・北川辺郷土資料館管理運営事業	郷土に対する理解や愛着を深めるよう郷土史の学習機会を提供する。	【北川辺郷土資料館】 ・郷土の歴史、考古及び民俗等に関する資料の整理、保存、展示、テーマ（水辺のくらし）に基づいた展示内容の広報・郷土資料館の管理運営 【騎西郷土史料展示室】 ・民俗資料や騎西城跡出土品等の考古資料の展示（藤まつりや文化祭などの時期に特別公開） ・郷土史料展示室の管理運営	1・目標を達成	指標(単位)	北川辺郷土資料館の来館者数（人）					北川辺郷土資料館については、引き続きカードの配布などを行い、加須の水辺のくらしについてPRを行う。 騎西郷土史料展示室については、収蔵資料の一部を支所等で展示し、資料の活用と郷土愛の醸成をはかる。		
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)			
						目標	735	740	745	750	755			
						実績	658	554	603	826	－			
	0403-01	生涯学習課	【北川辺郷土資料館】 郷土の歴史、考古及び民俗等に関する資料の保存、展示を行う。その運営のため施設の適正な管理を行う。 【騎西郷土史料展示室】 民俗資料や騎西城跡出土品等の考古資料を展示する。藤まつりや文化祭の時期にあわせて特別公開する。その運営のため施設の適正な管理を行う。				指標(単位)	騎西郷土史料展示室の来館者数（人）						
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度		2年度(目標年)	
							目標	2,330	2,600	2,615	2,630		2,645	
							実績	2,736	3,296	2,856	3,184		－	
							北川辺郷土資料館は、夏季にカードの配布を行い、「水辺の文化とくらし」についてPRし、郷土史の学習機会の提供をした。また、騎西郷土史料展示室、年4回の特別公開を実施するなど、文化財の新たな魅力を提供することができた。また、市内の小学校及び見学する団体の要望に応じて、展示物及び施設の解説を行い、郷土史の普及に努めることができた。 令和元年度は6月9日に東武鉄道ハイキングがあったため、1日で801人の来館者があった。							
							予算額	2,387千円						
							決算額	2,160千円						
							執行率	90%						
69	1322-02	加須インターネット博物館管理運営事業	市民が郷土の歴史・文化を知り、郷土への理解を深めるため、インターネット上に博物館を構築し、情報を広く発信する。	・掲載資料調査 ・掲載資料データ作成、情報更新 ・加須インターネット博物館の運営管理	1・目標を達成	指標(単位)	インターネット博物館のアクセス回数（件）					各コーナーバランスをみながら内容の充実を図る。市内の無形民俗文化財の公開日程などのリアルタイムな情報発信に努める。		
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)			
						目標	10,630	10,680	10,730	10,780	10,830			
						実績	10,741	10,613	12,301	13,346	－			
	0403-02	生涯学習課	加須インターネット博物館には、原始・古代から現代までの郷土の歴史を網羅した総合博物館や美術館としての機能をもたせる。 指定文化財をはじめとする収蔵資料・郷土の偉人等をインターネットをとおして市内外に情報発信する。				適宜、必要に応じたコンテンツの更新やリアルタイムな情報発信を行った。指定文化財の紹介ページを充実させ、文化財の普及啓発に努めた。これらの取り組みを実施したことにより、目標としていたアクセス数を達成することができた。							
							予算額	415千円						
							決算額	408千円						
							執行率	98%						

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
70	1322-03	伝統文化 継承支援 事業	市内の特色ある伝統文化を 伝承していくため、地域にお ける伝統文化の継承活動を支 援する。	・無形民俗文化財保存会へ の支援 ・加須市郷土かるたの活用 （第5回加須市郷土かるた大 会開催） ・各小学校の新1年生への郷 土かるた配布	1 ・ 目 標 を 達 成	指標(単位)	伝統文化保存会後継者数 (人)					他市同事例を参考に保存会の活 性化を支援する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	305	306	307	308	309	
						実績	303	315	319	322	－	
						会員数の増加が図れ、無形民俗文化財保存会への活動支 援により伝統文化を継承することができた。						
0403-03	生涯学習 課	伝統文化を継承する保存団 体への支援を行う。 加須市郷土かるたを活用し 広く市民に伝統文化を啓発す る。	予算額	2,103千円								
			決算額	1,834千円								
			執行率	87%								
71	1322-04	文化財の 保存と活 用による 地域活性 化事業	市内の文化財を保存・活用 することにより、後世へ継承 し、市民の文化財愛護に関す る意識の高揚と地域活性化を 図る。	・開発に伴う埋蔵文化財調 査 ・市内文化財保護、啓発、 調査 ・発掘調査報告書の刊行 ・指定文化財修復補助支援 (本町の山車) ・指定文化財管理者への謝 金支出 ・文化財保護審議会の開催 ・文化財めぐりの実施(年1 回) ・文化財説明板8基修繕	1 ・ 目 標 を 達 成	指標(単位)	文化財回答件数(文化財質問への回答 件数) (件)					市内の文化財の保護・啓発・調 査を引き続き行い、文化財の質問 に対しても迅速に対応する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	70	70	70	70	70	
						実績	96	86	96	86	－	
						獅子舞などの民俗行事や市の歴史資料に関する文化財の 質問に対し、資料調査を行い回答し、必要に応じて現地調 査も行った。 本町の山車と蘭陵王面への修復補助を行い、どんとこい 祭りで3年に一度の引き回しに合わせて展示公開を行っ た。						
0403-04	生涯学習 課	市内文化財の調査・保護・ 啓発を行い、市民への文化財 普及活動に努める。 開発に先立つ試掘調査を実 施し、必要に応じ発掘調査を 実施する。 発掘調査報告書を刊行す る。 文化財の理解を深め、文化 財愛護精神を培かう為、文化 財めぐりを実施する。	予算額	14,595千円								
			決算額	11,619千円								
			執行率	80%								

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

施策4 図書館サービスの充実

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
72	1313-01	図書館資料整備事業	高度化・多様化する市民ニーズに応え、市民の教育と文化の発展に寄与する。	・図書館資料の計画的な購入・受入・装備 ・県内外の公共図書館との連携 ・郷土資料（行政資料等）の収集・受入 ・図書館資料の適切な除籍		1・目標を達成	指標(単位)	市民1人当たりの蔵書数 (冊)					加須市立図書館全体で蔵書構成や図書館資料の収集を行うとともに、貸出・返却をはじめとする図書館サービスの効果的、効率的な提供方法を検討する。 子どもたちの生涯における読書活動を推進するため、児童書の充実を図る。 需要や利用頻度等を考慮しながら適切な除籍を行う。
	年度	28年度	29年度				30年度	元年度	2年度(目標年)				
	目標	—	4.93				5.01	5.09	5.17				
	実績	—	5.06				5.16	5.25	—				
	新刊案内情報誌、貸出傾向、出版傾向、蔵書構成等を参考に、利用者からリクエストのあった図書、基本図書（一般書、児童書）など幅広く購入し、目標とする市民1人当たりの蔵書冊数に到達したため。												
0404-01	図書館課	加須市立図書館資料収集要綱及び収集基準に基づき、新刊案内情報誌、貸出傾向等を参考に、利用者からリクエストのあった図書、基本図書など多様な資料を購入し、地域行政資料も積極的に受入整備することで、蔵書の充実を図り、市民ニーズに対応できる魅力ある図書館づくりを図る。 学校からの要望の高い資料も適宜充実させる。	予算額	25,437千円									
			決算額	25,013千円									
			執行率	98%									
73	1313-02	図書館管理運営事業	市民に資料を提供して、調査研究、及びレクリエーションに資するために、利用しやすい環境を整備する。	・図書館情報システムによる、貸出、返却、予約処理 ・各図書館間の本の回送 ・図書館協議会の開催 ・おおとね図書館の維持管理 ・私の読書全記録の窓口での配布及びweb機能の運用 ・行政情報発信を兼ねた資料展示、所蔵資料の有効活用		2・概ね達成	指標(単位)	市民一人当たりの年間貸出冊数 (冊)					マイナンバーカードでの貸出を周知し、利便性の向上を図っていく。 各課の事業と関連した本の企画展示（行政情報PR）の実施や職員を対象とした所蔵資料の有効活用。 行政資料（各部門計画等）を収集し、図書館で調べ事ができるよう、地域の情報拠点として図書館利用者を増やす。
	年度	28年度	29年度				30年度	元年度	2年度(目標年)				
	目標	5.58	5.59				5.60	5.61	5.62				
	実績	5.27	5.09				4.99	4.86	—				
	図書館情報システム等の有効活用や、蔵書の充実、市内・県内の各図書館との連携に努めたため。												
0404-02	図書館課	図書館を適正に管理運営して図書館サービスの充実に努める。 図書館情報システムを活用した貸出、返却、予約処理、及び返却の督促等を効率的に行う。 時節ごとの展示等を行い、親しみやすい図書館づくりに努める。	予算額	88,510千円									
			決算額	84,654千円									
			執行率	96%									

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
74	1313-03	図書館まつり開催事業	図書館やボランティア団体等の活動内容を周知し、利用への関心を高め、図書館利用者の増加と読書普及活動の推進を図る。	・4館の図書館を会場に、ボランティア団体等との協働で、古本市、おはなし会、各種催物等を開催	1・目標を達成	指標(単位)	図書館まつり参加者数 (人)					ボランティアとの協働により、催し物の工夫や、新規催し物の企画を実施して参加者数の増加を目指す。
	年度	28年度	29年度			30年度	元年度	2年度(目標年)				
	目標	3,150	3,200			3,250	3,300	3,350				
	実績	3,543	3,698			3,309	3,455	—				
	市報かぞやホームページへの掲載、市内の幼・小・中学校にポスターを掲示するなどの周知を図ったことにより、多くの方が来館し、読書普及活動の推進及びボランティア団体等の活動内容を広く市民に周知することができたため。											
75	1313-04	視聴覚ライブラリー事業	図書館や関係機関との連携により、本市における視聴覚教育を振興し、市民の教養や情操の向上を図る。	・視聴覚教育に関する機材教材の貸出を実施	4・大幅に遅れている	指標(単位)	視聴覚機材・教材の貸出数 (件)					市及び図書館ホームページにおいて、視聴覚教育に必要な機材や教材の貸出方法や利用方法等について、わかりやすく紹介していく。 保育所や学童、老人福祉施設等へ案内チラシを配布し、周知を図っていく。
	年度	28年度	29年度			30年度	元年度	2年度(目標年)				
	目標	100	100			100	100	100				
	実績	110	62			53	13	—				
	新規購入や修繕は行わず、既存の機材・教材のみを活用していくため、利用団体も資料の選択肢がなくなり、徐々に利用が減ってきているため。											
76	1314-02	子ども読書活動推進計画進行管理事業	学校をはじめ、家庭、地域など社会全体が連携・協働のもと、子どもの自主的な読書活動を推進し、読書をとおして心豊かな子どもの成長を図る。	・取り組み状況の把握及び検証 ・子ども読書活動推進会議の開催 ・図書館協議会での点検、評価 ・市のホームページで公表	2・概ね達成	指標(単位)	目標達成率〔取組事項のうち達成済みの割合〕 (%)					さらなる目標の達成に向け、関係各課と読書活動の推進を図っていく。また、目標を達成していない取り組みについて問題解決を図っていく。
	年度	28年度	29年度			30年度	元年度	2年度(目標年)				
	目標	100	100			60	70	80				
	実績	74.6	60.6			58.5	61.0	—				
	第3次加須市子ども読書活動推進計画2年目として、各事業の目標達成に向け積極的に取り組んだ結果、概ね達成することができた。											
76	0404-05	図書館課	庁内関係課による子ども読書活動推進会議において、事業の進捗状況を確認検証する。また、図書館協議会において、検証結果について意見を求め、事業の推進を図る。			予算額	0千円					
	決算額	0千円										
	執行率	—										

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
77	1314-03	絵本との 親子ふれ あい事業	親子が絵本をとおしてふれあう時間をもつとともに、親子で本に親しみ、子どもが本の楽しさを知るきっかけをつくることで子どもの読書活動を推進する。	・9～10か月児健診時に職員とボランティアが乳児と保護者に読み聞かせと絵本の手渡し ・親子を対象としたわらべうた講座の開催（北川辺館） ・0～3歳児向け絵本リストの配布 ・4～6歳児向け絵本リストの配布	2・概ね達成	指標(単位)	事業の満足度（2年に1回調査） 〔（やや満足～満足的人数）÷アンケート回答数×100〕（%）					ボランティアの不足に備えるため、ボランティア養成講座を適宜行う。 兄弟がいる家庭では既に同じ絵本を持っている家庭もあることから、配布する絵本のタイトルの一部を3年ごとに見直す（次回は令和3年度に見直す予定）。 事業や図書館運営に関する満足度について、新しい情報を得るため、アンケート調査を毎年行うこととした。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
	目標	100	-	100		-	100					
	実績	99.1	-	99.0		99	—					
	9～10か月児健診を受診した乳児の保護者に対して行ったアンケートの結果、高い満足度が得られたため。											
0404-06	図書館課	9～10か月児健診時に乳児とその保護者に絵本と絵本リストをプレゼントし、併せて図書館職員とボランティアによる読み聞かせを行うことによって、親子で絵本に親しむ家庭の割合を高め、乳児の健やかな心の成長を支援する。 希望者には、図書館利用カードを発行するとともに、親子を対象にわらべうた講座を開催する。また、ボランティア育成のため研修会を行う。	予算額	435千円								
			決算額	426千円								
			執行率	98%								
78	1314-04	ブック トーク・ おはなし 会開催事 業	子どもが物語や本に親しみながら本の楽しさを知り、心豊かに健やかに成長できるよう支援する。	・ブックトーク・おはなし会の開催 ・学校等への図書の団体貸出 ・ボランティアによる定期的なおはなし会の開催 ・ストーリーテリング・絵本の読み聞かせ講座の開催 ・プラザきさい（キッズルーム）での出張おはなし会の開催	2・概ね達成	指標(単位)	ブックトークの年間実施小学校数（校）					校長会等における、おはなし会やブックトーク等の学校支援の周知や、図書館職員が学校を訪問し、司書教諭等と意見交換をすることにより、活動の幅を広げる。 ボランティアによるおはなし会を継続して実施するために、ボランティアの養成に努めるとともにボランティア活動を積極的に支援する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
	目標	4	5	6		7	8					
	実績	5	5	5		6	—					
	校長会等での周知や、ちらし等でのPRにより、6校の児童にブックトークを実施し、子どもの読書活動の推進が図られたため。											
0404-07	図書館課	小学校等から依頼を受け、司書もしくは司書とボランティアが出向いて、ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、ブックトークなどを行う。 図書館では、ボランティアや職員が参加者の年齢にあわせ、手遊び、わらべうた、紙芝居、絵本の読み聞かせ、ストーリーテリングなどを行うおはなし会を定期的に開催する。	予算額	159千円								
			決算額	152千円								
			執行率	96%								

基本目標5 スポーツ・レクリエーションの振興を図ります

施策1 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の推進

【事業】 【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由					事業の改善点・ 今後の取組内容等
79	2231-01	スポーツ 推進計画 策定事業	市民がスポーツやレクリエーションを取り入れた豊かなスポーツライフを実現する。	・(新)スポーツ推進計画策定のための基礎資料となるスポーツ・レクリエーション活動の実態調査(アンケート調査)実施		1 ・ 目標を達成	加須市スポーツ推進計画の見直しにあたり、市民ニーズに即した計画とするため、スポーツの現状や課題を明確にする「スポーツ・レクリエーション活動の実態調査」を実施した。 調査対象：2,290人(18歳以上の市民ほか、障がい者手帳をお持ちの方、スポーツ団体、小中高生) 回答者：1,512人 回答率：66%					令和元年度に実施したアンケート結果を基礎資料の1つとして、(新)スポーツ推進計画を策定する。
	0501-01	スポーツ 振興課	スポーツ・レクリエーションを通じて市民の健康増進及び体力の維持向上を図るためのスポーツ推進計画の策定。									
				予算額	3,672千円							
				決算額	2,288千円							
80	2231-02	スポーツ 推進計画 進行管理 事業	スポーツの振興を総合的かつ計画的に推進する。 スポーツ推進計画の進行管理を行い、次年度以降の事業展開の基礎とする。	・スポーツ推進審議会の開催 ・スポーツ推進計画の実績に対する評価の実施		2 ・ 概ね達成	指標(単位)	数値目標の達成率 〔達成率80%以上の項目数/全項目数×100〕 (%)				令和元年度に実施したアンケート結果や現状等を見据え、スポーツ振興計画を策定し、市民のスポーツの振興や普及促進を図る。
							年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)
							目標	89	80	80	80	80
							実績	95	83	89	67	—
	0501-02	スポーツ 振興課	スポーツ推進審議会を開催し、意見を聞く。 【計画期間：平成24年度～平成元年度】	予算額	107千円		スポーツ推進計画の各事業の評価について、令和元年度は新型コロナウイルス感染症の対策として、スポーツイベントや教室、体育施設の貸出等の自粛等により減少したため、全体的に達成率が下がった。					
				決算額	98千円							
				執行率	92%							

基本目標5 スポーツ・レクリエーションの振興を図ります

【評価】は5段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手）

No	繰振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
81	2231-03	スポーツ 教室等開 催事業	健康の保持増進や体力の維持向上を目指し、スポーツを通して仲間との交流を図るとともに、生きがいづくりや交流により人と人との絆を深めず	市民のスポーツへの関心を高めるためスポーツ教室を開催 ・ピラティス ・スポーツ吹矢 ・小学生スキー教室 ・カヌー＆ヨット教室（雨天中止） ・小学生水泳教室 ・体験型ニュースポーツ教室（フロアカーリング・ディスコン） ・小学生硬式テニス教室 など 合併10周年記念事業 「JA全農WCBF少年野球教室」 「加須さすな少年野球教室」	3・ やや遅 れている	指標(単位)	スポーツ教室参加人数（人）					教室の種類、募集方法、時期などを検討し、引き続き、市民が参加しやすい教室を開催し、市民のスポーツの関心を高める。
	年度	28年度	29年度	30年度		元年度	2年度 (目標年)					
	目標	820	840	860		880	900					
	実績	741	677	626		509	－					
	バドミントン教室は、開催最低人数に達していなかったため中止、ヨット・カヌー教室は雨天により2日間とも開催ができず、小学生スキー教室の参加者の減少もあったため、目標値の8割に達しなかったが、子供からシニア世代まで幅広い年齢層が各教室に参加した。											
0501-03	スポーツ 振興課	市民のスポーツへの関心を高めるため、スポーツ教室を開催する。 ・ヨガピラティス教室 ・小学生水泳教室 ・ストレッチ教室 ・小学生スキー教室 ・ヨット・カヌー教室 ・体験型ニュースポーツ教室 ・小学生硬式テニス教室	予算額		1,231千円							
			決算額		780千円							
			執行率		63%							
82	2231-04	スポーツ 普及推進 事業	市民の健康の保持増進や体力の維持向上を図るとともに、生きがいづくりや交流により人と人との絆を深める。	・体協等会員数 【体協4,240人・レク協790人・スポ少651人】 ・スポーツ推進委員協議会との協働によるスポーツ普及事業の開催 ・スポーツ団体への活動支援 ・スポーツ特別功労表彰の実施 ・加須はなさき公園多目的グラウンド使用料補助金交付	2・ 概ね達 成	指標(単位)	体育協会等会員数（人）					多くの市民がスポーツに親しむことができるよう引き続き各団体の支援及び加盟団体の充実を促進し、市民のスポーツ活動を推進する。
	年度	28年度	29年度	30年度		元年度	2年度 (目標年)					
	目標	6,500	6,600	6,700		6,800	6,900					
	実績	6,160	5,655	5,681		5,824						
	体育協会等の会員数は、前年よりも増加したが、目標には達していない状況である。 ただし、各種団体ではこれまでどおりの事業が継続して行われている。											
0501-04	スポーツ 振興課	スポーツ推進委員協議会の運営や体育協会他各団体との協働により、スポーツ普及事業の展開を図る。 スポーツ団体等への補助金の交付及び支援を行う。 スポーツ活動を支援するため加須はなさき公園多目的グラウンド利用団体の支援を行う。	予算額		28,969千円							
			決算額		24,527千円							
			執行率		85%							

基本目標5 スポーツ・レクリエーションの振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
83	2231-05	グラウンドゴルフ推進事業	市民の健康の保持増進や体力の維持向上を図るとともに、生きがいづくりや交流により人と人との絆を深める。	・さわやかグラウンド・ゴルフ大会（実行委員会への補助金交付） ・加須市長杯・宮崎義重杯 ・ふじの里グラウンド・ゴルフ大会・加須市老人クラブGG大会 ・市民グラウンド・ゴルフ大会・加須体協長杯ベアグラウンド・ゴルフ大会ほか グラウンド・ゴルフの推進により健康と仲間同士の親睦・交流を深める。 競技人口の内訳 ・体協所属 568人 ・以外 413人 ・レク協所属304人	2・概ね達成	指標(単位)	グラウンドゴルフ競技人口数 (人)					体育協会+レクリエーション協会による大会を引き続き開催し、誰でも参加できる大会とする。
	年度	28年度	29年度			30年度	元年度	2年度(目標年)				
	目標	1,200	1,300			1,400	1,500	1,600				
	実績	1,388	1,351			1,306	1,285	－				
	グラウンド・ゴルフ協会、体育協会、レクリエーション協会主催のグラウンド・ゴルフ大会の回数であり、目標に達していないが、これらの団体に加盟していない老人クラブや自治会などでも数多くの大会は開催されている。											
0501-05	スポーツ振興課	グラウンド・ゴルフ協会等と連携し、市民等の愛好者が交流を図れる大会を支援する。 ・さわやかグラウンド・ゴルフ大会（実行委員会への補助金交付） ・加須市長杯 ・宮崎義重杯 ・ふじの里グラウンド・ゴルフ大会 ・加須市老人クラブ連合会GG大会 ・市民グラウンド・ゴルフ大会	予算額	305千円								
			決算額	300千円								
			執行率	98%								
84	2231-06	市民体育祭支援事業	身近なスポーツを通じて地域住民が交流し絆を深め、健康で活気ある地域づくりを図る。	・4地域の地域体育祭補助金を交付 ・地域体育祭の運営、開催の支援	4・大幅に遅れている	指標(単位)	地域体育祭参加者数 (人)					引き続き、地域体育祭を支援し、多くの市民の参加を促進するとともに、スポーツの推進と地域交流や親睦を図る。
	年度	28年度	29年度			30年度	元年度	2年度(目標年)				
	目標	6,800	6,900			7,000	7,000	7,100				
	実績	4,800	3,500			6,850	2,950	－				
	台風19号の影響により、加須地域と北川辺地域が中止となり、騎西地域では体育館での開催となったため参加者数が大幅に減少した。											
0501-06	スポーツ振興課	4地域で開催される体育祭を支援する。 ・地域体育協会との協働により実施	予算額	2,526千円								
			決算額	1,885千円								
			執行率	75%								

基本目標5 スポーツ・レクリエーションの振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
85	2231-07	健康づくりウォーキング事業	市民の健康の保持増進や体力の維持向上を図るとともに、生きがいづくりや交流による人と人との絆を深める。	ウォーキング大会の開催 ・健康づくりウォーク（市・教育委員会主催） ・童謡のふる里菜の花ウォーク（大利根地域体協主催） （コロナウイルス感染拡大予防のため中止） ・ふじの里ウォーク（騎西地域体協主催） ・各地区体育協会主催の歩け歩け大会	2・概ね達成	指標(単位)	ウォーキング大会開催数（回）					より多くの市民に参加していただけるよう様々な工夫を凝らしたウォーキング大会の開催を検討する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	14	16	13	13	14	
						実績	12	13	12	10	－	
0501-07	スポーツ振興課	市民がウォーキングに取り組むためのきっかけづくりとして「ウォーキング大会」の各地区での開催を促進する。 スポーツ推進委員会を中心に「健康づくりウォーキング」を開催する。	予算額	96千円	コロナウイルス感染拡大予防により、童謡のふる里菜の花ウォークや大越地区体育協会主催のウォーキング大会の開催が中止となったため、開催数が前年度より減少した。							
				決算額		96千円						
				執行率		100%						
86	2232-01	クライミング普及事業	クライミングを通じ、加須市の知名度アップや地域の活性化、全国から若者が集うまちをつくる。	・リードKAZOクライミングカップ ・全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会 ・スポーツクライミング教室 ・クライミングウォール利用認定会、体験会 ・加須市ボルダリング大会 ・親子スポーツクライミング体験会（コロナにより中止） 利用者内訳 加須市民体育館：10284人 南篠崎体育館：139人	1・目標を達成	指標(単位)	クライミング施設年間利用者数（人）					スポーツクライミングへの関心が高まっているため、より多くの人々がクライミングに触れることができるよう、引き続き、加須市山岳協会等と協働して事業を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	9,600	9,700	9,800	9,900	10,000	
						実績	14,327	12,397	10,637	10,423	－	
0501-08	スポーツ振興課	KAZOカップ、体験会、認定会等を埼玉県山岳連盟及び加須市山岳連盟と連携して開催する。 日本山岳・スポーツクライミング協会主催の全国高等学校選抜クライミング選手権大会の支援を行う。	予算額	3,329千円	民間のスポーツクライミング施設が増え、クライミング施設利用者や教室への参加人数は、減少傾向にあるが、教室等では、小学生や大人まで幅広い年齢層が参加しているため。							
				決算額		2,906千円						
				執行率		87%						

基本目標5 スポーツ・レクリエーションの振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
87	2232-02	こいのぼりマラソン大会開催事業	市民の健康増進や体力向上を図るとともに、健康で生きがいのある暮らしづくりに寄与するとともに、市のイメージアップを図る。	・マラソン大会実行委員会(1回) ・マラソン大会実施委員会(2回) ・マラソン大会役員説明会・大会の開催・運営 ・自治会等への周知等 ・地元住民に沿道応援の協力依頼等 ■加須こいのぼりマラソン大会 開催日：R1,12,1(日) 場 所：加須市民運動公園ほか 参加者数：5,937人	2・概ね達成	指標(単位)	こいのぼりマラソン大会参加者数(人)					平成30年度から、新ハーフコースとなったため、新たな魅力づくりとして、沿道応援を更沿道の自治会等において多くの市民参加があり、引き続き大会の目玉となるよう沿道応援を盛り上げる。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	6,400	6,500	6,500	6,500	6,500	
						実績	6,598	6,683	6,265	5,937	—	
88	2232-03	加須ふじの里駅伝大会支援事業	市民の健康増進や体力向上、生きがいづくり、人々との交流を図り、絆を深めるとともに、市のイメージアップを図る。	・加須ふじの里駅伝大会実行委員会の開催 ・運営役員説明会の開催 ・加須ふじの里駅伝大会開催の支援 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	1・目標を達成	指標(単位)	参加チーム数(チーム)					安全に大会を開催するため、定員より大幅に参加者が増えないように引き続き対策する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	250	250	250	250	250	
						実績	263	325	287	278	—	
89	2233-01	総合型地域スポーツクラブ育成事業	多世代にわたる多くの市民が地域で多様なスポーツを自由な時間楽しめる生涯スポーツの振興を図る。	・クラブ設立と自主的運営の支援 ・平成国際大学を利用したクラブ設立にむけ、検討を進めている。 ・FC KAZO 530人 ・みずわスポーツクラブ(H31.3解散)	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-09	スポーツ振興課	加須市民運動公園を主会場に、1.5km、2km、3km、5km、10km、ハーフのマラソン大会を開催する。 市内スポーツ団体等との協働により開催する。	加須市民運動公園を主会場に、1.5km、2km、3km、5km、10km、ハーフのマラソン大会を開催する。 市内スポーツ団体等との協働により開催する。	2・概ね達成	指標(単位)	マラソン大会の親子の部の安全を確保するため、令和元年度から年齢制限を設けたため参加者数が減少した。 市民による沿道応援などにより、賑わいのある大会が開催でき、参加選手から好評をいただいた。					
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	6,400	6,500	6,500	6,500	6,500	
						実績	6,598	6,683	6,265	5,937	—	
89	0501-10	スポーツ振興課	市内スポーツ団体が主体となり、騎西総合体育館周辺道路を周回する1.8km×5人及び3.0km×5人のふじの里駅伝大会の開催を支援する。	市内スポーツ団体が主体となり、騎西総合体育館周辺道路を周回する1.8km×5人及び3.0km×5人のふじの里駅伝大会の開催を支援する。	1・目標を達成	指標(単位)	参加チーム数(チーム)					安全に大会を開催するため、定員より大幅に参加者が増えないように引き続き対策する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	250	250	250	250	250	
						実績	263	325	287	278	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	
89	0501-11	スポーツ振興課	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	既存のクラブに対して、指導員の確保、新たな種目の増設、会員増などに向け支援する。 新たなクラブの設立に向けて、説明会や研修会を開催する。	3・やや遅れている	指標(単位)	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)					平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、関係する平成国際大学教授や関係団体などと検討を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	550	600	650	700	750	
						実績	533	589	637	530	—	

施策2 スポーツ・レクリエーションに親しむことができる環境づくり

【事業】 【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容		評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
90	2234-01	スポーツ 施設整備 事業	安全で快適にスポーツがで きるプレー環境を実現する。	【補正】 ・田ヶ谷サン・スポーツランド 野球場フェンス緩衝材設置工事	2・概 ね 達 成	指標(単位)	年度計画に対する整備率 〔整備箇所／年度整備計画箇所×100〕 (%)					利用者が安心して安全に利用で きるように常に点検等を行い、必 要な修繕等を行う。	
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
						目標	35	40	45	50	55		
						実績	36	40	44	54	－		
	0502-01	スポーツ 振興課	市内のスポーツ施設の修 繕・改修を実施する。	予算額		15,000千円	コンクリートの外周部分に緩衝材を設置したことで、利 便性や安全性が向上した。 また、加須市民体育館や騎西総合体育館では床修繕を行 うとともにクライミングウォールやトレーニング機器の修 繕を行った。						
			決算額	14,300千円									
			執行率	95%									
91	2234-02	スポーツ 施設管理 運営事業	安全で快適にスポーツがで きるプレー環境を実現する。	・4地域5館の公共体育館と運動公園等の屋外体育施設の管理、貸出 ・安全点検と故障箇所の修繕 ・加須市民体育館床面部分修繕 ・騎西総合体育館メインアリーナ床修繕 ・騎西総合体育館トレーニング機器修繕 ・クライミング制御装盤改修工事 他	2・概 ね 達 成	指標(単位)	体育館、運動公園施設の年間利用者数 (人)					老朽化している施設備品が多い ため、交換や修繕などにより安心 して利用できるよう努める。	
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)		
						目標	628,000	628,500	629,000	629,500	630,000		
						実績	673,045	662,134	665,211	603,675	－		
	令和2年2月から流行した新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、利用の制限等や3月からは利用中止としたため、利用者が減少した。												
	0502-02	スポーツ 振興課	市内公共体育施設の適正な運営と維持管理を行う。 ・体育館5館 ・都市公園施設16ヶ所、30施設	予算額		138,318千円							
				決算額		126,405千円							
			執行率	91%									

基本目標5 スポーツ・レクリエーションの振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
92	2234-03	学校体育 施設開放 管理運営 事業	地域のスポーツレクリエーションの場を確保し、生涯スポーツの振興を図る。	老朽化した各学校の夜間照明制御盤の修繕を計画的に実施した。 ・志多見小学校校庭夜間照明制御盤修繕 不具合のある施設の修繕を行った。 ・夜間照明修繕（不動岡小学校・大桑小学校・水深小学校） ・不動岡小学校バドミントン支柱修繕 ・花崎北小学校サッカーゴール修繕	2・概ね達成	指標(単位)	学校体育施設年間利用者数 (人)					各小中学校における備品等が老朽化しているものが多く、順次更新するなど安全な施設利用に努める。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	212,000	212,500	213,000	213,500	214,000	
						実績	195,560	189,365	181,023	179,709	－	
	指標(単位)	学校体育施設開放利用者団体登録数 (団体)										
	年度	28年度	29年度	30年度		元年度	2年度(目標年)					
	目標	275	280	285		290	295					
	実績	233	236	224		222	－					
	身近なスポーツ活動の場として有効に活用されていることから、目標に対し概ね順調に事業の運営ができた。 学校体育施設利用者数については、平成30年度は、小中学校体育館の耐震工事、令和元年度は小中学校エアコン設置工事により利用できない期間や新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月中は一部利用の制限をしたため、利用者数が減少している。											
	0502-03	スポーツ 振興課	学校教育に支障のない範囲でスポーツを楽しむ団体等へ学校体育施設の貸出を行ないスポーツ活動を促進する。	予算額		4,797千円						
決算額				4,045千円								
執行率				84%								
93	2234-04	スポーツ 施設安全 点検事業	一般利用者が安心・安全に利用できるプレー環境の実現を図る。	・日常的な見回り点検を毎朝実施。 ・月1回程度の安全点検の実施。	1・目標を達成	指標(単位)	不具合による事故発生件数 (件)					利用者が安心して、安全委利用できるよう定期的に点検を行う。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	0	0	0	0	0	
						実績	0	0	0	0	－	
	0502-04	スポーツ 振興課	安全な施設、最適な運動施設環境をつくるため、体育館内、野球場、テニスコート、駐車場、各広場、プール及び鎮守前公園等を巡回し、施設・設備・用具等安全点検を行い、施設管理者に報告する。	予算額		0千円						
				決算額		0千円						
				執行率		－						
				日々の点検と安全対策により、事故がなかったため。								

施策3 スポーツを活用した地域活性化の推進

【事業】

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
94	2232-04	全国大会 等支援事 業	加須市の知名度アップや地 域の活性化を図り、全国から 若者が集うまちをつくる。	・ 彩の国トライアスロン大会兼 関東トライアスロン選手権大会 ・ 紅葉チャレンジトライアスロ ン・デュアスロン大会 ・ 全日本学生選手権個人/チー ムロードタイムトライアル大会 ・ 加須鯉のぼり杯埼玉県自転車 タイムトライアル・ロードレー ス大会 ・ 東京オリンピック関連事業誘 致活動	2 ・ 概 ね 達 成	指標(単位)	大会開催数 (回)					継続的に全国規模の大会が開催 できるよう支援や協力を行う。
	年度	28年度	29年度			30年度	元年度	2年度 (目標年)				
	目標	5	5			5	5	5				
	実績	5	5			5	4	－				
						台風19号の影響により、紅葉チャレンジトライアスロ ン・デュアスロン大会が中止となったため、減少してい る。						
	0503-01	スポーツ 振興課	トライアスロンや自転車競 技等の全国レベルの大会等に 共催及び後援し、さらに主催 団体、市民との協働により実 施することで、若者が集い競 う場をつくり、加須市のイ メージアップ、大会のPR及 び競技の普及推進を図る。 東京オリンピックに向け、 事前キャンプ誘致等を行う。	予算額	101千円							
				決算額	97千円							
				執行率	96%							
95	2232-06	女子硬式 野球振興 事業	加須市の知名度アップや地 域の活性化を図り、全国から 若者が集うまちをつくる。	・ 全国女子硬式野球ユース大会 (後援) ・ 全国高等学校女子硬式野球選 抜大会(共催)は、新型コロナ ウイルスの対策により中止	2 ・ 概 ね 達 成	指標(単位)	女子硬式野球観客数 (人)					引き続き、ユース大会と選抜大 会を関係団体と協力し、継続的な 開催に努める。
	年度	28年度	29年度			30年度	元年度	2年度 (目標年)				
	目標	6,000	7,000			8,000	9,000	10,000				
	実績	8,000	12,290			11,800	4,308	－				
						選抜大会は、新型コロナウイルスにより中止になったた め、観客数が減少した。ただし、中止となった選抜大会 は、全国から30チーム(前年度26チーム)の参加が予定 され抽選会まで実施した。目標は達成していないが、大会 開催直前の中止であり、加須市の知名度アップに一定の効 果があったため、「概ね達成」とした。						
	0503-02	スポーツ 振興課	全国女子硬式野球ユース大 会、全国高等学校女子硬式野 球選抜大会等の全国レベルの 大会等に共催及び後援する。 主催団体、市民との協働に より実施することで、加須市 のイメージアップ、大会のP R及び競技の普及推進を図 る。	予算額	1,260千円							
				決算額	800千円							
				執行率	63%							

基本目標5 スポーツ・レクリエーションの振興を図ります

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
96	2232-07	オリン ピック・ パラリン ピック関 連事業	2020東京オリンピック・パ ラリンピックの開催をきっかけに国際交流を進化させ観光 振興や地域の活性化を図る	・ウエイトリフティング、レス リングチーム及び外交団女子ラ グビーチームの受入れの準備は していたが、事前キャンプ等は なかった。 ・受入れ期間中のイベントへの 参加や学校訪問などによる市民 との交流	1・目 標を 達成	指標(単位)	コロンビアと小中学校児童生徒との交 流回数(回)					事前トレーニングキャンプの受 け入れによるスポーツ、文化、経 済などの交流を図るとともに東京 2020大会を盛り上げる。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)	
						目標	—	—	4	10	10	
						実績	—	—	10	17	—	
	0503-04	スポーツ 振興課	コロンビア選手の事前トレー ニングキャンプ受入(ボクシ ング・柔道・陸上競技・サッ カー・レスリング・ボクシン グ)	予算額	14,431千円	事前トレーニングキャンプは、日程が合わず開催できな かったが、小中学校におけるコロンビア大使館やコロンビ ア出身の国際交流協会会員による学校訪問事業を行った。 (予算の執行率が低いのは事前トレーニングキャンプが開 催できなかったため)						
				決算額	2,837千円							
				執行率	20%							

その他の教育事業

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	繰振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等
97	1211-01	教育委員会運営事業	社会や地域の教育課題に柔軟かつ的確に対応し、かつ市民に開かれた教育委員会を運営するため、教育委員会の充実を図る。	・教育委員会定例会、臨時会 ・総合教育会議 ・教育長、教育委員の学校訪問 ・埼玉県市町村教育委員会連合会総会参加 ・北埼玉地区教育委員会連合会総会・研修会参加 ・教育に関する事務事業の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書作成、公表 ・議決簿、会議録及び教育委員会交際費をHPで公表	1・目標を達成	指標(単位)	教育委員が訪問した教育関連施設数 (校・園)					引き続き教育委員会事務局の適正な管理運営を行う。 総合教育会議を開催し、引き続き、市長と教育委員会との連携を図る。 令和2年度の教育委員の施設訪問は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮しながら、訪問先や訪問方法などを工夫して実施する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	22	21	22	21	22	
						実績	22	21	22	29	－	
						教育委員会定例会を12回、臨時会を1回開催し、教育委員会の権限に属する事務について協議や審議を行うとともに、議決簿及び会議録をHPで公表した。 総合教育会議を3回開催し、市長と教育委員会との連携を図った。 教育委員の施設等訪問について、令和元年度は小学校7校、中学校3校、幼稚園3園のほか、16の教育関連施設（体育施設や図書館、給食センター、文化財関連施設等）も対象に加え、教育委員の見識を深めることができ、会議での議論の活発化にもつながった。 昨年度に引き続き、教育委員会交際費をHPで公表した。						
						予算額	4,232千円					
						決算額	3,876千円					
						執行率	92%					
98	1211-02	教育委員会事務局管理事業	社会や地域の教育課題に柔軟かつ的確に対応し、かつ市民に開かれた教育委員会を運営するため、教育委員会事務局の適正な管理運営を行う。	・教育委員会事務局の管理運営に係る諸経費の執行 ・「加須市の教育」刊行 ・教育功労者表彰式実施 ・各種教育長会議等の負担金等の支払い	1・目標を達成	指標(単位)	「加須市の教育」発行部数 (部)					引き続き教育委員会事務局の適正な管理運営を行う。 「加須の教育」については、内容を更新し、よりわかりやすい内容にするとともに、市HPでの公表やデータによる配布を行うなど冊子の配布先を精査する。 教育功労者表彰について、推薦基準に基づき適正に実施する。
						年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度(目標年)	
						目標	180	180	180	160	160	
						実績	180	180	180	160	－	
						教育委員会事務局の管理運営に係る諸経費を節減に努めながら適切に執行した。 「加須市の教育」について、目標部数の160部を発行し、関係機関等に配布するとともに、HPで公表した。 教育功労者表彰について、推薦基準に基づき47人を表彰した。（表彰式は新型コロナウイルス感染症対策のため中止）						
						予算額	1,335千円					
						決算額	914千円					
						執行率	68%					

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	総振CD プランCD	事務事業名 所管課	事業の目的 事業の概要	元年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	事業の改善点・ 今後の取組内容等					
99	1211-21	加須市人 づくりプ ラン進行 管理事業 教育総務 課 —	「加須市人づくり宣言～教育大綱～」の基本理念である家族・地域の絆を大切に、生きる力を醸成し、三つの目指すべき市民の姿を実現させる。 「加須市人づくりプラン」の施策を的確に実施するよう、進行管理を行う。	・「加須市人づくりプラン」の周知 ・各事業の実績把握と教育総合会議への報告	2・概ね達成	指標(単位)	目標達成率 〔「概ね達成」「目標を達成」の事業数÷全事業数×100〕 (%)	各事業について、目標年である令和2年度の目標達成を目指す。 令和3年度から令和7年度を計画期間とする(仮称)第2次加須市人づくりプランを策定する。				
						年度	28年度		29年度	30年度	元年度	2年度 (目標年)
						目標	—		85	90	95	100
						実績	—		78.5	81.8	85.4	—
						総合教育会議でいただいた意見を踏まえ、各事業の評価指標の見直し、より適した指標に基づき各事業の進捗状況の評価を行い、その結果を総合教育会議において審議いただいた。 令和元年度は158事業のうち135事業(85.4%)について「目標を達成」または「概ね達成」との評価であり、目標年である令和2年度に向けて、概ね順調に事業推進することができた。						
						予算額	0千円					
	決算額	0千円										
	執行率	—										

5 平成30年度評価を踏まえた取組状況等

平成30年度の教育委員会点検・評価で元加須市教育委員の阿部 仁氏及び大谷貴子氏の2名の学識経験者からいただいた御意見を
受け、関係事業の取組状況等をまとめました。

基本目標1 確かな学力と学ぶ力を育成します

施策1 一人一人を伸ばす教育の推進

0101-01	少人数学級推進事業	学校教育部学校教育課
指標1、2は学力アップ事業でも指標にされています。30年度及び今後の取組内容から考え、指標としなくともよいと思います。 【阿部】		
毎年、様々な、その上、新しい対策を講じているにもかかわらず、加須市の児童、生徒の学力が今一つ伸び悩んでいるのはとても残念です。学力向上の評価県である秋田県や広島県などの情報を得て参考にしてみたいかがでしょうか。もちろん、地域性などがありますから、一律にはならないでしょうけれど、何かヒントがあるかもしれません。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	教育活動補助員の効果的な活用を図るため、他県や他市での取組について情報収集しました。人を配置するだけでなく、指導主事が各校を訪問し、授業参観や面談等を実施しすることで、その後の指導に役立っております。 指標については検討します。	

0101-02	学力アップ事業	学校教育部学校教育課
毎年、様々な、その上、新しい対策を講じているにもかかわらず、加須市の児童、生徒の学力が今一つ伸び悩んでいるのはとても残念です。学力向上の評価県である秋田県や広島県などの情報を得て参考にしてみたいかがでしょうか。もちろん、地域性などがありますから、一律にはならないでしょうけれど、何かヒントがあるかもしれません。【大谷】【再掲】		
令和元年度の取組状況等	非常勤講師の配置や加須学びタイム等、学力向上に向けた様々な取組が徐々に成果をあげ始め、加須市の児童生徒の学力も上方に向かっております。埼玉県学力学習調査では、県平均を超える学年もありました。他県の情報を得て、実態に合わせながら今後も学力向上に努めてまいります。	

0101-03	小学校就学援助事業	学校教育部学校教育課
0101-04	中学校就学援助事業	学校教育部学校教育課
実績が少ないのは認定数と非認定数の違いでしょうか。【阿部】		
就学援助の取り組みはとても素晴らしい施策だと思います。制度の周知の充実が図られたとのこと、来年度にもさらに期待します。児童、生徒、ご家族の安心、安全につながり、とてもありがたく思います。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	就学援助事業につきましては、広報誌・ホームページに案内を掲載するとともに、12月に全児童生徒の保護者あて、個別にご案内チラシを配付しております。さらに、今年度に受給されている方については、次年度の就学援助費支給申請書を個別にお配りしております。 また、「新入学児童生徒学用品費」を次年度の新1年生の保護者に入学前に支給するなど、支援を必要とされる児童生徒が安心して学校生活を送れるよう支援しております。 目標値の設定については今後の検討課題と存じます。	
0101-05	河野博士育英事業	学校教育部学校教育課
義務教育ではない高校生への援助がとても素晴らしく、ふるさと納税のお手本のような使い方に感謝します。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	今後においても、制度について広く周知し、未来ある若者を応援してまいりたいと存じます。	
0101-06	避難者支援就学援助事業	学校教育部学校教育課
「やや遅れている」との評価ですが、これは、東日本大震災の影響で被災した児童・生徒が現在、就学している数が減ってきているのではないのでしょうか。かつて援助した児童・生徒が卒業し、心豊かな生活をしているとしたら、「達成済」と評価してもいいのでは、と思います。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	対象者には制度の御案内について、慎重に周知をするように心掛けています。令和元年度においても55名の児童生徒が市立小中学校に在籍しております。申請者が減少しているため、指標については今後の検討課題と存じます。	

0101-09	小学校教材用備品整備事業	生涯学習部教育総務課
0101-10	中学校教材用備品整備事業	生涯学習部教育総務課
整備率の低い騎西・北川辺地域に重点を置き整えたことは良かったです。今後も全体の質向上をお願いします。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	今後とも、整備率に低い学校に重点を置きながら、全小中学校の理科備品の質の向上に努めます。 また、小学校は令和2年度から、中学校は令和3年度から新たな学習指導要領が実施されるため、学校の要望を踏まえながら、新学習指導要領に対応した教材用備品を整備してまいります。	

施策2 幼児教育の推進

0102-02	幼稚園預かり保育事業	こども局保育幼稚園課
指標の見直しありがとうございます。「達成済」となり良い結果となりました。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	今後とも、子育て支援の充実に努めます。	

0102-03	公立幼稚園管理運営事業	こども局保育幼稚園課
指標は今後の取組内容を基に見直しが必要ではないでしょうか。これだけの事業費を使用して指標が歯磨き指導の年2回では評価が見えづらいと思います。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	ご意見を踏まえながら、適切な指標となるように今後検討していきます。	

0102-04	民間幼稚園就園奨励事業	こども局保育幼稚園課
指標の見直しありがとうございます。「達成済」となり良い結果となりました。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	今後とも、子育て支援の充実に努めます。	

施策3 保・幼・小・中の一貫した教育の推進

0103-01	保・幼・小中一貫教育事業	学校教育部学校教育課
指標の見直しありがとうございます。評価は「達成済」ではないでしょうか。【阿部】		
保・幼・小中一貫教育事業は素晴らしい交流事業で、しかも、交流回数目標を上回っての実施に、「達成済」と評価されても良いのではないのでしょうか。継続に期待します。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	保・幼・小中の交流は計画に沿って順調に実施されております。異年齢の交流が、子どもたちの豊かな心の醸成につながっています。今後は、交流内容の工夫・改善を図り、さらなる活動の充実に努めてまいります。	

施策4 特別支援教育の推進

0104-01	特別支援教育推進事業	学校教育部学校教育課
ことばの問題は一生にかかわることで、また、矯正力も著しい子もいる中で、修了段階までいたらない理由を明らかにし、改善の一助になればと思います。保護者への聞き取りなども含め、具体的な問題提起、具体的な要望を一覧にしてみたいでしょうか。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	ことばの教室は、大きく分けて、難聴・吃音・構音障害の児童の指導を行っております。指導の終了については、個人差がございます。構音障害で置き換え音の児童は、比較的早い段階で終了することができますが、難聴や吃音の児童については、終了までに多くの時間を要しており、複数年かかる場合もございます。 指導に当たっては、保護者との面談・相談等を密に行いながら実施しています。今後も保護者との連携を図りながら、児童の指導・支援を進めてまいります。	

0104-02	小学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育部学校教育課
0104-03	中学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育部学校教育課
予算の執行率が100%ではないから「概ね順調」との評価なのでしょうけれど、小学校、中学校ともに支給人数が目標を上回っているため、保護者の観点からは「達成済」と評価できる事業であると思います。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	御指摘のとおりですが、執行率が100%でないため「概ね順調」の評価となります。今後も、対象となるご家庭に周知を図り、適切に支給してまいります。	

施策5 教職員の資質能力の向上

0105-01	学校訪問指導事業	学校教育部学校教育課
指標1、2は学習指導改善研究事業でも指標にされていますので、本事業では指標としなくともよいと思います。これだけの訪問回数はすごいことだと思いますので評価も「達成済」で良いです【阿部】		
令和元年度の取組状況等	令和元年度は、新たに「Smile up 要請訪問」を新設しました。各学校の要請に基づき、教員の指導力向上のために指導主事が学校に出向き、指導・助言を行いました。学校の負担軽減のため、指導案の作成は求めず、指導時間も授業者の空き時間や放課後を使って一対一で行うことで、個に対応した充実した訪問となりました。 学力向上に効果のあった他県、他市等の取組を参考にさせていただきながら、今後も積極的に学校を訪問し、教員の指導力向上を図ってまいります。	
0105-01	学校訪問指導事業	学校教育部学校教育課
0105-02	学校指導改善研究事業	学校教育部学校教育課
毎年、様々な、その上、新しい対策を講じているにもかかわらず、加須市の児童、生徒の学力が今一つ伸び悩んでいるのはとても残念です。学力向上の評価県である秋田県や広島県などの情報を得て参考にしてみたいでしょうか。もちろん、地域性などがありますから、一律にはならないでしょうけれど、何かヒントがあるかもしれません。【大谷】【再掲】		
令和元年度の取組状況等	学力向上に向けた様々な取組が徐々に成果を上げ始め、加須市の児童生徒の学力は少しずつではありますが確実に上方に向かっております。他県の情報を得て、実態に合わせながら今後も学力向上に努めてまいります。	
0105-04	社会科副読本資料作成事業	学校教育部学校教育課
年々、理解が深まった児童の割合が減少しているのは残念ですが、令和2年度からの社会科副読本に期待します。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	令和2年度から3年間使用する社会科副読本を各小学校に配付しました。 今後は、子供たちが加須市についての理解を深められる授業となるよう、指導の手引きの編集を進めてまいります。	

施策6 社会の変化に対応する教育の推進

0106-02	サイエンススクール事業	学校教育部学校教育課
他市には存在しない素晴らしいプラネタリウムが本市には存在するのに100%の活用ではないことを、とても残念に思っています。予算の執行率が69%なので、さらに充実を図る機会が多々あると思います。ご一考ください。【大谷】		
令和元年度 の取組状況等	本事業における取組として、市内全小学校の4年生児童を加須未来館に派遣し、理科や環境学習との関連を図った体験活動等の充実努めているところです。予算については、児童送迎のためのバスの委託費を計上しておりますが、執行率については、活動の充実に合わせて適切に改善してまいります。加須未来館の活用については、継続的に関係者との相談を行っております。天体学習及びプラネタリウムの体験を中心に、児童の理科への興味・関心の向上を図ってまいります。 また、例年、市の初任者研修においても加須未来館を訪問し、授業への活用等への意識付けを行っております。 今後も、小学校及び中学校との連携を図り、加須未来館だからこそ学ぶことのできる体験の在り方を考えてまいります。	
0106-06	防災教育推進事業	学校教育部学校教育課
予算の執行率が33%であるのに、取組が100%ということは、とても高い評価だと思います。しかも、この事業が「命を守る」ことに直結し、卒業後に、どの地域に転居しても生かされることであることから「達成済」と考えられ、かつ今後も力を注いでいていただきたいと思います。【大谷】		
令和元年度 の取組状況等	御指摘いただいたとおり、「命を守る」ことができる児童生徒を育成していくため、今後も関係課、支所と連携して取組を継続してまいります。 また、令和2年度は「加須市防災ノート」を作成し、加須市内の公立小中学校に配付し、防災教育をさらに推進して参ります。	
0106-12	学校グリーンカーテン事業	学校教育部学校教育課
毎日の水やりは大変ですが、良い活動のため頑張っていたきたい。【阿部】		

令和元年度の取組状況等	市内全ての幼稚園及び小・中学校において、それぞれの特色を生かしたグリーンカーテン作りが展開されており、その啓発に努めております。グリーンカーテン作りを行うことが、子供たちの環境への興味・関心を高めることや、理科の学習との関連の中で学びを深めることにつながっております。令和2年度からは、予算がなくなっておりますが、引き続き、支援を続けながら啓発を行ってまいります。 今後も、地域の協力を得ながらこれらの活動を充実・発展できるよう努めてまいります。
-------------	---

施策7 グローバル化に対応する教育の推進

0107-01	中学校英語教育推進事業	学校教育部学校教育課
予算の執行率も93%、そして、生徒の成績も向上、ALTと触れ合える時数も大幅にアップ。本当に素晴らしいと思います。実績の高さの継続を期待しています。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	これからも英語教育の目標である「コミュニケーションを図る資質・能力」が育成されるよう、取組の充実を図ってまいります。	

施策8 キャリア教育・職業教育の推進

0108-02	市職員マンパワー活用事業	学校教育部学校教育課
指標の見直しを検討しているようですが、安易に目標を下げて「達成済」にしないよう注意してほしい。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	実情に合わない目標となっていたため目標値を設定し直しましたが、今後も各学校に本事業の活用事例を周知し、普及・啓発に努めてまいります。	

施策9 安全で快適な教育環境の整備・充実

0109-01	小学校施設整備事業	生涯学習部教育総務課
0109-02	中学校施設整備事業	生涯学習部教育総務課
耐震工事を含め、大規模改造工事が順調に進んでいることに安心いたしました。児童・生徒が安心して学ぶ場だけではなく、避難所となったときに市民が安心して過ごせるように、さらなる充実をお願いいたします。【大谷】		

令和元年度の取組状況等	令和２年度、全小中学校の校内ネットワーク整備工事及び田ヶ谷小学校の大規模改修工事を実施します。また令和２年度に長寿命化計画を策定しますので、この計画に基づき順次大規模改造工事を実施していきます。
-------------	---

0109-04	幼稚園及び小中学校空調設備整備事業	生涯学習部教育総務課
夏休み前は冷夏でありましたが、夏休み後の児童・生徒にとってのエアコン整備はとてもありがたいことです。特に命を脅かすほどの暑さの日々、これからの地球温暖化もさらに厳しくなるでしょうから、今後につながる素晴らしい取り組みだったと思います。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	令和元年度、幼稚園１３園の保育室と小中学校３０校の普通教室のエアコンを７月１日までに一斉稼働し、小中学校の音楽室、理科室、家庭科室、美術室、技術室等の特別教室に３月末までに整備をいたしました。	

基本目標２ 地域に信頼され、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進します

施策１ 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

0201-01	小学校健康推進事業	学校教育部学校教育課
0201-02	中学校健康推進事業	学校教育部学校教育課
歯科検診、病気予防や給食は「命をつなぐ」ことに直結し、加須市の取組はとても安心です。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	今後も引き続き、子供たちの健康推進に係る取組を進めてまいります。	

施策２ いじめ・不登校の根絶

0202-01	いじめ・不登校対策事業	学校教育部学校教育課
評価として「やや遅れている」となっていますが、他市に比べて、加須市の不登校生徒の割合は低いのではないかと思います。しかも、今や「無理をして学校に行く必要はない」という風潮があることを鑑みても、そんなに心配することではないと思います。ただ、不登校生徒さんへの個々人へのきめ細かな対応は必須であることは否めませんし、いじめによる不登校であるならば、その根絶を目指すのは言うまでもありませんが・・・。【大谷】		

令和元年度の取組状況等	いじめ・不登校については、重く受け止めており、敢えて「やや遅れている」といたしました。 引き続き、不登校児童生徒といじめを減らすために、さわやか相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、教育センターとの連携の強化等を図ってまいります。
-------------	--

施策3 食育の推進

0203-01	給食センター管理運営事業	学校教育部学校給食課
きめ細やかな対応が大変ですが、引き続きお願いします。【阿部】		
歯科検診、病気予防や給食は「命をつなぐ」ことに直結し、加須市の取組はとても安心です。【大谷】【再掲】		
令和元年度の取組状況等	今後とも学校給食センターを適正に管理運営し、栄養バランスに優れた安全安心な給食を提供していきます。	

施策5 学校・家庭・地域が一体となった教育の推進

0205-01	学校いきいきステーション事業	学校教育部学校教育課
市民の方々のご協力で事件・事故がほぼ無い街づくりの礎がこの事業から端を発していると思います。「達成済」の評価でも良いと思います。今後もさらに市民の方々からのご協力を期待し、さらに充実されますように、と願います。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	スクールガード・リーダーや子ども110番の家への御協力など、学校応援団の方々の見守りのお陰で、地域における子どもたちの安全が保たれていると捉えております。しかし、登録者数に減少傾向があることや、登録者の方の固定化など、考えなければならない課題もありますので、この点については適宜改善を図ってまいります。 今後も、継続した見守り活動に御協力いただけるよう広く呼びかけてまいります。	

0205-07	通学路安全対策事業	学校教育部学校教育課
毎年、良い結果となります。引き続き対応をお願いします。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	引き続き、各校からの改善要望をもとに対応してまいります。	

施策6 青少年の健全育成の推進

0206-01	成人式開催事業	生涯学習部生涯学習課
成人式に関しては、出席率や実行委員会の開催回数の問題ではなく、出席者のマナーの悪さをなんとかできないものかと毎年、思います。特にパストラルでの開催に関してのマナーの悪さは目に余るものがあります。他地域ではマナーが良いとの評価があるならば、魅力的なイベントか否かではなく、複数の中学校の卒業生が一同に会するからではないかと推察します。楽しみにしている成人者の心に傷が残るような成人式にならないように切に願います。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	新成人のマナーについては、会場内のアナウンスや実行委員からの呼びかけにより徹底して参りたいと考えております。 現在、市内4会場で開催している成人式は、令和2年度（令和3年1月開催）より、新成人の一体感を醸成するため、パストラルかぞの1会場での開催となります。 会場が1つになってもこれまでと変わることなく、参加する新成人にとって良い思い出として記憶に残る成人式となるよう、成人式実行委員と協働し、式典の運営に努めてまいります。	

0206-02	青少年健全育成事業	生涯学習部生涯学習課
実績、予算の執行率ともに「達成済」と評価をしても良いのではないかと思います。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	青少年の健全育成を図る事業を実施し、充実した事業を行うことができましたが、指標「少年の主張、講演会の観客来場人数」については、実績が目標を超えていないため「概ね順調」としております。	

基本目標3 人権を尊重した教育を推進します

施策1 学校等における人権教育の推進

0301-02	人権教育推進事業	生涯学習部生涯学習課
指標の見直しありがとうございます。「達成済」となり良い結果となりました。特定の地域での集会所学級は今後も続けるのでしょうか。【阿部】		

令和元年度 の取組状況等	集会所学級については、集会所又は隣保館の区域にある小学校5校、中学校3校を対象に行っている事業となることから、今後も引き続き現在の地域を対象に開催してまいります。
-----------------	---

施策2 家庭、地域社会における人権教育の推進

0302-03	人権教育推進事業	生涯学習部生涯学習課
0302-05	集会所管理運営事業	生涯学習部生涯学習課
ともに素晴らしい成果で加須市の人権擁護に大いに貢献していると思います。【大谷】		
令和元年度 の取組状況等	人権教育の推進について今後も引き続き進めてまいります。	

基本目標4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

施策1 生涯学習活動の促進

0401-04	市民学習カレッジ事業	生涯学習部生涯学習課
受講者数の増加は大変良い。特にセミナー後のサークル化率は素晴らしいです。【阿部】		
令和元年度 の取組状況等	市民がセミナー（講座）への参加を契機に、生涯学習活動を継続していけるよう、引き続き、セミナー（講座）後のサークル化を積極的に支援してまいります。	

0401-05	シニアいきいき大学事業	生涯学習部生涯学習課
確実に成果が出ている。大変良い活動です。【阿部】		
令和元年度 の取組状況等	平成国際大学と調整しながら、引き続き進めてまいります。	

0401-06	文化・学習センター管理運営事業	生涯学習部文化・学習センター
文化・学習センター管理運営事業で施設予約状況をホームページで周知していくなれば、公民館や空き店舗状況もホームページでの開示も可能ではないかと思います。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	文化・学習センター利用者の利便向上のため、継続して施設予約状況ホームページで周知してまいります。	

0401-07	加須未来館管理運営事業	生涯学習部文化・学習センター
未来館に行ったが設備が壊れていて遊べないなどの意見を多く聞きます。実態の把握は出来ていませんがいかがでしょうか。【阿部】		
他市には存在しない素晴らしいプラネタリウムが本市には存在するのに100%の活用ではないことを、とても残念に思っています。サイエンススクール事業の予算の執行率が69%なので、さらに充実を図る機会が多々あると思います。ご一考ください。【大谷】【再掲】		
令和元年度の取組状況等	逐次点検を行っているところですが、設備の修繕が必要な個所については速やかに対応してまいります。 プラネタリウムの活用についてですが、さらに多くの方に観覧していただけるよう広報に力を入れていきたいと考えています。	

0401-08	公民館施設整備事業	生涯学習部生涯学習課
地震や水害ハザードマップの配布と説明会が行われました。各公民館も避難所に設定されていることを改めて周知されています。万が一のためにも各部屋だけでなく炊事場などにもエアコンの設置や避難時の想定を進めてください。この夏に避難があった場合には機能できないと感じます。それほど公民館の需要は多いです。【阿部】		
文化・学習センター管理運営事業で施設予約状況をホームページで周知していくなれば、公民館や空き店舗状況もホームページでの開示も可能ではないかと思います。【大谷】【再掲】		
令和元年度の取組状況等	加須地域の公民館は一時避難所に指定されており、施設の改修状況等を考慮しながら、研究してまいります。 公民館の会議室等の空き状況の公開するための問題点を整理・研究してまいります。	

施策2 芸術文化の振興と郷土愛の醸成

0402-03	まちかど美術館推進事業	生涯学習部生涯学習課
文化・学習センター管理運営事業で施設予約状況をホームページで周知していくなれば、公民館や空き店舗状況もホームページでの開示も可能ではないかと思います。【大谷】【再掲】		
令和元年度の取組状況等	まちかど美術館掲載店舗等は、ホームページ公開の問題や影響を商工会等と協議するなど、研究してまいります。	

施策3 文化財の保存・活用

0403-02	加須インターネット博物館管理運営事業	生涯学習部生涯学習課
インターネット博物館の内容は良く出来ています。行っていると思いますが、改めて学校などに周知していただき加須市のことを知っていただきたいです。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	資料館の社会科見学や市内新採用教職員研修の際に紹介しておりますが、継続し、広く利用していただけるように周知を図ってまいります。 また、以前、情報を大幅に追加した際に校長会にて周知いたしましたが、今後も機会を捉えて校長会等で周知を図ってまいります。	

0403-03	伝統文化継承支援事業	生涯学習部生涯学習課
郷土かるた大会は合併後の事業としてはしっかりと定着した事業となる。今後とも継続発展をお願いします。【阿部】		
他市から転居してきた者として、伝統文化を継承する「加須市郷土かるた」には驚愕し、感動しました。しかも、小1から郷土かるたに親しみ、成人しても、しっかりと記憶に残る郷土への知識・愛につながっています。永遠の継続事業として期待しています。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	子どもたちが、郷土の伝統や歴史に触れながら郷土への誇りと愛着がもてるよう、かるたの普及に努めつつ、子どもが参加したくなるような魅力ある加須市郷土かるた大会を開催してまいります。	

施策4 図書館サービスの充実

0404-01	図書館資料整備事業	生涯学習部図書館課
---------	-----------	-----------

0404-02	図書館管理運営事業	生涯学習部図書館課
0404-03	図書館まつり開催偉業	生涯学習部図書館課
0404-04	視聴覚ライブラリー事業	生涯学習部図書館課
0404-05	子ども読書活動推進計画振興管理事業	生涯学習部図書館課
0404-06	絵本との親子ふれあい事業	生涯学習部図書館課
他市に誇ることができる図書館を有しているにも関わらず、市民一人当たり年間貸し出し数の少なさを残念に思っています。マイナンバーカードでの貸し出し、自宅のパソコンでの蔵書確認など、徐々に充実が図られていますが、それらの周知に力を注ぐ必要があると思います。また、「本」に親しむ工夫を学校教育現場で充実を図ることはできないでしょうか。ネットの台頭で仕方がない昨今かもしれませんが、一人静かに読書を楽しみ、想像力を働かせることは、健やかなる成長に欠かせないものだと思います。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	貸出数の減少については、インターネット、スマートフォン、電子書籍等のIT機器の普及や、家庭での読書習慣の希薄等が主な要因と考えられます。 こうした中、図書館の利用機会を増やすため、市民ニーズに対応した図書館資料の整備（計画的な図書館資料の購入や受入、リクエスト本の購入等）や、マイナンバーカードで図書館資料を借りられるサービスの拡充等を行うなど、利用しやすい環境整備の充実に努めております。 また、子どもが自ら読書に親しみ、読書を楽しむ習慣を身に付けていけるよう、乳児への絵本のプレゼントや読み聞かせ、市内の小・中学校等へ図書館だよりの配布、団体貸出、ブックトーク等を行っています。 今後もこれらの取組を継続するとともに、ホームページや市報かぞ、図書館だより等を通じて積極的に情報発信をしていきます。	

0404-04	視聴覚ライブラリー事業	生涯学習部図書館課
今後、故障等で終了する予定の事業として認識しています。予算もないこともあり管理事業としては終了で良いのではないのでしょうか。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	今後の方向性について、視聴覚機材及び教材が使用不可能となるまでは事業を継続し、利活用していき、使用不可能となった場合は、事業を終了します。	

0404-08	加須市の絵本作成事業	生涯学習部図書館課
独自の絵本製作する取組でしたが実施はどうだったのでしょうか。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	加須市の絵本としては、平成２８年度に「およげ おおきな こいのぼり」の絵本１，０００冊を増刷し、おはなし会や公共施設等に配布、一部を各図書館で販売するほか、特集展示で絵本のＰＲをするなどしております。今後も郷土愛を醸成するため、作成した絵本を活用してまいります。	

基本目標５ スポーツ・レクリエーションの振興を図ります

施策１ 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の推進

0501-02	スポーツ教室等開催事業	生涯学習部スポーツ振興課
事業の改善点にも掲げられていますが、周知方法の見直しを図られてはどうかと思います。本市ならではの体験型教室も多々あるのに、とても残念に思います。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	スポーツクライミング教室では、市外の方も多く参加しています。また、小学生を対象とした教室の開催については、募集チラシを小学校等でも配布し周知しました。	

0501-03	スポーツ普及推進事業	生涯学習部スポーツ振興課
委員の負担を軽減するため会議回数を減らすなら、合わせて目標も見直すこと。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	スポーツ推進委員協議会の会議開催数は、議題により開催を調整しました。	

0501-04	グラウンドゴルフ推進事業	生涯学習部スポーツ振興課
0501-05	市民体育祭支援事業	生涯学習部スポーツ振興課
元気な高齢者が多い本市においてグラウンドゴルフや市民体育祭の充実は心身ともにさらなる健康増進、人との交流、など、良い点ばかりだと思います。「概ね順調」との評価ですが、「達成済」と評価をしても良いのではないかと思います。【大谷】		

令和元年度の取組状況等	グラウンドゴルフは、公園でも行えるものであり老人会や自治会などでも積極的に行われているため増える計画としたものです。 なお、評価に関しては、評価基準に基づくものであり、「概ね順調」としたものです。
-------------	--

0501-06	健康づくりウォーキング事業	生涯学習部スポーツ振興課
0501-08	こいのぼりマラソン大会開催事業	生涯学習部スポーツ振興課
0501-09	加須ふじの里駅伝大会支援事業	生涯学習部スポーツ振興課
マラソンは人気なのにウォーキングは目標達成に届かないのは、どこに問題があるのでしょうか。マラソンは全国的に人気スポーツであるので、他市からの参加者も多く、さらに人気度を上げているのかもしれませんが。ウォーキングも近隣の街に案内をしてみてもいいかがでしょうか。加須市の観光にも一役買うかもしれません。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	評価基準がウォーキング大会回数であり、雨天により中止となった大会があり、目標達成していません。ただし、各体育協会やスポーツ推進委員協議会で開催している大会が多く、市外の参加はほとんどありません。	

0501-08	こいのぼりマラソン大会開催事業	生涯学習部スポーツ振興課
新たな取組をしているがコースの魅力が問題。近隣の市でのコースは良いとの声は大きい。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	コース変更に伴い、沿道の自治会のみなさんにご協力いただき沿道応援を充実し魅力あるコースとなるよう努めており、参加者から好評をいただいております。	

0501-09	加須ふじの里駅伝大会支援事業	生涯学習部スポーツ振興課
定員を決めて管理するのはよいが駅伝大会の需要は大きい。色々な地域からも参加が多く出来れば増やして管理できる方向で検討していただきたい。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	現在のコースにおいて参加者の安全を確保するとともに参加者の駐車場の確保から現状以上の定員を増やすことができない状況です。	

0501-10	総合型地域スポーツクラブ育成事業	生涯学習部スポーツ振興課
予算執行率、研修会ともにゼロはとても残念です。今後に期待します。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	総合型地域スポーツクラブに関する研修会は、行っていませんが、現在、平成国際大学が中心となり総合型のスポーツクラブの立ち上げに向け進めています。 みずわスポーツクラブについては、年々参加者が減少し、子どもたちの参加がなくなる状況となり、内容や会員の見直しなどを行ってきましたが、スポーツ振興くじからの助成金がなくなり、運営が困難になり解散したものです。	

施策2 スポーツ・レクリエーションに親しむことができる環境づくり

0502-02	スポーツ施設管理事業	生涯学習部スポーツ振興課
0502-04	スポーツ施設安全点検事業	生涯学習部スポーツ振興課
事故0件は素晴らしいです。引き続き安心・安全な施設維持をお願い致します。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	引き続き、利用者が安心安全に施設利用できるよう維持管理を徹底します。	

0502-04	スポーツ施設安全点検事業	生涯学習部スポーツ振興課
不具合による事故発生件数がゼロはとても素晴らしい「達成率」だと思います。【大谷】		
令和元年度の取組状況等	引き続き、利用者が安心安全に施設利用できるよう維持管理を徹底します。	

施策3 スポーツを活用した地域活性化の推進

0503-01	全国大会等支援事業	生涯学習部スポーツ振興課
費用執行率が8%と少ない。【阿部】		
大会回数や参加者数は概ね目標値に達しているのに、予算の執行率が8%というのはそもそもの予算の立て方に問題があるのではないのでしょうか。今後は東京オリンピックも開催されることですから、せっかくのトライアスロン・自転車競技を盛り立てていただきたい		

いと思います。【大谷】	
令和元年度の取組状況等	令和元年度では、PR用や大会当日を盛りあがるためのポスター等を掲示するためのロール紙等を購入しました。

0503-02	女子硬式野球振興事業	生涯学習部スポーツ振興課
観客数増加は定着してきた証拠です。引き続き広報活動をお願いします。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	引き続き、女子硬式野球大会の振興に努めます。	

0503-03	県立騎西高等学校跡地活用促進事業	生涯学習部スポーツ振興課
利用については需要が多いことをよく聞きますので今後に期待しています。グラウンドのみだけでなく建屋の上階層の計画もお願いします。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	令和2年4月1日から彩の国KAZOヴィレッジの利用促進のため、市内スポーツ団体等が利用する場合、登録団体と同じ料金（1／2）で利用できる施設となりました。 グラウンド以外の施設の利活用についても、引き続き県と検討してまいります。	

0503-04	オリンピック・パラリンピック関連事業	生涯学習部スポーツ振興課
初めてで期間限定の事業です。色々とチャレンジして盛り上げていただきたいです。【阿部】		
令和元年度の取組状況等	事前トレーニングキャンプは、日程が合わず開催できませんでしたが、小中学校におけるコロンビア大使館やコロンビア出身の国際交流協会会員による学校訪問事業を行うなど機運醸成を図りました。	

6 学識経験者の意見

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項」の規定に基づき、教育に関する学識経験を有する方の知見を活用するため、令和元年度の取組状況について、元加須市教育委員の仲山利樹氏及び前加須市教育委員の加藤久佳氏から御意見をいただきました。

(1) 評価に関する全体的な意見

① 仲山 利樹氏

加須市の教育行政が市民の期待に応える大きな成果を挙げていることが分かる評価結果です。市教委の皆様的一年間のご尽力に敬意と感謝を申し上げます。令和2年度も存分の活躍をされ、より一層の成果を挙げられることを望んでおります。

各事業等は成果指標の実績値で評価をしています。評価の信頼性を更に上げるためにも、毎年度、事業の目的・取組内容等に合致した成果指標であるかの検討を引き続きお願いいたします。そのことが事業の充実に結び付くと思います。

② 加藤 久佳氏

ほとんどの事業で目標値の設定が難しいと思われます。実績値が良い値であっても、事業として必ずしも成功しているとはいえない。また、実績値が悪い値であっても、事業として必ずしも失敗しているとはいえない。

次に、加須市小中学校の学力ですが、埼玉県では平均より下です。しかし、私は加須市の学力は低くないと思います。学力が低く出る傾向は、学習をする環境が整っていない家庭の児童・生徒が多いからではないでしょうか。学校だけの問題ではないと思います。

最後に、幾つかの事業は無理に実施しているのではないのでしょうか。時代に合わない事業は見直しまたは廃止する必要があります。

(2) 各事業についての意見・感想

基本目標1 確かな学力と学ぶ力を育成します

施策1 一人一人を伸ばす教育の推進

0101-01	少人数学級推進事業	学校教育部学校教育課
「指導の充実」等について「指標」を設けて、できれば数値化し、実績を評価できないものではないでしょうか。評価の理由がより明確に理		

解できます。		
非常勤講師等の配置の有無による指導等の違いが比較できるとより一層良いと思います。【仲山】		
加須でも少人数の学級があります。大人数の活動を実施する事業を行ってほしい。【加藤】		

0101-02	学力アップ事業	学校教育部学校教育課
「指標」に示された「割合」について、非常勤講師等の配置前との比較ができると、配置の成果が明確になると思います。【仲山】		
家庭環境で学力の差が出ています。基礎学力の低い児童・生徒をサポートする必要があります。【加藤】		

0101-05	河野博士育英事業	学校教育部学校教育課
奨学生の高校卒業後進路の追跡調査も必要ではないでしょうか。【加藤】		

施策4 特別教育の推進

0104-01	特別支援教育推進事業	学校教育部学校教育課
事業の目的、取組内容、決算額等を考えると、示された「指標」だけで「大幅に遅れている」の評価は残念です。決算額等に見合う「指標」に変更されてはいかがでしょうか。【仲山】		
加須市では、ほぼ小中学校には特別支援学級があります。しかし、特別支援学級の児童・生徒が一人で最適な教育ができるか。チームを作り学級運営をする方が良いのではないのでしょうか。学区外の通学であれば市がバスなどでサポートするべきではないのでしょうか。【加藤】		

施策5 教職員の資質能力の向上

0105-01	学校訪問指導事業	学校教育部学校教育課
学校訪問による「指導」が授業改善に結び付いていることが分かる「指標」を設けることができると良いと思います。【仲山】		

施策6 社会の変化に対応する教育の推進

0106-01	学校 I C T 教育活用事業	学校教育部学校教育課
教員が実際に I C T を活用した授業の実践に関する「指標」にはいかがでしょうか。事業の目的により合致していると思います。 【仲山】		
G I G A スクールに向けて、先生方の研修を充実して、端末を活用し、学力向上を望みます。【加藤】		

0106-02	サイエンススクール事業	学校教育部学校教育課
加須市ならではの事業です。市内全児童が年一回はプラネタリウムを活用できると良いと思います。【仲山】		

0106-06	防災教育推進事業	学校教育部学校教育課
平日の昼間に発生した災害は、地域に大人がいるとは限らない。中学生ができる防災指導を望みます。【加藤】		

施策9 安全で快適な教育環境の整備・充実

0109-01	小学校施設整備事業	生涯学習部教育総務課
0109-02	中学校施設整備事業	生涯学習部教育総務課
ここ数年で、小中学校エアコン設置・G I G A スクールなどで教育事業費が増えていますが、学校校舎の改善は必要です。 本格的に学校の統廃合が必要ではないでしょうか。【加藤】		

0109-04	幼稚園及び小中学校空調設備整備事業	生涯学習部教育総務課
快適な学習環境がついに整いました。児童生徒の今まで以上の頑張りに期待しています。【仲山】		

基本目標 2 地域に信頼され、豊かな心と健やかな体を育む取組を推進します

施策 2 いじめ・不登校の根絶

0202-01	いじめ・不登校対策事業	学校教育部学校教育課
G I G Aスクールでの端末を有効に活用して、不登校の児童・生徒にオンラインホームルームやオンライン授業などで登校前訓練をして普通に登校できるサポートができれば良いと思います。【加藤】		

0202-02	教育センター運営事業	学校教育部学校教育課
更に力をつけたいと考えている教員、力をつけなければならない教員のために、ますます充実した研修会の企画をお願いします。【仲山】		

施策 3 食育の推進

0203-01	給食センター管理運営事業	学校教育部学校給食課
安全安心でおいしい給食のPRをもっとしてはいかがでしょうか。献立を文字ではなく画像で紹介する（毎日更新）と市民も喜びます。試食会もまた企画されてはいかがでしょうか。【仲山】		
安全・安心な材料、衛生管理を万全にし、100%安全・安心な給食を提供してください。【加藤】		

0203-02	給食費収納対策事業	学校教育部学校給食課
素晴らしい収納率です。引き続きご尽力ください。【仲山】		
給食費を徴収するのは必要だが、先生方が徴収作業する事は必要あるのでしょうか。【加藤】		

施策 5 学校・家庭・地域が一体となった教育の推進

0205-01	学校いきいきステーション事業	学校教育部学校教育課
学校応援団の方の高齢化進んでいます。新規の応援団を増やす事をするべきではないでしょうか。【加藤】		

0205-02	地域密着型教育広報事業	学校教育部学校教育課
トップページに違いがありますが、各学校のホームページ、とてもよく更新、整備されています。トップページには、最新の記事等があると良いです。毎日の給食の献立なども載せてはいかがでしょうか。保護者等の閲覧数も増えると思います。【仲山】		

0205-03	あいさつふれあい推進事業	学校教育部学校教育課
市役所からのお知らせ（防災無線）の冒頭に、「あいさつ さわやか かぞのまち」を挿入してはいかがでしょうか。【仲山】		

施策 6 青少年の健全育成の推進

0206-01	成人式開催事業	生涯学習部生涯学習課
令和2年度からパストラルかぞ、1会場で行われます。人数が増えるので、式前には周辺で渋滞が予測されるので誘導などスムーズに対応して式に遅れない人を出さないでほしい。【加藤】		

基本目標 4 生涯にわたる学びの支援や芸術・文化の振興を図ります

施策 1 生涯学習活動の促進

0401-01	生涯学習推進計画策定事業	生涯学習部生涯学習課
回答者の選定に一工夫され、もう少し回答率のあがる調査にしてはいかがでしょうか。【仲山】		

0401-07	文化・学習センター管理運営事業	生涯学習部文化・学習センター
バリアフリーなど施設修繕を行っているので、利用者数が増えてほしいです。【加藤】		

施策2 芸術文化の振興と郷土愛の醸成

0402-03	まちかど美術館推進事業	生涯学習部生涯学習課
出展者が店舗に展示物を持って行く数が減っています。もうこの事業は終了しても良いのではないのでしょうか。【加藤】		

施策3 文化財の保存・活用

0403-01	騎西・北川辺郷土資料館管理運営事業	生涯学習部生涯学習課
騎西資料館のバックヤードには貴重な出土品が多くあります。新たに展示館を作る必要はありませんが、貴重な出土品を展示する必要があります。【加藤】		

0403-02	加須インターネット博物館管理運営事業	生涯学習部生涯学習課
よく整備された博物館です。ちょくちょく閲覧したくなるような工夫があると一層充実すると思います。「るび」をつけると小さな子供が理解できます。期待しています。【仲山】		

0403-03	伝統文化継承支援事業	生涯学習部生涯学習課
加須市郷土かるたは加須の歴史を知る上で大変すばらしい。しかし、加須市郷土かるた大会は競技かるた大会になってしまった。本来の趣旨から外れてしまった。【加藤】		

施策4 図書館サービスの充実

0404-02	図書館管理運営事業	生涯学習部図書館課
マイナンバーカードでの貸出は、どのように利便性の向上につながるのでしょうか。利用者としての登録だけで済むのではないのでしょうか。【仲山】		
加須には立派な図書館が4館あります。加須市の規模・財政面から4館の存続を見直す必要があるのではないのでしょうか。【加藤】		

基本目標 5 スポーツ・レクリエーションの振興を図ります

施策 1 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の推進

0501-03	スポーツ教室等開催事業	生涯学習部スポーツ振興課
40年も前、各地域でソフトボールが盛んでした。スポーツ教室がきっかけとなり、新しいスポーツが各地域で盛んになることを期待しています。2022年のアジア大会のメダル種目に「eスポーツ」が含まれると聞きました。加須市でも取り組んでみてはいかがでしょうか。取り組んでいる(?)人は多いと思います。いろいろ問題はあると思いますが。 女子を対象にした野球教室・ソフトボール教室を開催し、女子硬式野球振興の下地作りをしてはいかがでしょうか。【仲山】		

0501-06	市民体育祭支援事業	生涯学習部スポーツ振興課
目標値と実績がかけ離れています。事業の見直しが必要ではないでしょうか。【加藤】		

0501-08	クライミング普及事業	生涯学習部スポーツ振興課
制限があるのですが、できればホームページの画像を増やせないでしょうか。引き続き加須の知名度アップ、地域の活性化にご尽力ください。【仲山】		

施策 3 スポーツを活用した地域活性化の推進

0503-02	女子硬式野球振興事業	生涯学習部スポーツ振興課
体育館の中にある展示場の展示物を工夫する必要があります。歴史ある展示物がもったいない。 西武ライオンズと提携したので女子硬式野球の発展を期待します。加須市が女子硬式野球の聖地になってほしい。【加藤】		

0503-04	オリンピック・パラリンピック事業	生涯学習部スポーツ振興課
加須の児童・生徒をコロンビアにホームステイをさせる。児童・生徒からコロンビアを紹介して交流を深める。【加藤】		

7 おわりに

加須市では、本市の教育を総合的かつ計画的に推進するため、平成29年3月に「加須市人づくりプラン」を作成しました。令和元年度における事務事業の点検及び評価は、このプランを踏まえ、教育委員会関連の全99事業を対象としました。

評価の結果、「目標を達成」が33事業、「概ね達成」が56事業であり、89.9%の事業を円滑に実施することができました。これらの事業については、より効果的な取組内容を検討しながら、引き続き取り組んでまいります。

一方で、「やや遅れている」が7事業、「大幅に遅れている」が3事業と、10.1%の事業については、事業が遅れている状況となっております。各事業の目標を達成するため、内容を精査するとともに、改善に向けた見直しを行ってまいります。

今回、元加須市教育委員の仲山利樹氏及び加藤久佳氏の2名の学識経験者から、取組全般及び各事業について貴重な御意見をいただきました。これらのご意見を生かしながら、自己評価で見つかった課題とともに、各事業の取組の改善につなげてまいります。また、点検及び評価の様式や方法についても、よりわかりやすく、より適切なものとなるよう、引き続き検討を進めてまいります。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一部の事業については、縮小や延期等をせざるを得ない状況が生じております。教育行政におきましても、3密の回避やこまめな手洗いの実施等の「新たな生活様式」を踏まえた上での事業推進やICTの更なる活用による事業の活性化等、新たな工夫を重ねることやこれまで以上にきめ細かに対応することが求められております。

そうした状況下におきましても、引き続き、教育委員会の事務事業の点検及び評価を実施し、効果的な教育行政を推進してまいります。

令和2年9月
加須市教育委員会